

保健衛生年報

平成30年度

岡山市保健福祉局

は じ め に

この保健衛生年報は、本市の保健衛生、生活衛生に関する事業をご理解いただくため、平成29年度の事業実績等の概要をまとめたものです。

平成29年度は第7次介護保険事業計画・高齢者福祉計画、第5期障がい者福祉計画・第1期障害児福祉計画、第3次食育計画、第2次データヘルス計画などの改定に加えて、新たに自殺対策計画及び地域福祉計画たる地域共生社会推進計画を策定しました。

保健管理課・保健所・心の健康センターが中心となって、南海トラフを震源とする地震等の大規模災害時の保健・医療・衛生対策をまとめた岡山市保健医療救護計画を策定しました。

健康づくりに関連して、平成25年度から取り組んできた「健康市民おかやま21（第2次）」及び、平成25年度策定の歯科保健計画の中間評価を行いました。健康寿命延伸を巡っては、かるうまレシピの活用や「岡山まるごと！健幸ポイントプロジェクト」といった事業を実施しました。精神保健分野では措置入院患者の退院調整プログラムの開発に取り組んだほか、退院促進を図るべく、市内長期入院全患者の台帳を作成しました。保健センターでは地域包括ケアシステムの構築を目指してささえあい体制整備事業に取り組み、各中学校区に協議体ができました。

平成30年4月の難病事務の県からの委譲に向けた準備、北区北保健センター一建部分館の改修・バリアフリー化など、保健サービスの拡充に資する事業にも取り組みました。

国の動向としては、民泊サービスの増加に対応した旅館業法の改正や、東京オリンピック・パラリンピックの開催も見据えた受動喫煙防止対策の議論が進められました。

本書を今後の地域保健の推進と本市の保健衛生の向上のため、広く皆様に役立てていただければ幸いです。

平成30年7月

岡山市保健所長 松岡 宏明

目 次

第1章	岡山市の概要	
1	地 勢 等	3
2	人 口	4
	(1) 人口推移、構成等	4
3	機 構	6
4	事務分掌	7
5	人員配置	12
	(1) 職種別人員配置	12
	(2) 保健所における各種検査員の職種	13
6	平成30年度予算	14
7	関係施設	15
第2章	総合健康推進事業	
1	健康市民おかやま21（第2次）	19
2	健康危機管理	20
第3章	保健衛生・統計	
第1節	統 計	23
1	保健の統計調査の概要	23
2	人口動態	24
	(1) 人口動態年表	24
	(2) 1日あたりの人口動態	26
	(3) 出生率・死亡率の年次推移	26
3	出生統計	27
	(1) 出生数、性別／体重別	27
	(2) 出生数（率）、出生順位別／母の年齢別	27
	(3) 出生数、母の年齢／体重別	28
	(4) 低体重児の出生数、妊娠週数別／体重別	28
	(5) 合計特殊出生率	28
4	死亡統計	29
	(1) 年齢別死亡数	29
	(2) 死因別死亡数	30
	(3) 死亡数、主要死因別／保健センター別	32
	(4) 主要死因の年次別・中学校区別死亡数	34
	(5) 年次主要死因	36
	(6) 標準化死亡比（SMR）及び過剰死亡数（／5年）の年次推移	37
	(7) 乳児死亡数、乳児死因数	37
	(8) 死亡場所	38
5	死産統計	41
	(1) 自然－人工別死産の年次推移	41
	(2) 死産数（率）、自然－人工別／母の年齢別	41

(3) 死産数（率）、自然—人工別／妊娠週数別	4 1
第2節 救急医療体制	4 2
1 初期救急医療体制	4 2
(1) 休日夜間急患診療所運営事業	4 2
(2) 在宅当番医制事業	4 3
(3) 専門科医在宅当番医制事業	4 4
2 二次救急医療体制	4 5
(1) 病院群輪番制病院運営事業	4 5
(2) 協力病院当番制病院運営事業	4 5
3 三次救急医療体制	4 6
4 精神科救急医療体制	4 6
5 災害医療救護体制	4 6
第4章 医 療	
第1節 医 務	4 9
1 医療施設の状況	4 9
(1) 医療施設数	4 9
(2) 病院・一般診療所の病床種別ごとの施設数	4 9
(3) 病院・一般診療所・歯科診療所の病床数	4 9
(4) 病院・診療所・助産所数	5 0
(5) 医療関係従事者数	5 0
2 医療関係事務	5 1
(1) 医務関係許可件数	5 1
(2) 免許等各種受付・交付	5 1
3 医療相談	5 1
4 立入検査等の状況	5 2
(1) 医療法第25条に基づく立入検査	5 2
(2) 医療法第27条に基づく立入検査	5 2
(3) 臨床検査技師等に関する法律第20条の5に基づく立入検査	5 2
第5章 保 健 事 業	
第1節 母子保健事業	5 5
1 相談・普及啓発事業	5 6
(1) 親子（母子健康）手帳の交付	5 6
(2) 健康相談	5 6
(3) 健康教育	5 7
(4) 訪問指導事業	5 8
(5) こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）	5 9
(6) 養育支援訪問事業	5 9
(7) ハイリスク妊産婦連絡票	5 9
(8) 低出生体重児・ハイリスク新生児訪問連絡票	5 9
2 検査、健康診査	6 0
(1) 妊婦一般健康診査・妊婦超音波検査・妊婦血液検査・妊婦クラミジア抗原検査	

・B群溶血性レンサ球菌（GBS）検査	60
(2) 乳児一般健康診査	60
(3) B型肝炎母子感染防止事業	61
(4) 先天性代謝異常等検査	61
(5) 新生児聴覚検査	61
(6) 3～5か月児健康診査	62
(7) 7・8か月児健康診査	62
(8) 1歳6か月児健康診査	63
(9) 三歳児健康診査	64
3 要経過観察乳幼児対策事業	65
4 医療等援護	66
(1) 未熟児養育医療の給付	66
(2) 自立支援医療（育成医療）の給付	66
(3) 不妊に悩む方への特定治療支援事業	66
5 おやこクラブの育成	67
第2節 歯科保健事業	68
1 母子歯科保健事業	69
2 成人・高齢者歯科保健事業	69
第3節 健康増進事業	70
I 健康増進事業	70
1 年度別健康増進事業の実施状況	71
2 健康教育	72
3 健康相談	72
4 健康診査	73
(1) 健康診査年度別受診者数	73
(2) 健康診査受診結果	74
5 訪問指導	82
6 元気の出る会	82
II 健康増進栄養事業	83
1 栄養改善事業	83
(1) 栄養運動指導実施状況	83
(2) 栄養相談実施状況	83
(3) 特定給食施設指導	84
(4) 特別用途食品表示許可	85
(5) 食品表示基準（栄養成分表示等）及び誇大表示に関する相談・指導及び 該当食品の収去	86
(6) 「栄養成分表示の店」登録事業（県への協力事業）	86
2 市民の健康づくり推進事業	86
(1) 食生活改善事業実施状況	86
(2) 栄養教室開催状況	86
3 健康づくりのための運動普及推進事業	87

(1) 運動普及事業実施状況	87
4 たばこ対策事業	87
(1) 「禁煙・完全分煙実施施設」認定事業（県への協力事業）	87
III 「健康市民おかやま21」関連事業	88
1 「健康市民おかやま21」推進会議	88
2 「健康市民おかやま21」普及啓発部会	88
3 「健康市民おかやま21」活動評価部会	88
4 職域・保険者連絡会	88
5 地域別推進会議	88
6 「健康市民おかやま21」推進宣言施設等登録事業	89
7 平成29年度に実施したその他の主な事業	89
IV 実習生・歯科医師臨床研修指導	90
1 実習生指導	90
2 歯科医師臨床研修指導	90
第4節 精神保健事業	91
I 保健所	91
1 精神障害者の医療	91
(1) 措置入院	91
(2) 医療保護入院	91
2 障害者総合支援法及び精神障害者保健福祉手帳に係る事務	92
(1) 自立支援医療費（精神通院）	92
(2) 自立支援医療費（精神通院）支払い事務	92
(3) 自立支援給付（障害福祉サービス）・地域生活支援事業給付	92
(4) 精神障害者保健福祉手帳の交付	92
3 地域精神保健活動	93
(1) 普及啓発	93
(2) 相談・支援事業	93
(3) 精神障害者地域交流事業	94
(4) 精神障害者社会参加地域啓発事業	94
(5) 地域精神保健福祉連絡会	94
(6) ケース検討会	94
4 社会復帰対策	94
(1) 当事者会、家族会活動の支援	95
(2) 精神障害者ピアサポーター活動支援事業	95
(3) 地域活動支援センターⅠ・Ⅱ・Ⅲ型事業所等への助成	95
II こころの健康センター	96
1 精神保健福祉相談・支援	96
(1) 専門相談	96
(2) こころの電話相談	96
(3) 来所相談	96
(4) 訪問	96

(5) 診察	9 6
2 地域での支援体制の基盤づくり	9 7
(1) 地域関係機関への技術援助	9 7
(2) 人材育成	9 7
(3) 精神障害者地域支援システム整備事業	9 7
(4) こころの健康早期支援事業	9 8
(5) 児童思春期精神保健対策事業	9 9
(6) ひきこもり対策推進事業	1 0 0
(7) 依存症対策推進事業	1 0 0
(8) 自殺対策推進センター事業	1 0 1
3 こころの健康についての普及啓発	1 0 2
4 自立支援医療費(精神通院医療)の支給認定、発行	1 0 2
5 精神障害者保健福祉手帳の判定、発行	1 0 2
6 精神医療審査会の運営	1 0 2
(1) 精神医療審査会審査件数	1 0 3
(2) 専用電話回線による入院患者からの相談延件数	1 0 3
III その他	1 0 3
1 精神科救急医療体制整備事業	1 0 3
(1) 精神科救急情報センター事業	1 0 3
(2) 精神科病院群輪番体制整備事業	1 0 4
(3) 精神科救急常時対応型医療施設事業	1 0 4
2 精神科病院に対する実地指導及び実地審査	1 0 5
3 岡山市認知症疾患医療センター	1 0 5
4 岡山市障害者生活支援センター“こらーれ”	1 0 5
5 岡山市精神保健事業の体系	1 0 6
第5節 特定保健対策事業	1 0 7
1 難病対策事業	1 0 7
(1) 医療費等の助成制度	1 0 7
(2) 地域療養の支援	1 0 8
(3) 福祉施策の推進	1 0 9
(4) 患者会への支援	1 0 9
2 小児慢性特定疾病対策事業	1 1 0
3 臓器・骨髄移植等推進事業	1 1 0
4 原子爆弾被爆者対策事業	1 1 1
(1) 被爆者健康手帳交付状況	1 1 1
(2) 被爆者健康診断実施状況	1 1 1
(3) 各種手当の支給状況	1 1 1
第6節 感染症対策事業	1 1 2
1 予防接種事業	1 1 2
2 感染症対策事業	1 1 3
(1) 感染症予防対策	1 1 3

(2) 一、二類感染症発生状況	1 1 4
(3) 三類感染症（5 疾病）発生状況	1 1 4
(4) 病原体検査実施状況	1 1 4
(5) 四、五類感染症発生状況	1 1 4
3 結核予防事業	1 1 6
(1) 健康診断	1 1 6
(2) 患者管理	1 1 7
(3) 結核医療費	1 1 7
4 エイズ対策事業	1 1 8
(1) エイズ・性感染症(STD)・性教育出前講座	1 1 8
(2) エイズ対策研修会	1 1 8
(3) 世界エイズデーにおける普及啓発活動	1 1 8
(4) HIV検査普及週間における普及啓発活動	1 1 9
5 特定感染症検査等事業	1 1 9
(1) 特定感染症検査等事業	1 1 9
(2) ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業	1 1 9
第7節 地域保健活動	1 2 0
1 地区組織育成	1 2 0
(1) 岡山市愛育委員協議会	1 2 0
(2) 岡山市栄養改善協議会	1 2 0
2 保健師活動	1 2 0
(1) 保健師活動状況	1 2 1
(2) 対象別訪問状況	1 2 1
(3) 対象別活動状況	1 2 2
3 地域保健推進会議	1 2 2
第6章 生活衛生事業	
第1節 食品衛生事業	1 2 7
1 食品営業施設及び監視指導状況	1 2 7
2 行政処分等状況	1 2 7
3 衛生教育実施状況	1 3 0
4 収去検査状況及びふき取り検査	1 3 1
5 苦情処理の状況	1 3 1
第2節 食肉衛生事業	1 3 2
1 食肉衛生対策	1 3 2
(1) とちく場の概況	1 3 2
(2) 食品衛生法に基づく検査	1 3 3
2 食鳥処理衛生対策	1 3 3
(1) 監視指導の状況	1 3 3
第3節 薬事衛生事業	1 3 4
1 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 関係許可施設数及び監視状況	1 3 4

2	毒物劇物取締法関係登録施設数及び監視状況	1 3 5
3	苦情・相談処理件数	1 3 5
第4節	環境衛生事業	1 3 6
1	環境衛生営業関係業務	1 3 6
(1)	興行場施設数及び監視指導件数	1 3 6
(2)	公衆浴場施設数及び監視指導件数	1 3 6
(3)	旅館業施設数及び監視指導件数	1 3 6
(4)	理容所施設数及び監視指導件数	1 3 6
(5)	美容所施設数及び監視指導件数	1 3 6
(6)	クリーニング所施設数及び監視指導件数	1 3 7
(7)	特定建築物施設数及び監視指導件数	1 3 7
(8)	温泉施設数及び監視指導件数	1 3 7
(9)	遊泳用プール施設数及び監視指導件数	1 3 7
(10)	公衆浴場対策	1 3 7
(11)	衛生教育実施状況	1 3 7
(12)	苦情相談件数	1 3 8
(13)	環境衛生業務関連検査状況	1 3 8
2	水道衛生に関する事業	1 3 9
(1)	専用水道、簡易専用水道、小規模貯水槽水道	1 3 9
3	家庭用品安全対策事業	1 3 9
4	雑草除去事業	1 4 0
第5節	動物衛生事業	1 4 1
1	動物衛生事業	1 4 1
(1)	狂犬病予防法に基づく犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付状況	1 4 1
(2)	犬・ねこの引取等の状況	1 4 1
(3)	犬・ねこに関する相談及び苦情等の状況	1 4 2
(4)	咬傷事故届出件数	1 4 3
(5)	行政指導状況	1 4 3
(6)	動物の愛護及び管理に関する法律に基づく特定動物（危険な動物）の飼養許可状況	1 4 3
(7)	動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物取扱業の登録状況	1 4 3
2	化製場等に関する事業	1 4 4
3	地域猫活動支援事業	1 4 4
第7章	検査事業	
1	食品衛生関係検査	1 4 7
(1)	食品衛生監視指導計画に基づく検査	1 4 7
(2)	食中毒に伴う検査及び食品の苦情に係る検査	1 5 3
2	環境衛生関係検査	1 5 4
(1)	プール水・浴槽水の水質検査及びおしぼりの検査	1 5 4
(2)	家庭用品の検査	1 5 4
3	性感染症関係検査	1 5 4
4	感染症関係検査	1 5 5

5	監視業務に従事する保健所職員の便検査	1 5 5
6	精度管理	1 5 6
7	調査研究に係る検査	1 5 6
	(1) レジオネラ属菌検査の検討	1 5 6
	(2) 採水地点によるレジオネラ属菌の検出状況	1 5 6
	(3) レジオネラニューモフィラ1群の <i>lag - I</i> 遺伝子の実態調査	1 5 6
	(4) レジオネラ属菌迅速検査法の検討	1 5 6
	(5) 河川等から検出した腸内科細菌の薬剤耐性調査	1 5 6
8	消費者教育	1 5 6
第8章 調査研究等		
第1節	調査研究	1 5 9
1	平成29年度 調査研究一覧	1 5 9
2	平成29年度 事業のまとめ作成一覧	1 5 9
3	平成29年度 冊子・パンフレット作成一覧	1 5 9
4	平成29年度 保健所主催の研修一覧	1 6 1
5	平成29年度 学会発表一覧	1 6 2
第2節	その他	1 6 3
1	保健所の業務案内	1 6 3
2	レディオMOMO	1 6 3
第9章 各種協議会等		
1	岡山市保健所運営委員会	1 6 7
2	岡山市予防接種健康被害調査委員会	1 6 7
3	小児慢性特定疾病審査会	1 6 7
4	岡山市感染症診査協議会	1 6 7
5	岡山市献血推進協議会	1 6 8
6	岡山市休日夜間診療運営協議会	1 6 8
7	岡山市精神保健福祉審議会	1 6 8
8	岡山市精神医療審査会	1 6 8
9	岡山市自立支援医療費（精神通院医療）及び精神障害者保健福祉手帳審査委員会	1 6 9
10	岡山市思春期精神保健審議会	1 6 9
11	岡山市依存・嗜癖関連問題対策審議会	1 6 9
12	岡山市精神障害者地域支援対策審議会	1 6 9
13	岡山市がん対策推進委員会	1 7 0
14	岡山市歯と口腔の健康づくり推進協議会	1 7 0

第1章 岡山市の概要

- 1 地 勢 等
- 2 人 口
- 3 機 構
- 4 事 務 分 掌
- 5 人 員 配 置
- 6 平成30年度予算
- 7 関 係 施 設

1 地 勢 等

本市は、旭川、吉井川の2大河川により、水資源に恵まれた岡山平野の中心に位置し、南部は地味豊かな沃野、北部には吉備高原につながる山並みがひろがる豊かな自然環境を有している。温暖な瀬戸内海特有の風土により、春秋は快晴の日が多く、冬は厳しい季節風を中国山地がさえぎって積雪をみることはまれであり、夏本土を襲う台風も四国山脈が防壁になって勢力が弱められ影響が比較的少ないなど、非常に恵まれている。

また、古代より吉備文化の発祥地として栄え、市西部には造山古墳をはじめ、今も多くの史跡が残り、中心部にも岡山城や日本三大名園の一つ後樂園等、貴重な文化遺産が数多く存在している。

明治22年の市制施行以来、周辺市町村と合併し市域を広げながら、政治経済はもとより、交通、教育文化、医療などさまざまな都市機能を備えた中心都市として発展してきた。そして、平成6年度に保健所政令市に、平成8年度には中核市に移行し、平成21年4月1日から政令指定都市に移行した。本市の拠点性は一段と高まっており、中四国地域の中心拠点都市として、独自性、創造性を一層発揮していくことが求められる。

〈市 域〉	面 積	789.95km ²
	人 口	707,595 人
	世帯数	324,534 世帯

※ 人口・世帯数は平成30年3月末住民基本台帳による。



※太線 ——— は県南東部保健医療圏を現す。

2 人 口

(1) 人口推移、構成等

① 人口推移

年 次	世帯数	人 口			1世帯 当たり 人員	人口密度	備考
		総 数	男	女			
明治22年	9,581	47,564	23,907	23,657	4.96	8,243	6.1 市制施行等
大正 9年	21,423	94,585	45,779	48,806	4.42	9,791	10.1 国勢調査
14	28,005	124,521	61,267	63,254	4.45	5,294	〃
昭和 5年	33,083	139,222	69,290	69,932	4.21	5,919	〃
10	35,837	166,144	81,594	84,550	4.64	3,499	〃
15	36,496	163,552	77,381	86,171	4.48	3,444	〃
22	34,226	140,631	69,079	71,552	4.11	2,961	〃
25	38,958	162,904	78,400	84,504	4.18	3,430	〃
30	54,710	235,754	113,306	122,448	4.31	1,537	〃
35	65,949	260,773	124,681	136,092	3.95	1,700	〃
40	81,016	291,825	139,348	152,477	3.60	1,836	〃
45	111,265	375,106	180,456	194,650	3.37	1,504	〃
50	156,933	513,471	248,453	265,018	3.27	1,006	〃
55	178,929	545,765	264,648	281,117	3.05	1,069	〃
60	191,318	572,479	277,727	294,752	2.99	1,121	〃
平成 2年	207,731	593,730	287,368	306,362	2.86	1,157	〃
8	-	621,152	300,830	320,322	-	1,210	1.1 推計人口
12	244,010	626,642	302,339	324,303	2.57	1,221	10.1 国勢調査
13	-	625,329	301,205	324,124	-	1,218	4.1 推計人口
14	-	627,747	301,977	325,770	-	1,223	〃
15	-	631,120	303,387	327,733	-	1,230	〃
16	-	634,434	304,983	329,451	-	1,236	〃
17	275,242	674,746	324,623	350,123	2.42	1,025	10.1 国勢調査
18	-	673,180	323,632	349,548	-	1,022	4.1 推計人口
19	-	698,112	335,552	362,560	-	884	〃
20	-	700,646	336,735	363,911	-	887	〃
21	-	702,512	337,483	365,029	-	889	〃
22	296,790	709,584	341,158	368,426	2.39	898	10.1 国勢調査
23	-	709,182	340,269	368,913	-	898	4.1 推計人口
24	-	711,164	341,688	369,476	-	900	〃
25	-	711,435	341,699	369,736	-	901	〃
26	-	712,954	342,742	370,212	-	903	〃
27	309,409	719,474	345,913	373,561	2.33	911	10.1 国勢調査
28	-	719,302	345,709	373,593	-	911	4.1 推計人口
29	-	720,078	346,177	373,901	-	912	〃
30	-	720,066	346,255	373,811	-	912	〃

② 年齢階級、男女別住民基本台帳人口

平成 30 年 3 月 31 日現在

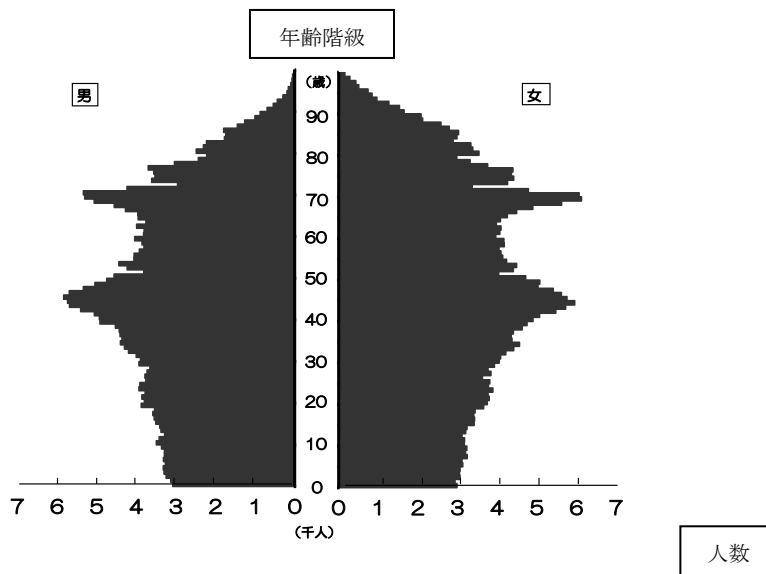
年 齢	総数	男	女	年 齢	総数	男	女
総 数	707 595	340 015	367 580	45～49 歳	53 559	26 646	26 913
0～4 歳	31 183	16 073	15 110	50～54 歳	43 001	21 098	21 903
5～9 歳	32 457	16 524	15 933	55～59 歳	40 307	19 672	20 635
10～14 歳	32 890	16 982	15 908	60～64 歳	39 507	19 314	20 193
15～19 歳	35 411	18 044	17 367	65～69 歳	48 558	23 152	25 406
20～24 歳	38 263	19 267	18 996	70～74 歳	42 573	19 660	22 913
25～29 歳	37 846	18 851	18 995	75～79 歳	33 765	14 945	18 820
30～34 歳	42 133	20 788	21 345	80～84 歳	26 681	10 535	16 146
35～39 歳	45 164	22 639	22 525	85～89 歳	18 984	6 388	12 596
40～44 歳	53 947	26 803	27 144	90 歳以上	11 366	2 634	8 732

(再掲)

区 分	総 数	年 少 人 口		生 産 年 齢 人 口		老 年 人 口	
		0～14歳	構成比 (%)	15～64歳	構成比 (%)	65歳以上	構成比 (%)
計	707,595	96,530	13.64	429,138	60.66	181,927	25.71

③ 所管区域別人口

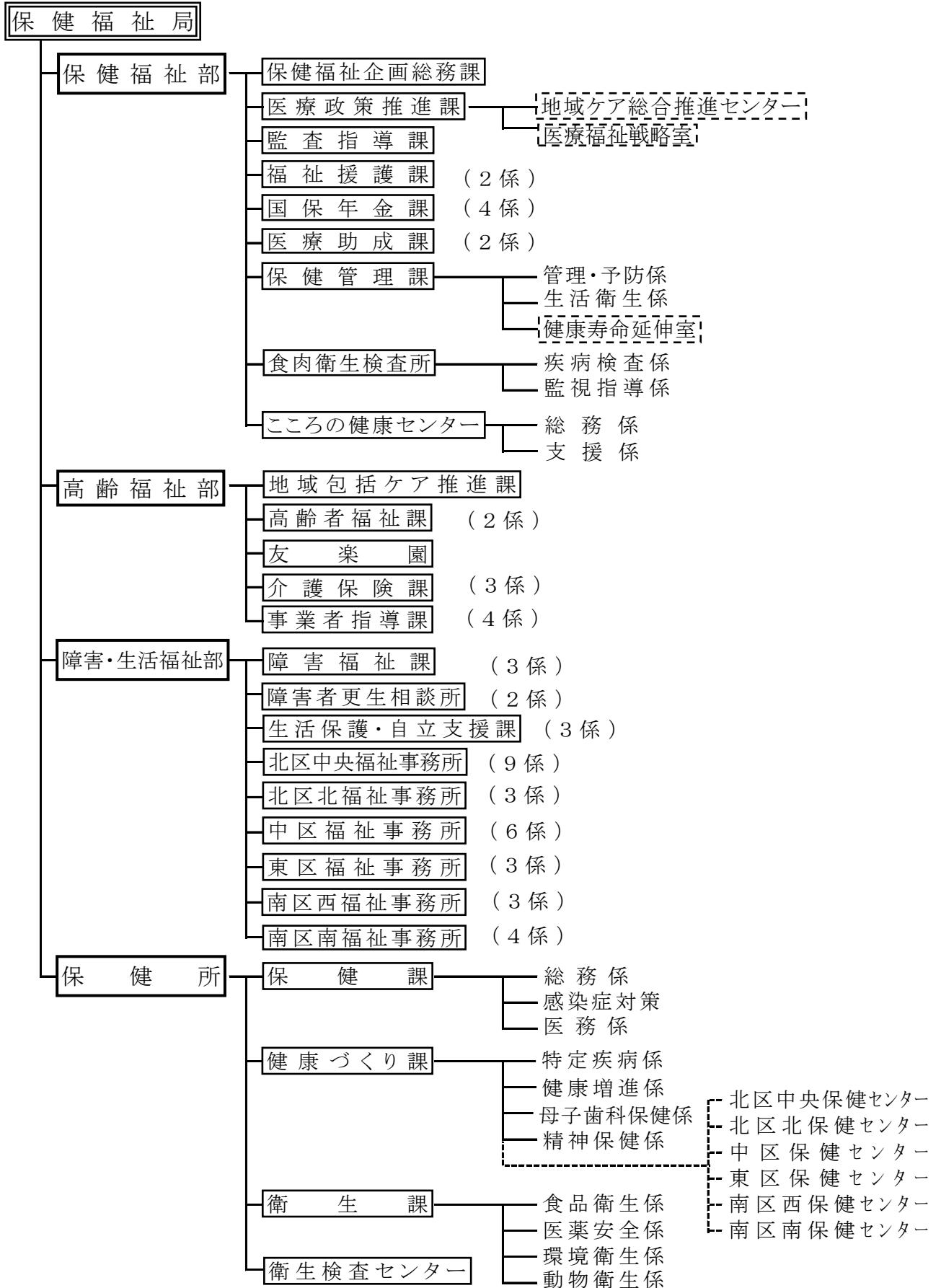
保健センター	世帯数	人 口		
		総 数	男	女
北 区 中 央	96,343	189,622	91,593	98,029
北 区 北	46,531	105,211	50,606	54,605
中 区	66,925	147,099	69,686	77,413
東 区	41,057	95,833	45,651	50,182
南 区 西	27,902	69,080	33,331	35,749
南 区 南	45,776	100,750	49,148	51,602



2018/3/31 現在

3 機 構 (平成30年4月1日現在)

:局相当組織
 :部相当組織
 :課相当組織
 :課内室相当組織



4 事務分掌（平成30年4月1日現在）

医療政策推進課

- (1) 岡山市域の医療政策の推進に関する事。
- (2) 保健・医療・福祉の連携機能の企画立案及び総合調整に関する事。
- (3) 地方独立行政法人に関する事。
- (4) 救急医療対策に関する事。
- (5) 国立病院機構岡山市立金川病院に関する事。
- (6) 岡山市久米南町組合立国民健康保険福渡病院に関する事。
- (7) 認知症医療に関する事。

地域ケア総合推進センター

- (1) 保健・医療・福祉の連携に係る事業の実施に関する事。
- (2) 総合相談・情報提供に関する事。
- (3) 地域包括支援センターの活動支援及び認知症ケアの推進に関する事。

医療福祉戦略室

- (1) 医療・福祉を強みとするまちづくりに向けた関係団体との調整及び構想の策定に関する事。
- (2) 医療・福祉分野における大学との連携の拡大による研究・教育機能の強化に関する事。
- (3) 総合特区及び保健・医療・福祉分野に係る規制緩和に関する事。
- (4) 跡地利用の検討に関する事。

保健管理課

管理・予防係

- (1) 保健衛生行政の企画立案に関する事。
- (2) 審議会、協議会等の運営に関する事。
- (3) 保健関係課事務の連絡調整に関する事。
- (4) 保健医療関係団体等との連絡調整に関する事。
- (5) 国及び県補助金、県交付金等に関する事。
- (6) 岡山県都市衛生協議会に関する事。
- (7) 各種統計調査の総括に関する事。
- (8) 保健所に関する事。
- (9) こころの健康センターに関する事。
- (10) 上水道以外の飲用水供給に関する事。
- (11) 防災対策（保健医療救護）に関する事。
- (12) 岡山市御津保健福祉ステーションの管理に関する事。
- (13) 母子保健事業の総括に関する事。
- (14) 歯科保健事業の総括に関する事。
- (15) 精神保健事業の総括に関する事。
- (16) 精神保健指定医及び指定病院の指定に関する事。
- (17) 指定自立支援医療機関（精神通院医療）の指定に関する事。
- (18) 精神科病院の実地指導及び実地審査に関する事。
- (19) 難病対策事業の総括に関する事。
- (20) 小児慢性特定疾病指定医及び指定医療機関の指定に関する事。
- (21) 難病指定医及び指定医療機関の指定に関する事。
- (22) 健康増進及び栄養事業の総括に関する事。
- (23) 感染症対策事業の総括に関する事。
- (24) 結核対策事業の総括に関する事。
- (25) 予防接種事業の総括に関する事。
- (26) 献血推進事業の総括に関する事。
- (27) 健康危機管理に関する事。
- (28) その他対人保健事業の総括に関する事。
- (29) 課内他係の主管に属しないこと。

生活衛生係

- (1) 食品衛生及び環境衛生行政の企画立案に関する事。
- (2) 空き地に係る雑草の除去事業の総括に関する事。

- (3) 食品衛生業務の総括に関する事。
- (4) 食鳥検査業務の総括に関する事。
- (5) と畜場の許可等に関する事。
- (6) 化製場等の総括に関する事。
- (7) 狂犬病予防業務の総括に関する事。
- (8) 動物の愛護及び管理の総括に関する事。
- (9) 環境衛生業務の総括に関する事。
- (10) 特定建築物の環境衛生の総括に関する事。
- (11) 食肉衛生検査所に関する事。
- (12) 地区衛生組織に関する事。
- (13) 食品衛生及び環境衛生関係団体等との連絡調整に関する事。
- (14) 公衆浴場整備補助金に関する事。
- (15) 薬事業務の総括に関する事。
- (16) 毒物及び劇物の取締業務の総括に関する事。
- (17) 防疫業務の技術的支援に関する事。
- (18) 健康危機管理に関する事。

健康寿命延伸室

- (1) 健康寿命の延伸に関する事。

食肉衛生検査所

疾病検査係

- (1) 疾病検査に関する事。

監視指導係

- (1) 監視指導に関する事。

こころの健康センター

総務係

- (1) こころの健康センターの運営に関する事。
- (2) 精神医療審査会の運営に関する事。
- (3) 精神障害者保健福祉手帳の判定及び発行に関する事。
- (4) 自立支援医療費(精神通院医療)の支給認定及び受給者証の発行に関する事。
- (5) 精神科病院の実地指導及び実地審査の連携に関する事。
- (6) 医事会計及び診療報酬の請求に関する事。
- (7) 所内他係の主管に属しない事。

支援係

- (1) 精神保健福祉施策の企画立案に関する事。
- (2) 複雑困難事例に関する精神保健福祉相談に関する事。
- (3) 精神保健福祉関係諸機関への技術指導及び技術援助, 人材育成支援等に関する事。
- (4) 精神保健福祉ネットワークの体制整備に関する事。
- (5) 精神障害者の退院支援及び社会復帰対策に関する事。
- (6) 児童思春期精神保健対策に関する事。
- (7) ひきこもり対策に関する事。
- (8) 依存症対策に関する事。
- (9) 自殺対策に関する事。
- (10) 精神保健福祉の普及啓発及び調査研究に関する事。
- (11) 診療に関する事。
- (12) 各種審議会に関する事。
- (13) 認知症の医療相談に関する事。
- (14) 医療観察法に関する事。
- (15) 犯罪及び災害被害者等のメンタルヘルスに関する事。

岡山市保健所

保 健 課

総務係

- (1) 保健所の運営に関すること。
- (2) 保健所内の庶務に関すること。
- (3) 保健課内の庶務に関すること。
- (4) 保健所内の研修に関すること。
- (5) 保健所施設，東区保健センター及び北区北保健センター御津分館の維持管理に関すること。
- (6) 保健所使用料及び手数料の徴収に関すること。
- (7) 表彰に関すること。
- (8) 保健所運営委員会等に関すること。
- (9) 保健統計の収集・集約・整理・集計・分析・提供に関すること。
- (10) 臨床研修医・医学生・その他実習生の実習指導に関すること。
- (11) 地域の医療計画・連携に関すること。
- (12) 健康危機管理に関すること。
- (13) 保健所内の連絡調整及び所内他課係の主管に属しないこと。

感染症対策係

- (1) 結核対策事業に関すること。
- (2) 感染症対策事業に関すること。
- (3) 予防接種事業に関すること。
- (4) エイズ・性感染症・ウイルス性肝炎対策に関すること。
- (5) 献血推進事業に関すること。
- (6) 結核診査協議会に関すること。
- (7) 感染症診査協議会に関すること。

医務係

- (1) 医療施設等に関する許可，届出の受付，立入指導等に関すること。
- (2) 保健医療従事者等の免許(クリーニング師，調理師及び製菓衛生士を除く。)に関すること。
- (3) 医療相談に関すること。
- (4) 死体解剖許可に関すること。
- (5) その他医事業務の総括に関すること。

健康づくり課

特定疾病係

- (1) 難病対策事業に関すること。
- (2) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に係る自立支援給付（難病等）に関すること。
- (3) 障害者総合支援法に係る地域生活支援事業（難病等）に関すること。
- (4) 原子爆弾被爆者の援護に関すること。
- (5) 臓器移植等推進に関すること。
- (6) 課内の専門職員の育成に関すること。
- (7) 森永ひ素ミルク中毒事件被害者対策事業に関すること。
- (8) 保健管理システムの運用管理に関すること。
- (9) 未熟児養育及び育成（自立支援）医療給付事業，並びに小児慢性特定疾病医療給付及びその他対策事業に関すること。
- (10) 実習生・研修医指導に関すること。
- (11) 課内他係の主管に属しないこと。

健康増進係

- (1) 高齢者の医療の確保に関する法律等に基づく健診等に関すること。
- (2) 健康増進事業に関すること。

- (3) 健康な地域づくりに関すること。
- (4) 栄養事業に関すること。
- (5) 特定給食施設指導等に関すること。
- (6) 特別用途食品等許可申請取扱いに関すること。
- (7) 愛育委員協議会に関すること。
- (8) 栄養改善協議会に関すること。

母子歯科保健係

- (1) 母子保健普及啓発事業に関すること。
- (2) 母子保健相談指導事業に関すること。
- (3) こんにちは赤ちゃん事業に関すること。
- (4) 子どもの虐待予防に関すること。
- (5) 身体障害児療育指導事業に関すること。
- (6) 妊婦健康診査に関すること。
- (7) 乳児健康診査に関すること。
- (8) 幼児健康診査に関すること。
- (9) おやこクラブネットワークに関すること。
- (10) 歯科保健事業に関すること。
- (11) 不妊に悩む方への特定治療支援事業に関すること。
- (12) 母子保健事業の調査・研究、企画及び調整に関すること。

精神保健係

- (1) 精神緊急対応に関すること。
- (2) 措置入院等（退院後支援を含む）に関すること。
- (3) 医療保護入院等のための移送に関すること。
- (4) 医療保護入院に係る市長同意に関すること。
- (5) 診療報酬支払事務に関すること。
- (6) 障害者総合支援法に係る自立支援給付(精神障害者)に関すること。
- (7) 障害者総合支援法に係る地域生活支援事業(精神障害者)に関すること。
- (8) 精神障害者就労支援に関すること。
- (9) 精神障害者団体連絡会に関すること。
- (10) 精神障害者家族連絡会に関すること。
- (11) 岡山市精神保健福祉連絡会に関すること。
- (12) 精神保健福祉の普及啓発に関すること。
- (13) 精神保健相談に関すること。
- (14) 自殺予防に関すること。
- (15) 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律に関すること。
- (16) 障害者虐待防止に関すること。
- (17) 精神科病院の実地指導及び実地審査の連携に関すること。

保健センター

- (1) 保健センター業務に関すること。
- (2) 母子保健普及啓発事業に関すること。
- (3) 母子保健相談指導事業に関すること。
- (4) こんにちは赤ちゃん事業に関すること。
- (5) 子どもの虐待予防に関すること。
- (6) 身体障害児療育指導事業に関すること。
- (7) 妊婦健康診査に関すること。
- (8) 乳児健康診査に関すること。
- (9) 幼児健康診査の実施に関すること。
- (10) 健康増進事業の実施に関すること。
- (11) 健康な地域づくりに関すること。
- (12) 精神保健事業の実施に関すること。

- (13) 難病対策の実施に関する事。
- (14) 栄養事業の実施に関する事。
- (15) 歯科保健事業の実施に関する事。
- (16) 結核等感染症対策の実施に関する事。
- (17) 愛育委員会に関する事。
- (18) 栄養改善協議会に関する事。
- (19) おやこクラブネットワークに関する事。
- (20) 元気のでる会、障害児(者)の会等の育成支援に関する事。
- (21) 実習生、研修医指導に関する事。
- (22) 高齢者の医療の確保に関する法律に基づく健診等に関する事。
- (23) 健康危機管理に関する事。
- (24) その他対人保健事業の実施に関する事。

衛生課

食品衛生係

- (1) 食品関係営業許可及び監視指導等に関する事。
- (2) 中央卸売市場内の監視指導及び食品検査に関する事。
- (3) 食品衛生監視業務に関する事。
- (4) 食中毒対策に関する事。

医薬安全係

- (1) 薬局、医薬品販売業の許可に関する事。
- (2) 薬局、医薬品販売業等の監視業務に関する事。
- (3) 毒物劇物販売業の登録に関する事。
- (4) 毒物劇物販売業等の監視業務に関する事。
- (5) 覚醒剤等薬物乱用防止の普及啓発に関する事。
- (6) 課内他係の主管に属しない事。

環境衛生係

- (1) 理容所、美容所及びクリーニング所の開設届の受理並びに指導に関する事。
- (2) 旅館業の営業許可等に関する事。
- (3) 興行場及び公衆浴場の許可等に関する事。
- (4) 特定建築物の届出の受理及び指導に関する事。
- (5) 温泉の利用許可等に関する事。
- (6) 専用水道、簡易専用水道等に関する事。
- (7) 遊泳用プールの指導に関する事。
- (8) 家庭用品の安全性に関する事。
- (9) 住宅宿泊事業に係る受付等事務に関する事。
- (10) その他環境衛生業務の実施に関する事。

動物衛生係

- (1) 動物由来感染症(狂犬病を含む。)対策に関する事。
- (2) 動物の愛護に関する事。
- (3) 動物の管理に関する事。

衛生検査センター

- (1) 食品衛生検査に関する事。
- (2) 食中毒、食品苦情に係る検査に関する事。
- (3) 環境衛生検査に関する事。
- (4) 感染症検査に関する事。
- (5) 地方衛生研究所業務に関する事。
- (6) その他公衆衛生上の検査に関する事。

5 人員配置

(1) 職種別人員配置

(平成30年4月1日現在)

職種	所属	医療政策推進課	保健管理課	岡山市保健所										衛生検査センター	食肉衛生検査所	こころの健康センター	合計
				保健課	健康づくり課	(再掲)						衛生課					
						北区中央保健センター	北区北保健センター	中区保健センター	東区保健センター	南区西保健センター	南区南保健センター						
総数	17	19(1)	24(5)	171(38)	26(4)	18(4)	19(2)	16(3)	15(3)	18(3)	32(2)	8	16(4)	21(8)	308		
事務	11	12(1)	10(1)	15(3)							1(1)		2(2)	4(1)	55		
医師			2	2(1)										1	5		
歯科医師				1											1		
薬剤師		1	1								8				10		
管理栄養士				12(3)	2(1)	3(1)	1	2(1)	1	1	1				13		
診療放射線技師			1												1		
臨床検査技師												2			2		
理学療法士															0		
歯科衛生士				4(1)			1				1				4		
獣医師		1									6(1)	3	14(2)		24		
保健師	3	2	6	116(16)	22(2)	14(2)	15	13(1)	12(1)	14(1)				4(1)	131		
看護師	1		4(4)	4(4)				1(1)	1(1)						9		
助産師				6(6)		1(1)	1(1)		1(1)	1(1)					6		
保育士															0		
ホームヘルパー															0		
精神保健福祉士				7	1									8(4)	15		
心理判定員														4(2)	4		
作業療法士															0		
社会福祉士	2			3(3)	1(1)		1(1)			1(1)					5		
化学											2				2		
農業															0		
農芸化学		2									9	1			12		
土木															0		
水産		1									1	2			4		
畜産											2				2		
自動車技師				1(1)											1		
防疫員兼自動車技師															0		
衛生主事															0		
業務主事															0		
自動車技師兼防疫員															0		
業務員											2				2		
防疫員															0		

() 内数は、嘱託・再任用・任期付

(2) 保健所における各種検査員の職種

(平成30年4月1日現在)

区分 職種	医療 監視 員	栄養 指導 員	環境 衛生 監視 員	食品 衛生 監視 員	狂犬 病予 防員	温泉 監視 員	水道 法検 査員	薬事 監視 員	合 計
事務	4								4
医師	4								4
歯科医師	1								1
薬剤師	1			4				4	9
管理栄養士		12		1					13
診療放射線技師	1								1
獣医師				3	3				6
保健師	9								9
看護師	2								2
化学			2						2
農芸化学			2	7					9
水産				1					1
畜産			2						2
合計	22	12	6	16	3	0	0	4	63

※人数は実数。複数兼務は主たるものに計上。

6 平成30年度予算

衛生費のうち、保健関係課予算額（一般会計）

（単位：千円）

項目	平成29年度 当初予算額 ①	平成30年度 当初予算額 ②	差引増減額 ③(②-①)	前年度比 (%) ③÷①	平成30年度当初予算額の財源内訳				
					国 支 出	県 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1 保健衛生費	7,638,355	8,250,543	612,188	8.0	900,104		9,000	653,759	6,687,680
1 保健衛生総務費	474,827	484,238	9,411	2.0	7,452		0	36,339	440,447
2 保健対策推進費	2,926,808	2,867,474	△ 59,334	△ 2.0	411,495		0	222,804	2,233,175
3 救急診療対策費	170,313	170,916	603	0.4	10,766		0	115,672	44,478
5 予 防 費	2,330,877	3,065,873	734,996	31.5	456,705		0	210,811	2,398,357
13 保 健 所 費	1,631,280	1,560,549	△ 70,731	△ 4.3	13,408		9,000	0	1,538,141
15 環 境 衛 生 費	104,250	101,493	△ 2,757	△ 2.6	278		0	68,133	33,082
10 病院費	1,534,839	1,610,397	75,558	4.9	0		16,500	0	1,593,897
1 病 院 費	1,534,839	1,610,397	75,558	4.9	0		16,500	0	1,593,897
15 上水道整備費	19,671	27,271	7,600	38.6	0		26,200	0	1,071
1 上水道整備費	19,671	27,271	7,600	38.6	0		26,200	0	1,071
保健関係課計(a)	9,192,865	9,888,211	695,346	7.6	900,104		51,700	653,759	8,282,648
一般会計合計(b)	314,385,691	317,151,725	2,766,034	0.9	76,471,286		14,723,100	12,121,514	213,835,825
構成比(a)÷(b) (%)	2.9	3.1	-	-	1.2		0.4	5.4	3.9

※ 予算額の財源内訳は、特定財源の充当額による。

※ 病院費、上水道整備費については、地方公営企業法に基づく一般会計の負担金等。

7 関係施設

施設名	施設所在地 (電話番号)	建物構造 (開設年月日)	床面積 (敷地面積)	備考
岡山市保健所 (北区中央保健センター)	〒700-8546 北区鹿田町一丁目1-1 (803-1200)	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階地下2階 (H10.4.1)	14,619㎡ (3,163㎡)	岡山市保健福祉会館 2階
北区北保健センター	〒700-0071 北区谷万成二丁目6-33 (251-6515)	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上6階建 (H10.4.1)	7,296㎡ (7,882㎡)	北ふれあいセンター内
北区北保健センター 御津・建部分室	〒709-3111 北区建部町福渡487-1 (086-722-1114)	鉄筋コンクリート造 2階建 (S56.6.30)	848㎡ (5,250㎡)	旧建部町保健センター
中区保健センター	〒702-8002 中区桑野715-2 (274-5164)	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造2階建 一部3,4階建 (H5.5.18)	12,819㎡ (29,162㎡)	岡山ふれあいセンター内
東区保健センター	〒704-8192 東区西大寺中野本町4-5 (943-3210)	鉄筋コンクリート造 地上2階建 (H6.4.1)	980㎡ (2,501㎡)	
南区西保健センター	〒701-0205 南区妹尾880-1 (281-9625)	鉄筋コンクリート造 5階、地下1階建 一部鉄骨4階建 (H10.6.1)	7,297㎡ (6,484㎡)	西ふれあいセンター内
南区南保健センター	〒702-8021 南区福田690-1 (261-7051)	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造4階建 (H11.4.1)	7,363㎡ (6,979㎡)	南ふれあいセンター内
地域ケア総合 推進センター	〒700-0962 北区北長瀬表町三丁目 20-1 (242-3135)	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造地上8階塔 屋1階建の1階部分 (H27.5.7)	625㎡ (18,584㎡)	岡山市立市民病院内
休日夜間急患診療所	〒700-0835 北区東中央町3-14 (225-2225)	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上6階地下1階建の1 階部分 (H4.10.1)	364㎡ (1,545㎡)	旧市民病院別館1階
障害者生活支援センター	〒709-3111 北区建部町福渡834-2 (086-722-5200)	鉄筋コンクリート造 2階建 (H13.10.1)	552㎡ (910.36㎡)	旧御津地域生活支援セ ンター
食肉衛生検査所	〒703-8285 中区桜橋一丁目2-43 (272-8399)	鉄筋コンクリート造 (H6.4.1)	299㎡	岡山県営食肉地方卸売 市場内総合管理棟3F部 分を県から借用
こころの健康センター	〒700-8546 北区鹿田町一丁目1-1 (803-1273)	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階地下2階 (H21.4.1)	183.1㎡	岡山市保健福祉会館 4階
保健所衛生課 市場駐在所	〒702-8052 南区市場一丁目1 (264-1020)	鉄筋コンクリート造 (H6.4.1)	141.5㎡ (2,641㎡)	岡山市中央卸売市場 管理棟3階

<施設分布図>

※太線 - - - - は行政区境を表す。

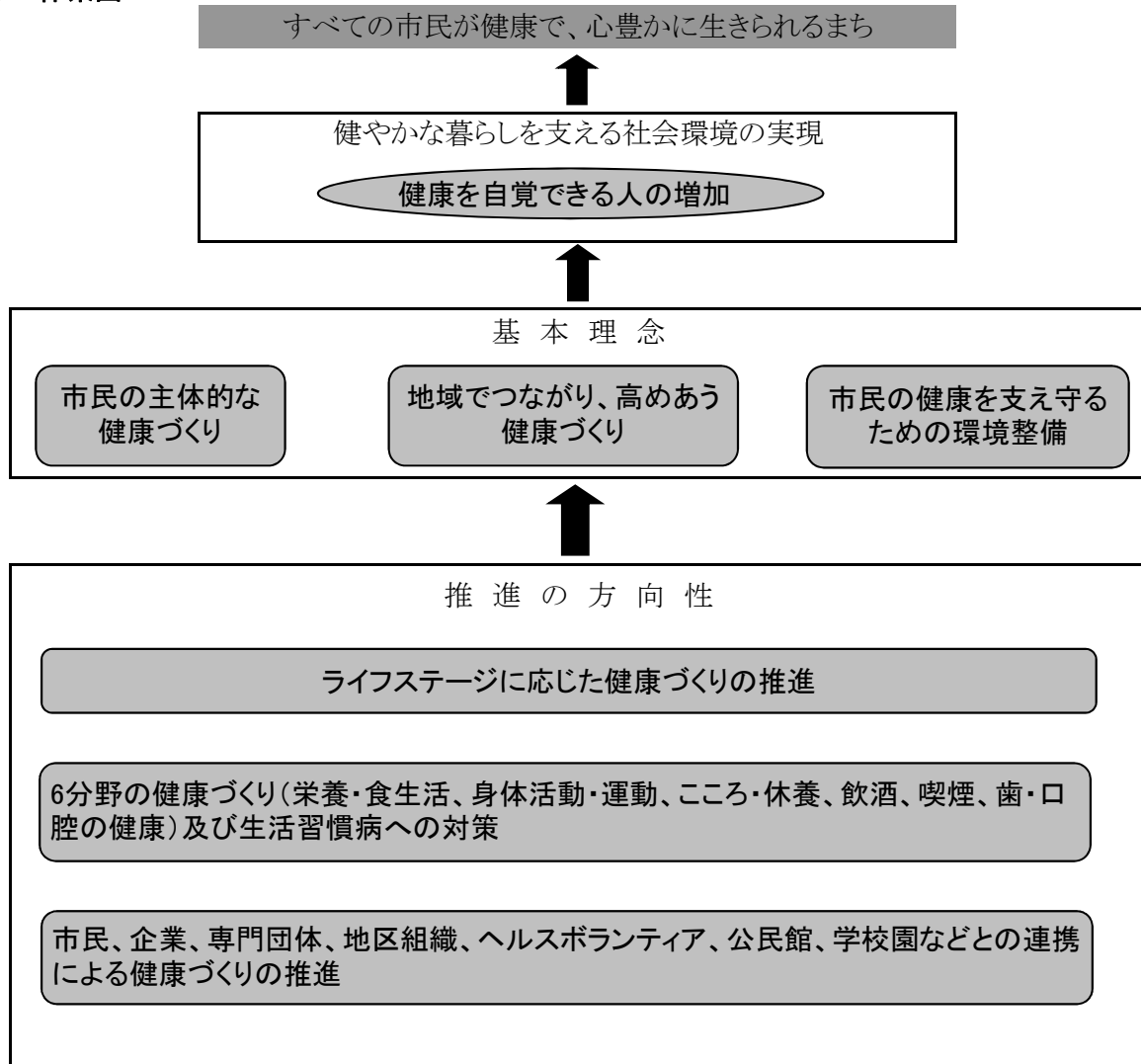


第2章 総合健康推進事業

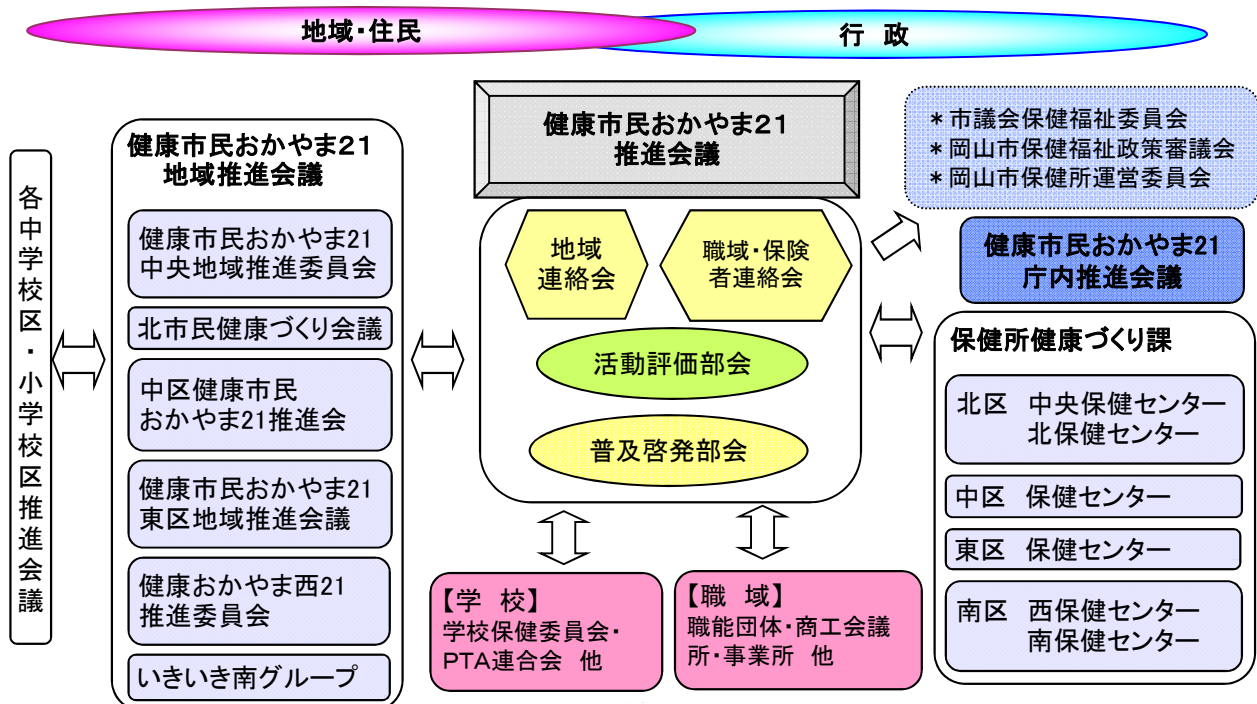
- 1 健康市民おかやま21(第2次)
- 2 健康危機管理

1 健康市民おかやま21(第2次)

(1) 体系図

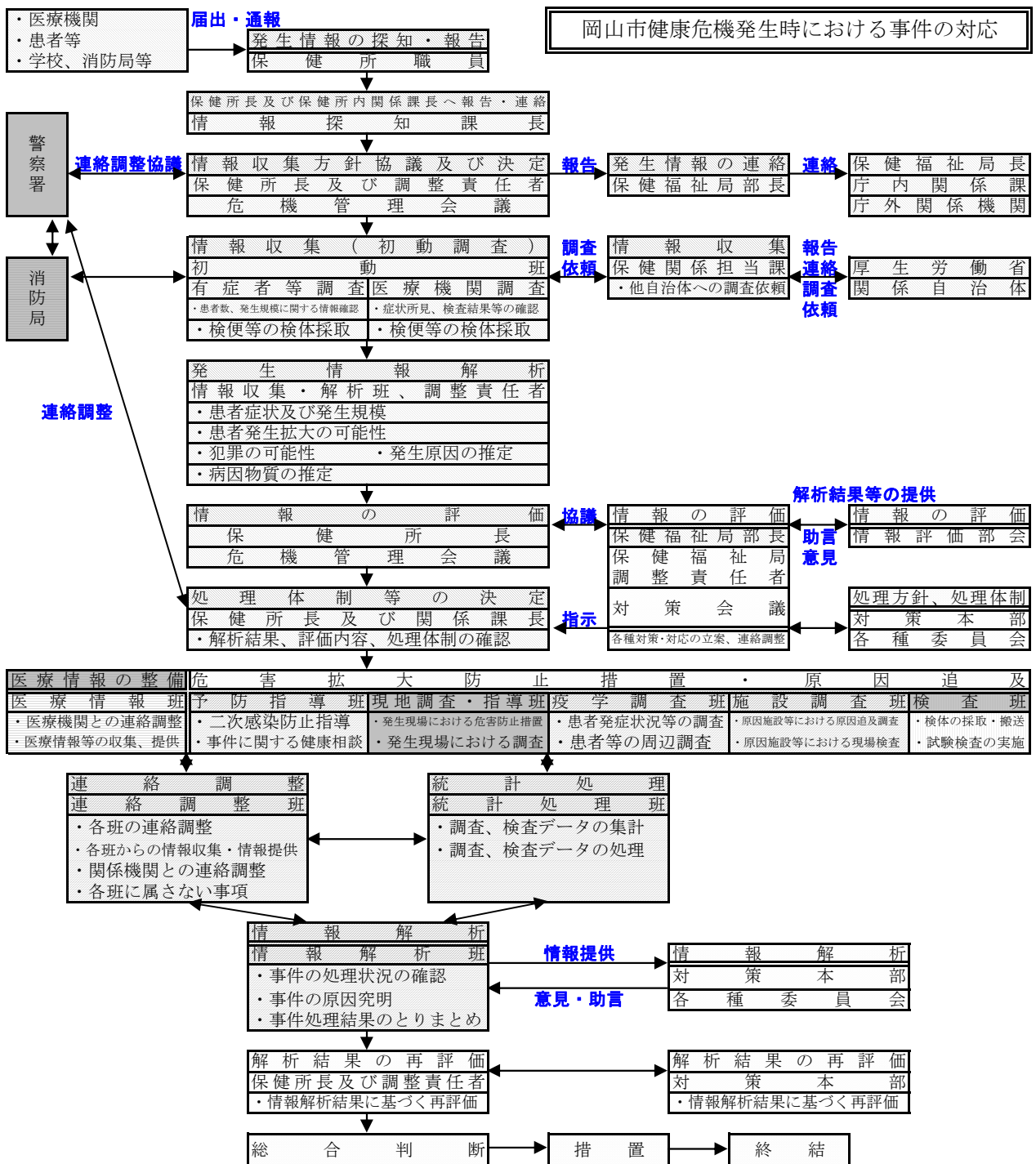


(2) 推進体制



2 健康危機管理

市民の生命と健康の安全を脅かす健康危機発生時に迅速で適切な対応を図ることを目的に、危機管理体制を定めている。



- については、健康危機管理対策要綱及び健康危機管理対策会議設置要領に基づき実施する。
- については、初期対応が1stラインで対応、実施する。
- については、関係機関との連携マニュアルにより協議等を行い実施する。
- については、患者等搬送マニュアル、関係機関との連携マニュアルにより処理する。なお、感染症であって、入院、消毒等の処置が必要な場合は感染症マニュアルに従う。
- については、個別マニュアル（食中毒、感染症等）で定められた方法等で行う。
- は、検査対応マニュアル及び標準作業手順書に基づき実施する。

第3章 保健衛生・統計

第 1 節 統 計

第 2 節 救急医療体制

第1節 統計

1 保健の統計調査の概要

保健所では次のような統計調査を行い、保健衛生施策の推進のための基礎資料として活用している。

調 査 名		調査の概要									
		調査時期	27	実績	28	実績	29	実績	30	見込み	備 考
人口動態調査		人口動態事象（出生、死亡、死産、婚姻、離婚）について調査									
		毎月	○	18,757	○	18,256	○	18,243	○	18,500	調査票枚数
医療施設調査		病院、一般診療所、歯科診療所の動態（開設、廃止、再開、変更等）を集計									
		毎月	○	116	○	132	○	111	○	120	調査票枚数
		静態調査									
		3年毎				○	1,186			対象施設数	
患者調査		病院、一般診療所、歯科診療所を利用する入院・外来患者の傷病状況等について調査（抽出調査）									
		3年毎				○	101				対象施設数
受療行動調査		医療施設を利用する患者の受療の状況や医療に対する満足度等を調査									
		3年毎				○	6				対象施設数
							1,772			調査票枚数	
病院報告		病院（療養病床を有する診療所を含む。）の各月の入院・外来患者数等を調査									
		毎月	○	829	○	840	○	852	○	860	調査票枚数
		従事者票									
		毎年	○	54	○	55		(廃止)		調査票枚数	
医師・歯科医師・薬剤師調査		医師、歯科医師、薬剤師の数、従事場所等を調査（12月末現在）									
		2年毎			○	6,167			○	6,200	調査票枚数
看護師等従事者調査		保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士の従事者数、従事場所等を調査（12月末現在）									
		2年毎			○	13,089			○	13,100	調査票枚数
国民生活基礎調査		国民の保健、医療、福祉、年金、所得等、国民生活の基礎的事項について調査（抽出調査）									
		大規模調査		3年毎			○	60			対象地区数
								3,780			対象世帯数
		通常		中間年	○	6			○	6	対象地区数
						268			○	347	対象世帯数
社会保障・人口問題調査		国民の人口動態事象（出生、死亡、死産、婚姻、離婚）に関する調査									
		毎年	○	5	○	12	○	2	○	2	対象地区数
						178			○	110	対象世帯数
地域保健・健康増進事業報告 (H11年までは地域保健事業報告)		保健所活動における事業実績及び保健法による保健事業の実績を集計									
		年度報	○	64	○	64	○	64	○	64	調査票枚数

2 人口動態

(1) 人口動態年表

年	人口 (10月1日現在)	出生		死亡		乳児死亡		新生児死亡		件数
		件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	
59	565,276	7,576	13.4	3,502	6.2	43	5.7	28	3.7	52
60	572,423	7,380	12.9	3,546	6.2	29	3.9	13	1.8	47
61	577,910	7,309	12.6	3,578	6.2	30	4.1	17	2.3	33
62	582,924	7,010	12.0	3,521	6.0	26	3.7	16	2.3	46
63	587,408	6,888	11.7	3,715	6.3	21	3.0	9	1.3	42
平成1年	591,319	6,562	11.1	3,802	6.4	34	5.2	21	3.2	49
2	593,730	6,566	11.1	3,721	6.3	39	5.9	23	3.5	33
3	597,238	6,594	11.0	3,731	6.2	30	4.5	14	2.1	23
4	601,094	6,529	10.9	4,043	6.7	26	4.0	13	2.0	25
5	604,513	6,555	10.8	3,978	6.6	28	4.3	14	2.1	29
6	608,115	6,635	10.9	4,144	6.8	34	5.1	15	2.3	30
7	615,757	6,614	10.7	4,388	7.1	25	3.8	14	2.1	36
8	619,883	6,994	11.3	4,120	6.6	15	2.1	10	1.4	34
9	624,269	6,918	11.1	4,252	6.8	21	3.0	11	1.6	38
10	627,650	7,030	11.2	4,289	6.8	42	6.0	24	3.4	46
11	618,620	6,918	11.2	4,571	7.4	27	3.9	15	2.2	39
12	621,311	6,969	11.2	4,511	7.3	25	3.6	10	1.4	25
13	623,415	6,879	11.0	4,604	7.4	22	3.2	11	1.6	42
14	626,007	6,951	11.1	4,519	7.2	19	2.7	7	1.0	35
15	626,330	6,566	10.5	4,738	7.6	19	2.9	9	1.4	24
16	630,891	6,537	10.4	4,638	7.4	18	2.8	6	0.9	24
17	659,882	6,343	9.6	5,024	7.6	19	3.0	9	1.4	22
18	661,461	6,659	10.1	5,241	7.9	14	2.1	7	1.1	33
19	685,527	6,742	9.8	5,504	8.0	14	2.1	3	0.4	24
20	687,136	6,790	9.9	5,725	8.3	20	2.9	11	1.6	28
21	699,919	6,487	9.3	5,660	8.1	19	2.9	11	1.7	31
22	700,228	6,752	9.6	6,088	8.7	10	1.5	5	0.7	26
23	701,498	6,698	9.5	6,167	8.8	16	2.4	10	1.5	25
24	703,333	6,609	9.4	6,414	9.1	15	2.3	5	0.8	19
25	704,025	6,700	9.5	6,426	9.1	11	1.6	6	0.9	28
26	705,180	6,397	9.1	6,389	9.1	8	1.3	5	0.8	23
27	707,023	6,449	9.1	6,555	9.3	10	1.6	3	0.5	23
28	708,134	6,264	8.8	6,521	9.2	11	1.8	5	0.8	29
29	708,853	6,156	8.7	6,569	9.3	7	1.1	4	0.6	19

平成10年以前は「推計人口」(10月1日現在)、平成11年以降は岡山市「住民基本台帳人口」を使用。

また、各年の数値は概数のため、確定数と異なる場合がある。

全国	125,020,252	976,978	7.8	1,307,748	10.5	1,928	2.0	874	0.9	3,516
岡山県	1,896,000	15,477	8.2	21,532	11.4	30	1.9	11	0.7	61

全国、岡山県ともに平成28年(確定数)、ただし人口は総務省統計局「人口推計」(日本人人口)を使用(按分済み)を使用。

※出生率＝出生数÷推計人口×1,000

※死亡率＝死亡数÷推計人口×1,000

※婚姻率＝婚姻数÷推計人口×1,000

※離婚率＝離婚数÷推計人口×1,000

※死産率＝死産数÷出産数(出生数+死産数)×1,000

周産期死亡婚姻離婚死産											
率	(再掲)			件数	率	件数	率	件数	率	(再掲)	
	22週以後の死産数	28週以後の死産数	早期新生児死亡数							自然死産数	人工死産数
6.8	-	33	19	3,726	6.6	958	1.7	395	49.6	177	218
6.3	-	37	10	3,899	6.8	983	1.7	389	50.1	133	256
4.5	-	22	11	3,682	6.4	900	1.6	330	43.2	127	203
6.5	-	31	15	3,588	6.2	861	1.5	369	50.0	133	236
6.1	-	36	6	3,570	6.1	862	1.5	344	47.6	124	220
7.4	-	31	18	3,534	6.0	856	1.4	324	47.1	108	216
5.0	-	15	18	3,716	6.3	866	1.5	290	42.3	86	204
3.5	-	13	10	3,772	6.3	961	1.6	327	47.2	96	231
3.8	-	13	12	3,854	6.4	907	1.5	254	37.4	86	168
4.4	-	19	10	4,065	6.7	1,030	1.7	260	38.2	72	188
4.5	-	18	12	4,079	6.7	1,039	1.7	286	41.3	93	193
5.4	25	-	11	4,229	6.9	1,050	1.7	228	33.3	79	149
4.8	27	-	7	4,308	6.9	1,132	1.8	248	34.2	98	150
5.5	29	-	9	4,180	6.7	1,174	1.9	220	30.8	80	140
6.5	31	-	15	4,386	7.0	1,342	2.1	248	34.1	75	173
5.6	28	-	11	4,191	6.8	1,402	2.3	235	32.9	74	161
3.6	20	-	5	4,274	6.9	1,490	2.4	225	31.3	71	154
6.1	36	-	6	4,421	7.1	1,640	2.6	233	32.8	83	150
5.2	31	-	4	4,210	6.7	1,616	2.6	224	31.2	76	148
3.6	17	-	7	4,024	6.4	1,548	2.5	242	35.5	73	170
3.7	20	-	4	3,942	6.2	1,451	2.3	211	31.3	69	142
3.5	15	-	7	3,962	6.0	1,414	2.1	185	28.3	53	132
4.9	28	-	5	4,051	6.1	1,436	2.2	211	30.7	82	129
3.6	22	-	2	4,096	6.0	1,490	2.2	177	25.6	72	105
4.1	19	-	9	4,236	6.2	1,407	2.0	177	25.4	70	107
4.8	21	-	10	4,096	5.9	1,394	2.0	168	25.2	73	95
3.8	21	-	5	4,071	5.8	1,348	1.9	151	22.4	60	91
3.7	18	-	7	3,943	5.6	1,425	2.0	152	22.2	70	82
2.9	16	-	3	4,029	5.7	1,455	2.1	146	21.6	48	98
4.2	24	-	4	3,927	5.6	1,360	1.9	158	23.0	61	97
3.6	20	-	3	3,868	5.5	1,299	1.8	161	24.6	68	93
3.6	20	-	3	3,866	5.5	1,308	1.9	139	21.1	54	85
4.6	24	-	5	3,744	5.3	1,270	1.8	116	18.2	46	70
3.1	16	-	3	3,773	5.3	1,271	1.8	148	23.5	55	93

3.6	2,840	-	676	620,531	5.0	216,798	1.7	20,934	21.0	10,067	10,867
3.9	50	-	11	8,916	4.7	3,245	1.7	325	20.6	147	178

※新生児死亡：生後4週未満の死亡

※早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

※周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの
(平成6年以前は妊娠満28週以後の死産)

※乳児死亡率＝乳児死亡数÷出生数×1,000

※新生児死亡率＝新生児死亡数÷出生数×1,000

※周産期死亡率＝(妊娠満22週以後の死産数＋早期新生児死亡数)
÷(妊娠満22週以後の死産数＋出生数)×1,000

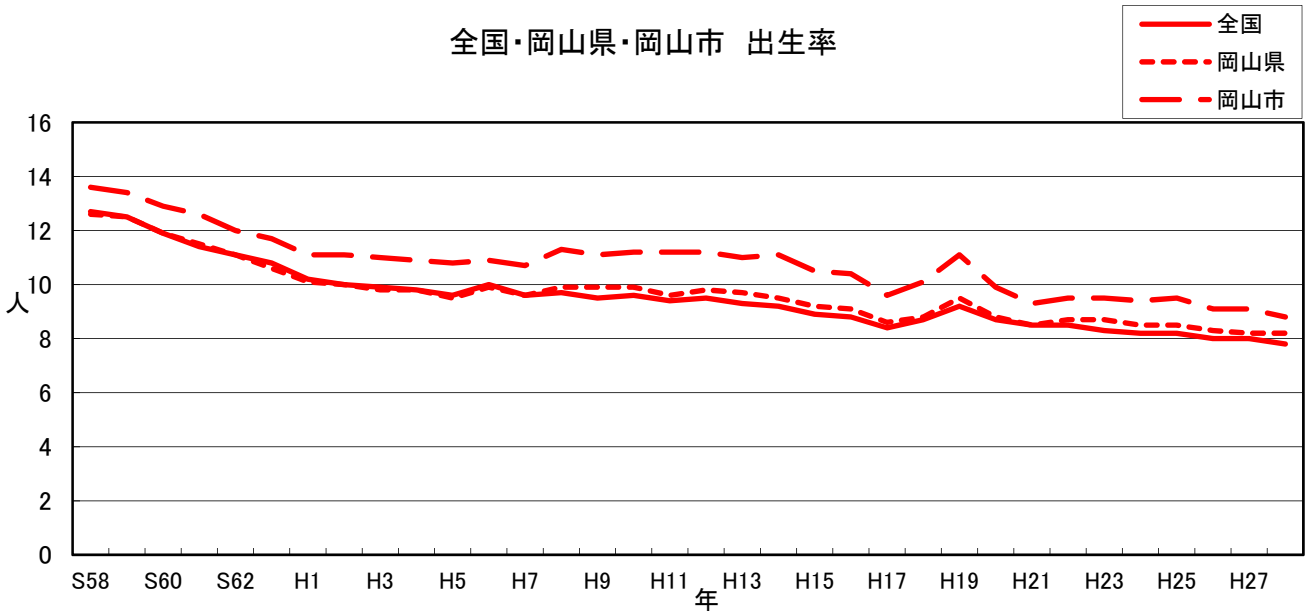
(2) 1日あたりの人口動態

(平成28年分)但し岡山市については平成29年分

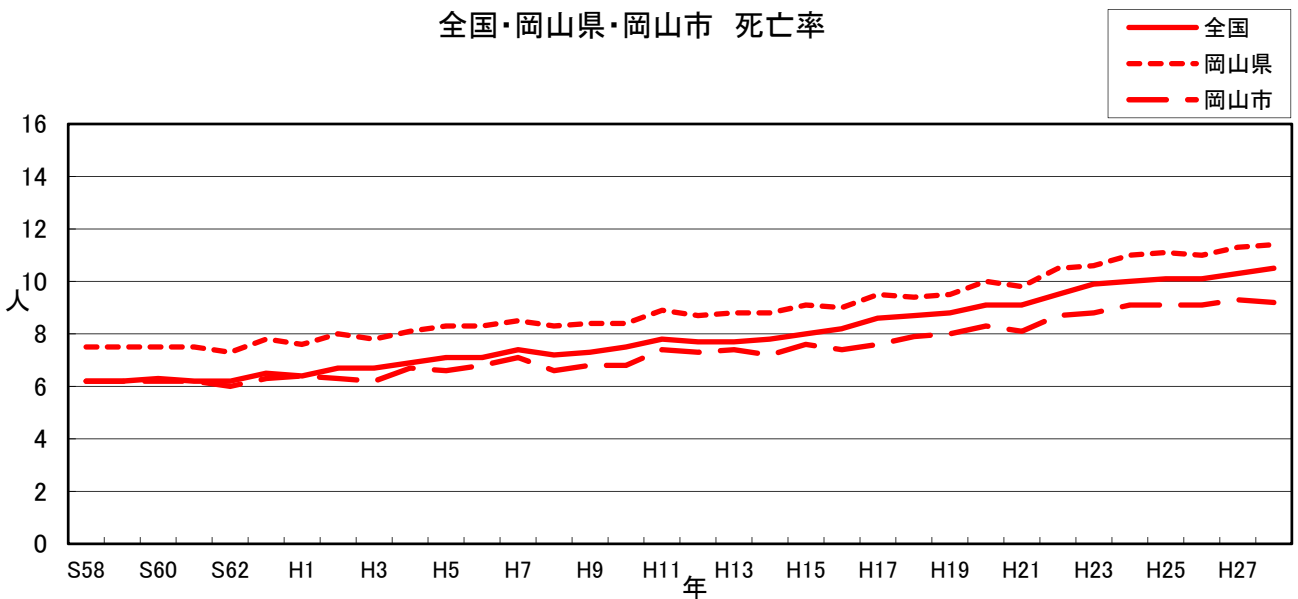
区分	1年間の発生件数			1日あたりの発生件数			1件あたりの発生間隔		
	全国	岡山県	岡山市	全国	岡山県	岡山市	全国	岡山県	岡山市
出生	976,978	15,477	6,156	2676.7	42.4	16.9	0 0 0 32	0 0 33 58	0 1 25 23
死亡	1,307,748	21,532	6,569	3582.9	59.0	18.0	0 0 0 24	0 0 24 25	0 1 20 1
乳児死亡	1,928	30	7	5.3	0.1	0.0	0 4 32 37	12 4 0 0	52 3 25 43
死産	20,934	325	148	57.4	0.9	0.4	0 0 25 6	1 2 57 14	2 11 11 21
婚姻	620,531	8,916	3,773	1700.1	24.4	10.3	0 0 0 51	0 0 58 57	0 2 19 18
離婚	216,798	3,245	1,271	594.0	8.9	3.5	0 0 2 25	0 2 41 58	0 6 53 32

(3) 出生率・死亡率の年次推移

全国・岡山県・岡山市 出生率



全国・岡山県・岡山市 死亡率



3 出生統計

(1) 出生数、性別／体重別

(平成 28 年分)

体重(g)・ 性別	～999	1,000～ 1,499	1,500～ 1,999	～ 2,000～ 2,499	2,500～ 2,999	3,000～ 3,499	～ 3,500～ 3,999	4,000～	計
	男	6	10	34	192	1,131	1,414	402	
女	8	14	25	235	1,317	1,190	230	20	3,039
計	14	24	59	427	2,448	2,604	632	56	6,264

日本における日本人の出生のみ

(2) 出生数（率）、出生順位別／母の年齢別

(平成 28 年分)

出生順位	母の年齢						総計
	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～	
第 1 子	72 (92.3%)	351 (67.6%)	1,029 (58.9%)	992 (43.1%)	448 (35.2%)	136 (39.4%)	3,028 (48.3%)
第 2 子	5 (6.4%)	150 (28.9%)	564 (32.3%)	904 (39.3%)	523 (41.1%)	119 (34.5%)	2,265 (36.2%)
第 3 子	1 (1.3%)	13 (2.5%)	124 (7.1%)	340 (14.8%)	235 (18.5%)	55 (15.9%)	768 (12.3%)
第 4 子		5 (0.0%)	24 (1.4%)	59 (2.6%)	53 (4.2%)	26 (7.5%)	167 (2.7%)
第 5 子			7 (0.4%)	4 (0.2%)	7 (0.6%)	6 (1.7%)	24 (0.4%)
第 6 子				1 (0.0%)	5 (0.4%)		6 (0.1%)
第 7 子					1 (0.0%)	2 (0.6%)	3 (0.0%)
第 8 子						1 (0.3%)	2 (0.0%)
第 9 子					1 (0.0%)		1 (0.0%)
第 10 子							
計	78 (100%)	519 (100%)	1,748 (100%)	2,303 (100%)	1,271 (100%)	345 (100%)	6,264 (100%)

日本における日本人の出生のみ(小数点以下第 2 位の四捨五入により各百分率の合計は 100 にならない)

(3) 出生数、母の年齢／体重別

(平成 28 年分)

母の 年齢	体重(g)									総計
	~999	1,000 ~	1,500 ~	2,000 ~	低体重児 計	2,500 ~	3,000 ~	3,500 ~	4,000 ~	
	1,499	1,999	2,499		2,999	3,499	3,999			
~19		1	1	9	11	31	24	12		78
20~	2	3	4	36	45	219	200	51	4	519
25~	2	2	12	114	130	702	721	181	14	1,748
30~	4	11	27	147	189	880	976	231	27	2,303
35~	6	5	9	94	114	488	527	132	10	1,271
40~		2	6	27	35	128	156	25	1	345
計	14	24	59	427	524	2,448	2,604	632	56	6,264

日本における日本人の出生のみ

(4) 低体重児の出生数、妊娠週数別／体重別

(平成 28 年分)

妊娠週数	体重(g)				総計
	~999	1,000~1,499	1,500~1,999	2,000~2,499	
不明					0
	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
~23	1				1
	(7.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.2%)
24~27	8	2			10
	(57.1%)	(8.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.9%)
28~31	3	12	2		17
	(21.4%)	(50.0%)	(3.4%)	(0.0%)	(3.2%)
32~35	2	7	32	54	95
	(14.3%)	(29.2%)	(54.2%)	(12.6%)	(18.1%)
36~39		3	23	344	370
	(0.0%)	(12.5%)	(39.0%)	(80.6%)	(70.6%)
40~			2	29	31
	(0.0%)	(0.0%)	(3.4%)	(6.8%)	(5.9%)
計	14	24	59	427	524
	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)

日本における日本人の出生のみ(小数点以下第2位の四捨五入により各百分率の合計は100にならない)

(5) 合計特殊出生率

H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
1.416	1.406	1.449	1.407	1.491	1.504	1.454	1.507	1.470	1.501	1.481
				(1.476)	(1.488)	(1.438)	(1.491)	(1.453)	(1.485)	(1.466)

各年9月末現在の住民基本台帳人口を基に算出

() 日本における日本人の出生のみの場合

$$\text{合計特殊出生率} = \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女性人口}} \quad 15\sim 49\text{歳までの合計}$$

15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとした時の子ども数に相当する。

H28 区別合計特殊出生率	
北	1.398 (1.380)
中	1.675 (1.657)
東	1.329 (1.327)
南	1.556 (1.543)

4 死亡統計

(1) 年齢別死亡数

(平成 28 年分)

総数		岡山市			岡山県			全国		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
		6,520	3,298	3,222	21,532	10,905	10,627	1,307,748	674,733	633,015
0～4	0	11	6	5	30	16	14	1,928	980	948
	1	-	-	-	5	3	2	310	165	145
	2	-	-	-	1	-	1	172	89	83
	3	2	2	-	3	3	-	116	68	48
	4	1	1	-	3	3	-	92	49	43
5～9		2	2	-	4	2	2	391	229	162
10～14		2	2	-	9	8	1	440	254	186
15～19		8	6	2	12	10	2	1,166	816	350
20～24		11	6	5	32	18	14	2,083	1,471	612
25～29		16	12	4	37	29	8	2,479	1,713	766
30～34		22	14	8	56	35	21	3,354	2,226	1,128
35～39		18	7	11	65	40	25	5,193	3,282	1,911
40～44		46	31	15	124	78	46	9,263	5,835	3,428
45～49		78	55	23	176	118	58	13,923	8,888	5,035
50～54		84	61	23	246	169	77	19,480	12,526	6,954
55～59		115	78	37	337	235	102	28,331	19,068	9,263
60～64		211	141	70	657	463	194	48,223	33,464	14,759
65～69		489	342	147	1,396	993	403	93,505	65,077	28,428
70～74		513	349	164	1,608	1,101	507	107,826	72,534	35,292
75～79		659	396	263	2,135	1,373	762	153,008	97,102	55,906
80～84		1,087	616	471	3,594	2,060	1,534	223,763	127,978	95,785
85～89		1,383	675	708	4,667	2,275	2,392	260,536	124,528	136,008
90～94		1,118	366	752	3,919	1,363	2,556	209,379	70,767	138,612
95～99		504	107	397	1,892	422	1,470	95,935	21,273	74,662
100～		140	23	117	524	88	436	26,427	4,015	22,412
不詳		-	-	-	-	-	-	425	336	89

外国人を含まない。

人口動態統計 2016 年 中巻 死亡 表 3、4 に基づく

(2) 死因別死亡数

(平成28年分)

	岡山市			岡山県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	6,520	3,298	3,222	21,532	10,905	10,627	1,307,748	674,733	633,015
感染症及び寄生虫症	113	48	65	397	180	217	25,099	12,130	12,969
腸管感染症	12	5	7	41	21	20	2,551	1,135	1,416
結核	12	5	7	29	12	17	1,892	1,133	759
呼吸器結核	12	5	7	27	12	15	1,662	1,034	628
その他の結核	-	-	-	2	-	2	230	99	131
敗血症	44	21	23	168	78	90	11,510	5,597	5,913
ウイルス肝炎	23	11	12	71	29	42	3,848	1,677	2,171
B型ウイルス肝炎	1	-	1	5	2	3	407	217	190
C型ウイルス肝炎	20	9	11	61	24	37	3,256	1,360	1,896
その他	2	2	-	5	3	2	185	100	85
HIV病	-	-	-	-	-	-	66	60	6
その他の感染症	22	6	16	88	40	48	5,232	2,528	2,704
新生物	1,872	1,076	796	5,772	3,402	2,370	384,460	225,782	158,678
悪性新生物	1,806	1,043	763	5,572	3,290	2,282	372,986	219,785	153,201
口唇、口腔及び咽頭	41	27	14	126	85	41	7,675	5,396	2,279
食道の悪性新生物	53	40	13	148	120	28	11,483	9,533	1,950
胃の悪性新生物	215	131	84	678	421	257	45,531	29,854	15,677
結腸の悪性新生物	147	68	79	448	211	237	34,521	17,116	17,405
直腸S状結腸移行部	64	42	22	185	122	63	15,578	9,910	5,668
肝及び肝内胆管	160	100	60	494	307	187	28,528	18,510	10,018
胆のう及び他の胆道	72	35	37	252	117	135	17,965	8,970	8,995
膵の悪性新生物	192	104	88	536	277	259	33,475	17,060	16,415
喉頭の悪性新生物	3	3	-	15	15	-	944	856	88
気管、気管支及び肺	349	240	109	1,167	849	318	73,838	52,430	21,408
皮膚の悪性新生物	7	3	4	22	9	13	1,553	754	799
乳房の悪性新生物	55	1	54	179	2	177	14,132	117	14,015
子宮の悪性新生物	30	-	30	77	-	77	6,345	-	6,345
卵巣の悪性新生物	27	-	27	74	-	74	4,758	-	4,758
前立腺の悪性新生物	52	52	-	184	184	-	11,803	11,803	-
膀胱の悪性新生物	56	40	16	136	86	50	8,432	5,792	2,640
中枢神経系	15	7	8	36	21	15	2,650	1,483	1,167
悪性リンパ腫	69	34	35	215	115	100	12,325	6,883	5,442
白血病	39	26	13	114	75	39	8,801	5,398	3,403
その他のリンパ組織	30	18	12	84	39	45	4,443	2,240	2,203
その他の悪性新生物	130	72	58	402	235	167	28,206	15,680	12,526
その他の新生物	66	33	33	200	112	88	11,474	5,997	5,477
中枢神経系	7	4	3	37	18	19	2,471	1,133	1,338
中枢神経系を除く	59	29	30	163	94	69	9,003	4,864	4,139
血液及び造血器の疾患	17	11	6	70	39	31	4,541	2,003	2,538
貧血	5	2	3	31	14	17	2,117	842	1,275
その他	12	9	3	39	25	14	2,424	1,161	1,263
内分泌、栄養及び代謝疾患	92	51	41	312	155	157	21,331	10,734	10,597
糖尿病	59	39	20	200	110	90	13,480	7,243	6,237
その他	33	12	21	112	45	67	7,851	3,491	4,360
精神及び行動の障害	72	19	53	207	64	143	14,181	4,414	9,767
血管性及び不明の認知症	51	11	40	168	46	122	11,894	3,377	8,517
その他の障害	21	8	13	39	18	21	2,287	1,037	1,250
神経系の疾患	231	98	133	591	263	328	33,357	14,940	18,417
髄膜炎	1	1	-	3	3	-	288	165	123
脊髄性筋萎縮症	8	7	1	46	31	15	2,664	1,507	1,157
パーキンソン病	66	31	35	145	62	83	7,543	3,686	3,857
アルツハイマー病	83	20	63	216	69	147	11,969	3,747	8,222
その他の神経系の疾患	73	39	34	181	98	83	10,893	5,835	5,058
眼及び付属器の疾患	-	-	-	-	-	-	7	4	3
耳及び乳様突起の疾患	-	-	-	-	-	-	15	6	9
循環器系の疾患	1,681	804	877	5,697	2,612	3,085	339,847	161,575	178,272
高血圧性疾患	24	10	14	86	32	54	6,841	2,720	4,121
高血圧性心疾患	13	5	8	32	9	23	3,097	1,142	1,955
その他	11	5	6	54	23	31	3,744	1,578	2,166
心疾患(高血圧性除く)	975	467	508	3,409	1,537	1,872	198,006	93,419	104,587
慢性リウマチ性心疾患	8	2	6	27	12	15	2,266	741	1,525
急性心筋梗塞	328	187	141	1,031	563	468	35,926	20,470	15,456
その他の虚血性心疾患	81	42	39	216	122	94	34,534	19,959	14,575
慢性非リウマチ性心内膜症	49	15	34	156	45	111	11,044	3,493	7,551
心筋症	14	8	6	55	32	23	3,800	2,149	1,651
不整脈及び伝導障害	96	34	62	312	141	171	31,045	15,121	15,924

死因	岡山市			岡山県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
心不全	383	171	212	1,570	601	969	73,545	28,254	45,291
その他の心疾患	16	8	8	42	21	21	5,846	3,232	2,614
脳血管疾患	542	257	285	1,818	846	972	109,320	52,706	56,614
くも膜下出血	76	36	40	206	82	124	12,318	4,556	7,762
脳内出血	144	78	66	499	260	239	31,975	17,538	14,437
脳梗塞	308	136	172	1,078	489	589	62,277	29,384	32,893
その他の脳血管疾患	14	7	7	35	15	20	2,750	1,228	1,522
大動脈瘤及び解離	103	55	48	253	140	113	18,145	9,268	8,877
その他の循環器系の疾患	37	15	22	131	57	74	7,535	3,462	4,073
呼吸器系の疾患	1,053	585	468	3,894	2,203	1,691	208,603	120,238	88,365
インフルエンザ	8	5	3	23	12	11	1,463	748	715
肺炎	601	310	291	2,292	1,212	1,080	119,300	65,636	53,664
急性気管支炎	3	1	2	6	3	3	451	198	253
慢性閉塞性肺疾患	69	52	17	266	216	50	15,686	12,649	3,037
喘息	7	3	4	31	16	15	1,454	567	887
その他の呼吸器系の疾患	365	214	151	1,276	744	532	70,249	40,440	29,809
消化器系の疾患	240	129	111	811	420	391	48,737	25,606	23,131
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	11	8	3	46	25	21	2,657	1,527	1,130
ヘルニア及び腸閉塞	42	25	17	134	69	65	6,971	3,279	3,692
肝疾患	72	45	27	226	142	84	15,773	10,112	5,661
肝硬変	39	25	14	115	68	47	7,702	4,153	3,549
その他の肝疾患	33	20	13	111	74	37	8,071	5,959	2,112
その他の消化器系の疾患	115	51	64	405	184	221	23,336	10,688	12,648
皮膚及び皮下組織の疾患	16	4	12	30	7	23	1,652	618	1,034
筋骨格系・結合組織の疾患	42	11	31	118	42	76	6,445	2,552	3,893
腎尿路生殖器系の疾患	183	76	107	641	281	360	38,597	17,438	21,159
糸球体疾患	25	13	12	98	43	55	5,031	1,953	3,078
腎不全	124	52	72	417	191	226	24,612	12,231	12,381
急性腎不全	14	5	9	59	22	37	3,399	1,566	1,833
慢性腎不全	87	37	50	261	125	136	15,988	8,185	7,803
詳細不明の腎不全	23	10	13	97	44	53	5,225	2,480	2,745
その他の腎尿路生殖器系の疾患	34	11	23	126	47	79	8,954	3,254	5,700
妊娠、分娩及び産じょく	1	-	1	1	-	1	36	-	36
周産期に発生した病態	3	2	1	6	3	3	526	258	268
妊娠期間に関連する障害	-	-	-	-	-	-	43	21	22
出産外傷	-	-	-	-	-	-	3	-	3
特異的な呼吸障害	3	2	1	5	3	2	288	150	138
周産期に特異的な感染症	-	-	-	-	-	-	43	28	15
出血性障害及び血液障害	-	-	-	-	-	-	68	28	40
その他の発生した病態	-	-	-	1	-	1	81	31	50
先天奇形及び染色体異常	9	6	3	27	15	12	2,020	951	1,069
神経系の先天奇形	-	-	-	2	1	1	85	34	51
循環器系の先天奇形	3	3	-	9	6	3	911	405	506
心臓の先天奇形	3	3	-	6	5	1	590	266	324
その他の循環器系	-	-	-	3	1	2	321	139	182
消化器系の先天奇形	-	-	-	-	-	-	101	52	49
その他の先天奇形	4	2	2	10	6	4	585	320	265
他に分類されないもの	2	1	1	6	2	4	338	140	198
症状、徴候・異常臨床所見	558	176	382	1,876	557	1,319	112,446	35,030	77,416
老衰	479	130	349	1,599	394	1,205	92,806	23,077	69,729
乳幼児突然死症候群	-	-	-	1	-	1	109	54	55
その他の症状	79	46	33	276	163	113	19,531	11,899	7,632
傷病及び死亡の外因	337	202	135	1,082	662	420	65,848	40,454	25,394
不慮の事故	223	131	92	694	403	291	38,306	22,066	16,240
交通事故	34	20	14	115	67	48	5,278	3,665	1,613
転倒・転落	52	28	24	149	85	64	8,030	4,488	3,542
不慮の溺死及び溺水	40	23	17	113	61	52	7,705	4,002	3,703
不慮の窒息	55	30	25	172	91	81	9,485	4,806	4,679
煙、火・火災への曝露	10	8	2	27	17	10	891	542	349
有害物質による中毒	6	4	2	11	9	2	565	358	207
その他の不慮の事故	26	18	8	107	73	34	6,352	4,205	2,147
自殺	91	58	33	298	207	91	21,017	14,639	6,378
他殺	2	2	-	9	6	3	290	148	142
その他の外因	21	11	10	81	46	35	6,235	3,601	2,634
特殊目的用コード	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

人口動態統計 下巻 死亡 表4に基づく

外国人を含まない

(3) 死亡数、主要死因別／保健センター別

岡山市 上段: 死亡数、下段: 人口10万人対死亡率

死 因	平成26年	死 因	平成27年	死 因	平成28年
悪性新生物	1892 (268.5)	悪性新生物	1775 (251.2)	悪性新生物	1820 (257.0)
心疾患(高血圧性除く)	966 (137.1)	心疾患(高血圧性除く)	929 (131.5)	心疾患(高血圧性除く)	983 (138.8)
肺炎	616 (87.4)	肺炎	659 (93.3)	肺炎	603 (85.1)
脳血管疾患	581 (82.4)	脳血管疾患	557 (78.8)	脳血管疾患	545 (77.0)
老 衰	381 (54.1)	老 衰	473 (66.9)	老 衰	480 (67.8)

北区中央保健センター

死 因	平成26年	死 因	平成27年	死 因	平成28年
悪性新生物	495 (267.0)	悪性新生物	411 (219.4)	悪性新生物	331 (263.0)
心疾患(高血圧性除く)	236 (127.3)	心疾患(高血圧性除く)	209 (111.6)	心疾患(高血圧性除く)	194 (154.1)
肺炎	155 (83.6)	肺炎	151 (80.6)	脳血管疾患	108 (85.8)
脳血管疾患	147 (79.3)	脳血管疾患	149 (79.5)	肺炎	108 (85.8)
老 衰	88 (47.5)	老 衰	113 (60.3)	老 衰	78 (62.0)

北区北保健センター

死 因	平成26年	死 因	平成27年	死 因	平成28年
悪性新生物	313 (293.1)	悪性新生物	321 (301.0)	悪性新生物	311 (292.9)
心疾患(高血圧性除く)	179 (167.6)	心疾患(高血圧性除く)	196 (183.8)	心疾患(高血圧性除く)	168 (158.2)
脳血管疾患	117 (109.5)	脳血管疾患	135 (126.6)	肺炎	107 (100.8)
肺炎	115 (107.7)	肺炎	106 (99.4)	老 衰	101 (95.1)
老 衰	72 (67.4)	老 衰	93 (87.2)	脳血管疾患	99 (93.2)

中区保健センター

死 因	平成26年	死 因	平成27年	死 因	平成28年
悪性新生物	394 (272.4)	悪性新生物	362 (249.0)	悪性新生物	372 (254.7)
心疾患(高血圧性除く)	176 (121.7)	心疾患(高血圧性除く)	167 (114.9)	心疾患(高血圧性除く)	201 (137.6)
肺炎	107 (74.0)	肺炎	118 (81.2)	肺炎	121 (82.8)
脳血管疾患	105 (72.6)	脳血管疾患	101 (69.5)	脳血管疾患	114 (78.0)
その他の呼吸器系の疾患	71 (49.1)	老 衰	70 (48.2)	老 衰	80 (54.8)

東区保健センター

死因	平成26年	死因	平成27年	死因	平成28年
悪性新生物	274 (281.8)	悪性新生物	288 (297.5)	悪性新生物	277 (287.0)
心疾患(高血圧性除く)	178 (183.0)	心疾患(高血圧性除く)	166 (171.4)	心疾患(高血圧性除く)	166 (172.0)
肺炎	117 (120.3)	肺炎	105 (108.4)	肺炎	106 (109.8)
脳血管疾患	78 (80.2)	脳血管疾患	86 (88.8)	脳血管疾患	83 (86.0)
老衰	57 (58.6)	老衰	76 (78.5)	老衰	74 (76.7)

南区西保健センター

死因	平成26年	死因	平成27年	死因	平成28年
悪性新生物	199 (287.4)	悪性新生物	149 (215.7)	悪性新生物	280 (211.9)
心疾患(高血圧性除く)	114 (164.6)	心疾患(高血圧性除く)	98 (141.8)	心疾患(高血圧性除く)	140 (105.9)
脳血管疾患	68 (98.2)	肺炎	69 (99.9)	肺炎	96 (72.7)
肺炎	54 (78.0)	老衰	56 (81.1)	老衰	89 (67.4)
その他の呼吸器系の疾患	40 (57.8)	脳血管疾患	56 (81.1)	脳血管疾患	81 (61.3)

南区南保健センター

死因	平成26年	死因	平成27年	死因	平成28年
悪性新生物	217 (214.2)	悪性新生物	244 (241.0)	悪性新生物	249 (245.5)
心疾患(高血圧性除く)	83 (81.9)	心疾患(高血圧性除く)	93 (91.8)	心疾患(高血圧性除く)	114 (112.4)
老衰	72 (71.1)	肺炎	81 (80.0)	肺炎	65 (64.1)
肺炎	68 (67.1)	老衰	65 (64.2)	脳血管疾患	60 (59.2)
脳血管疾患	66 (65.1)	脳血管疾患	59 (58.3)	老衰	58 (57.2)

各保健センターの管轄地域は平成21年度の管轄地域変更後の区分に基づいて、再集計した。
 死亡に外国人を含むが、岡山市内の居住地不明者は含まない。
 死亡率の計算には、下記の各年の6月末住民登録人口を用いた。

6月末住民登録人口	総計	中央	北	中区	東区	西	南
平成26年	704,679	185,417	106,801	144,653	97,247	69,251	101,310
平成27年	706,510	187,311	106,662	145,366	96,822	69,090	101,259
平成28年	708,179	188,828	106,176	146,077	96,517	69,162	101,419

(5) 年次主要死因

(上段：死亡数、下段：人口10万人対死亡率)

年	総数	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
9	4,252	悪新性	1241 (198.8)	心疾患(高血 圧性を除く)	641 (102.7)	脳血管 疾患	615 (98.5)	肺炎	400 (64.1)	不慮の 事故	186 (29.8)
10	4,289	悪新性	1332 (212.2)	心疾患(高血 圧性を除く)	676 (107.7)	脳血管 疾患	582 (92.7)	肺炎	384 (61.2)	不慮の 事故	193 (30.7)
11	4,571	悪新性	1,348 (217.9)	心疾患(高血 圧性を除く)	715 (115.6)	脳血管 疾患	613 (99.1)	肺炎	469 (75.8)	不慮の 事故	205 (33.1)
12	4,511	悪新性	1,418 (228.2)	心疾患(高血 圧性を除く)	682 (109.8)	脳血管 疾患	595 (95.8)	肺炎	420 (67.6)	不慮の 事故	195 (31.4)
13	4,604	悪新性	1,379 (221.2)	心疾患(高血 圧性を除く)	732 (117.4)	脳血管 疾患	636 (102.0)	肺炎	431 (69.1)	不慮の 事故	200 (32.1)
14	4,519	悪新性	1411 (225.3)	心疾患(高血 圧性を除く)	742 (118.5)	脳血管 疾患	556 (88.8)	肺炎	439 (70.2)	不慮の 事故	202 (32.3)
15	4,738	悪新性	1454 (231.2)	心疾患(高血 圧性を除く)	755 (120.0)	脳血管 疾患	576 (91.6)	肺炎	492 (78.2)	不慮の 事故	208 (32.8)
16	4,638	悪新性	1469 (232.8)	心疾患(高血 圧性を除く)	705 (111.7)	脳血管 疾患	563 (89.2)	肺炎	501 (79.4)	不慮の 事故	194 (30.7)
17	5,106	悪新性	1496 (226.9)	心疾患(高血 圧性を除く)	808 (122.5)	脳血管 疾患	647 (98.1)	肺炎	537 (81.4)	不慮の 事故	217 (32.9)
18	5,241	悪新性	1525 (230.6)	心疾患(高血 圧性を除く)	827 (125.0)	脳血管 疾患	655 (99.0)	肺炎	551 (83.3)	不慮の 事故	200 (30.2)
19	5,556	悪新性	1670 (243.8)	心疾患(高血 圧性を除く)	902 (131.7)	脳血管 疾患	622 (90.8)	肺炎	565 (82.5)	不慮の 事故	197 (28.8)
20	5,763	悪新性	1661 (241.7)	心疾患(高血 圧性を除く)	912 (132.8)	脳血管 疾患	679 (98.9)	肺炎	592 (86.2)	不慮の 事故	249 (36.3)
21	5,700	悪新性	1691 (245.6)	心疾患(高血 圧性を除く)	882 (128.1)	脳血管 疾患	614 (89.2)	肺炎	576 (83.7)	不慮の 事故	224 (32.5)
22	6,088	悪新性	1,756 (250.6)	心疾患(高血 圧性を除く)	944 (134.7)	脳血管 疾患	644 (91.9)	肺炎	621 (88.6)	不慮の 事故	248 (35.4)
23	6,167	悪新性	1,738 (244.4)	心疾患(高血 圧性を除く)	933 (131.2)	肺炎	673 (94.7)	脳血管 疾患	588 (82.7)	老衰	250 (35.2)
24	6,414	悪新性	1,773 (248.7)	心疾患(高血 圧性を除く)	1,014 (142.2)	肺炎	620 (87.0)	脳血管 疾患	594 (83.3)	老衰	312 (43.8)
25	6,426	悪新性	1,821 (255.4)	心疾患(高血 圧性を除く)	958 (134.4)	脳血管 疾患	629 (88.2)	肺炎	621 (87.1)	老衰	352 (49.4)
26	6,388	悪新性	1,877 (262.5)	心疾患(高血 圧性を除く)	955 (133.6)	肺炎	613 (85.7)	脳血管 疾患	575 (80.4)	老衰	381 (53.3)
27	6,555	悪新性	1,767 (248.5)	心疾患(高血 圧性を除く)	925 (130.1)	肺炎	654 (92.0)	脳血管 疾患	555 (78.1)	老衰	472 (66.4)
28	6,520	悪新性	1,806 (250.5)	心疾患(高血 圧性を除く)	975 (135.2)	肺炎	601 (83.4)	脳血管 疾患	542 (75.2)	老衰	479 (66.4)
全国	1,307,748	悪新性	372,986 (298.3)	心疾患(高血 圧性を除く)	198,006 (158.4)	肺炎	119,300 (95.4)	脳血管 疾患	109,320 (87.4)	老衰	92,806 (74.2)
岡山県	21,532	悪新性	5,572 (293.9)	心疾患(高血 圧性を除く)	3,409 (179.8)	肺炎	2,292 (120.9)	脳血管 疾患	1,818 (95.9)	老衰	1,599 (84.3)

全国、岡山県ともに平成28年分 人口動態統計 上巻 死亡表5-19、5-20、下巻 死亡表4に基づく(外国人を含まない)

(6) 標準化死亡比(SMR)及び過剰死亡数(/5年)の年次推移

死亡数は各期間の岡山市の各疾病の死亡数で、外国人及び合併町村の合併前の死亡、過年次報告分を含み、岡山市内の居住地不明者を除く。

病名	SMR						過剰死亡					
	男			女			男			女		
	H14 ~18	H19 ~23	H24 ~28	H14 ~18	H19 ~23	H24 ~28	H14 ~18	H19 ~23	H24 ~28	H14 ~18	H19 ~23	H24 ~28
悪性新生物	97	98	98	97	96	96	-128	-90	-121	-91	-145	-166
(内)食道の悪性新生物	90	91	92	99	100	115	-22	-22	-19	0	0	8
(内)胃の悪性新生物	87	89	87	98	92	101	-104	-93	-100	-10	-35	5
(内)結腸の悪性新生物	89	81	89	96	84	84	-37	-69	-46	-13	-62	-69
(内)直腸S状結腸移行部	86	83	83	71	76	87	-30	-38	-41	-38	-33	-19
(内)肝及び肝内胆管	124	121	122	126	112	108	136	115	107	74	36	20
(内)胆のう及び他の胆道	91	97	90	90	89	92	-16	-7	-23	-22	-26	-20
(内)膵の悪性新生物	95	105	100	105	97	102	-15	17	0	12	-9	8
(内)気管、気管支及び肺	99	105	100	95	100	92	-9	66	4	-20	1	-45
(内)乳房の悪性新生物	50	44	42	86	107	88	-1	-1	-1	-38	21	-43
(内)前立腺・子宮の悪性新生物	83	90	86	71	87	86	-36	-24	-39	-40	-19	-23
心疾患(高血圧性除く)	99	100	97	96	94	94	-25	-6	-75	-85	-146	-177
(内)急性心筋梗塞	103	113	168	95	113	160	20	79	373	-25	68	271
くも膜下出血	142	154	124	109	131	116	59	71	30	22	69	33
脳内出血	90	90	98	91	91	92	-44	-48	-10	-33	-36	-32
脳梗塞	93	94	92	94	98	99	-65	-55	-62	-67	-21	-12
肺炎	110	105	98	101	98	101	135	80	-25	7	-26	19
慢性閉塞性肺疾患	93	95	91	80	87	93	-17	-15	-28	-18	-12	-6
肝硬変	90	89	76	104	88	71	-14	-14	-26	4	-12	-27
慢性腎不全	126	107	104	125	102	121	34	12	8	38	4	44
老衰	90	84	97	82	90	98	-17	-41	-13	-92	-85	-39
交通事故	120	110	113	124	141	128	37	13	14	20	26	14
不慮の溺死及び溺水	117	128	105	133	141	101	14	25	5	23	33	1
自殺	83	90	90	66	84	80	-96	-55	-46	-75	-37	-40

人口は各年次の6月末の性年齢階級別住民登録人口
基準死亡率は各年次の全国の性年齢階級別死因簡単分類別死亡率

(7) 乳児死亡数、乳児死因数 (平成28年分)

		1歳未満(内、4週未満)
Ba23	周産期に発生した病態	3(3)
Ba26	出生時仮死	2(2)
Ba30	その他の周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	1(1)
Ba35	先天奇形、変形及び染色体異常	3(2)
Ba37	心臓の先天奇形	1(0)
Ba41	筋骨格系の先天奇形及び変形	1(1)
Ba43	染色体異常、他に分類されないもの	1(1)
Ba45	その他のすべての疾患	5(0)
総計		11(5)

人口動態統計2016年 下巻 乳児死亡 表2から(日本人のみ)

(8) 死亡場所（外国人を含む 岡山市内の居住地不明者を除く）

年	性	死亡場所	北区中央	北区北	中区	南区南	南区西	東区	総計
平成 26年	男	自宅	130(15.6)	65(11.1)	99(16.1)	56(13.5)	50(14.1)	35(7.2)	435(13.2)
		入所施設	41(4.9)	49(8.4)	26(4.2)	26(6.3)	27(7.6)	17(3.5)	186(5.7)
		医療機関	638(76.5)	449(76.8)	470(76.5)	312(75.2)	266(75.1)	420(87.0)	2555(77.8)
		その他	25(3.0)	22(3.8)	19(3.1)	21(5.1)	11(3.1)	11(2.3)	109(3.3)
	男 集計		834(100.0)	585(100.0)	614(100.0)	415(100.0)	354(100.0)	483(100.0)	3285(100.0)
	女	自宅	111(13.6)	72(12.7)	57(9.2)	38(11.2)	36(11.5)	47(9.4)	361(11.5)
		入所施設	113(13.8)	122(21.6)	81(13.1)	68(20.1)	69(22.0)	60(12.0)	513(16.3)
		医療機関	562(68.7)	350(61.9)	449(72.8)	221(65.4)	205(65.3)	384(77.1)	2171(68.9)
		その他	32(3.9)	21(3.7)	30(4.9)	11(3.3)	4(1.3)	7(1.4)	105(3.3)
女 集計		818(100.0)	565(100.0)	617(100.0)	338(100.0)	314(100.0)	498(100.0)	3150(100.0)	
平成 27年	男	自宅	118(15.1)	90(14.5)	94(15.1)	56(12.8)	45(13.5)	48(9.3)	451(13.6)
		入所施設	50(0.4)	61(9.8)	25(4.0)	25(5.7)	25(7.5)	13(2.5)	199(6.0)
		医療機関	581(74.1)	447(71.9)	490(78.8)	336(76.9)	253(75.7)	439(85.1)	2546(76.8)
		その他	35(4.5)	24(3.9)	13(2.1)	20(4.6)	11(3.3)	16(3.1)	119(3.6)
	男 集計		784(100.0)	622(100.0)	622(100.0)	437(100.0)	334(100.0)	516(100.0)	3315(100.0)
	女	自宅	109(13.4)	68(10.7)	60(9.9)	44(12.0)	31(10.0)	34(6.3)	346(10.6)
		入所施設	132(16.2)	152(23.9)	76(12.6)	75(20.4)	67(21.5)	59(10.9)	561(17.1)
		医療機関	538(66.0)	388(61.1)	449(74.2)	234(63.6)	196(63.0)	438(81.3)	2243(68.5)
		その他	36(4.4)	27(4.3)	20(3.3)	15(4.1)	17(5.5)	8(1.5)	123(3.8)
女 集計		815(100.0)	635(100.0)	605(100.0)	368(100.0)	311(100.0)	539(100.0)	3273(100.0)	
平成 28年	男	自宅	128(16.8)	81(14.6)	94(14.6)	64(14.4)	53(15.1)	56(10.0)	476(14.4)
		入所施設	60(7.9)	46(8.3)	40(6.2)	24(5.4)	14(4.0)	22(3.9)	206(6.2)
		医療機関	553(72.5)	411(74.2)	498(77.2)	342(76.9)	268(76.6)	465(83.3)	2537(76.5)
		その他	22(2.9)	16(2.9)	13(2.0)	15(3.4)	15(4.3)	15(2.7)	96(2.9)
	男 集計		763(100.0)	554(100.0)	645(100.0)	445(100.0)	350(100.0)	558(100.0)	3315(100.0)
	女	自宅	116(14.6)	75(12.2)	70(11.4)	41(10.8)	35(10.2)	43(8.5)	380(11.7)
		入所施設	137(17.3)	137(22.3)	69(11.2)	72(18.9)	89(25.9)	37(7.3)	541(16.7)
		医療機関	509(64.3)	379(61.8)	453(73.8)	259(68.2)	205(59.8)	414(82.0)	2219(68.3)
		その他	30(3.8)	22(3.6)	22(3.6)	8(2.1)	14(4.1)	11(2.2)	107(3.3)
女 集計		792(100.0)	613(100.0)	614(100.0)	380(100.0)	343(100.0)	505(100.0)	3247(100.0)	

外国人を含むが、岡山市内の居所不明者を含まない。過年次分を含む。(カッコ内は100分率。小数点以下第2位の四捨五入により、各カッコ内の合計は100にならない。)

平成 26～28 年次の死因、センター別死亡場所

	死亡場所	北区中央	北区北	中区	南区南	南区西	東区	総計
悪性 新生物	自宅	146(11.0)	104(11.0)	111(9.8)	66(9.3)	71(13.3)	55(6.6)	553(10.1)
	入所施設	58(4.4)	43(4.6)	31(2.7)	28(3.9)	19(3.6)	18(2.1)	197(3.6)
	医療機関	1105(83.0)	781(82.6)	974(86.3)	609(85.8)	439(82.4)	758(90.3)	4666(85.0)
	その他	23(1.7)	17(1.8)	12(1.1)	7(1.0)	4(0.8)	8(1.0)	71(1.3)
	計	1332(100.0)	945(100.0)	1128(100.0)	710(100.0)	533(100.0)	839(100.0)	5487(100.0)
心疾患	自宅	213(30.9)	127(23.4)	143(26.3)	87(30.0)	61(20.1)	86(16.9)	717(24.9)
	入所施設	74(10.7)	84(15.5)	37(6.8)	25(8.6)	37(12.2)	27(5.3)	284(9.9)
	医療機関	378(54.9)	308(56.7)	348(64.0)	171(59.0)	194(64.0)	393(77.1)	1792(62.2)
	その他	24(3.5)	24(4.4)	16(2.9)	7(2.4)	11(3.6)	4(0.8)	86(3.0)
	計	689(100.0)	543(100.0)	544(100.0)	290(100.0)	303(100.0)	510(100.0)	2879(100.0)
脳血管疾患	自宅	57(13.4)	22(6.8)	30(9.4)	17(9.2)	21(11.5)	23(9.3)	170(10.1)
	入所施設	79(18.5)	85(26.4)	39(12.2)	38(20.5)	34(18.6)	19(7.7)	294(17.5)
	医療機関	283(66.4)	209(64.9)	247(77.2)	126(68.1)	124(67.8)	201(81.4)	1190(70.7)
	その他	7(1.6)	6(1.9)	4(1.3)	4(2.2)	4(2.2)	4(1.6)	29(1.7)
	計	426(100.0)	322(100.0)	320(100.0)	185(100.0)	183(100.0)	247(100.0)	1683(100.0)
肺炎	自宅	10(2.2)	11(3.1)	6(1.7)	4(1.9)	6(3.2)	6(1.8)	43(2.3)
	入所施設	19(4.3)	55(15.4)	19(5.5)	12(5.6)	14(7.4)	12(3.7)	131(7.0)
	医療機関	412(92.6)	285(79.8)	320(92.5)	195(91.1)	163(86.7)	306(93.3)	1681(89.5)
	その他	4(0.9)	6(1.7)	1(0.3)	3(1.4)	5(2.7)	4(1.2)	23(1.2)
	計	445(100.0)	357(100.0)	346(100.0)	214(100.0)	188(100.0)	328(100.0)	1878(100.0)
上記以外	自宅	288(15.0)	187(13.3)	184(13.3)	126(12.8)	91(11.4)	93(7.9)	969(12.6)
	入所施設	303(15.8)	300(21.3)	191(13.9)	187(19.0)	187(23.4)	132(11.2)	1300(17.0)
	医療機関	1203(62.8)	841(59.7)	920(66.7)	603(61.2)	473(59.2)	902(76.8)	4942(64.5)
	その他	123(6.4)	80(5.7)	84(6.1)	70(7.1)	48(6.0)	48(4.1)	453(5.9)
	計	1917(100.0)	1408(100.0)	1379(100.0)	986(100.0)	799(100.0)	1175(100.0)	7664(100.0)

過年度訂正分及び外国人を含み、居住地不明者を除く。(カッコ内は 100 分率。小数点以下第 2 位の四捨五入により、各カッコ内の合計は 100 にならない。)

平成 26 年から 28 年までの 3 年間の年次、年齢階級別の死亡場所

		0～64歳	65～74歳	75～84歳	85歳～	総計
平成 26 年	自宅	165(23.0)	149(15.1)	222(12.1)	261(9.0)	797(12.4)
	入所施設	3(0.4)	19(1.9)	120(6.5)	557(19.2)	699(10.9)
	医療機関	488(68.2)	792(80.5)	1463(79.5)	1983(68.4)	4726(73.4)
	その他	60(8.4)	24(2.4)	35(1.9)	99(3.4)	218(3.4)
	計	716(100.0)	984(100.0)	1840(100.0)	2900(100.0)	6440(100.0)
平成 27 年	自宅	174(25.3)	154(16.0)	212(11.6)	257(8.3)	797(12.1)
	入所施設	10(1.5)	18(1.9)	124(6.8)	608(19.5)	760(11.5)
	医療機関	446(64.8)	763(79.5)	1449(79.3)	2132(68.5)	4790(72.7)
	その他	58(8.4)	25(2.6)	43(2.4)	116(3.7)	242(3.7)
	計	688(100.0)	960(100.0)	1828(100.0)	3113(100.0)	6589(100.0)
平成 28 年	自宅	156(24.5)	170(16.8)	215(12.2)	315(10.0)	856(13.0)
	入所施設	1(0.2)	18(1.8)	126(7.2)	602(19.1)	747(11.4)
	医療機関	431(67.6)	802(79.2)	1388(78.9)	2135(67.7)	4756(72.5)
	その他	50(7.8)	22(2.2)	31(1.8)	100(3.2)	203(3.1)
	計	638(100.0)	1012(100.0)	1760(100.0)	3152(100.0)	6562(100.0)

外国人を含み、市内の居住地不明者を含まない。過年次分を含む。(カッコ内は 100 分率。小数点以下第 2 位の四捨五入により、各カッコ内の合計は 100 にならない。)

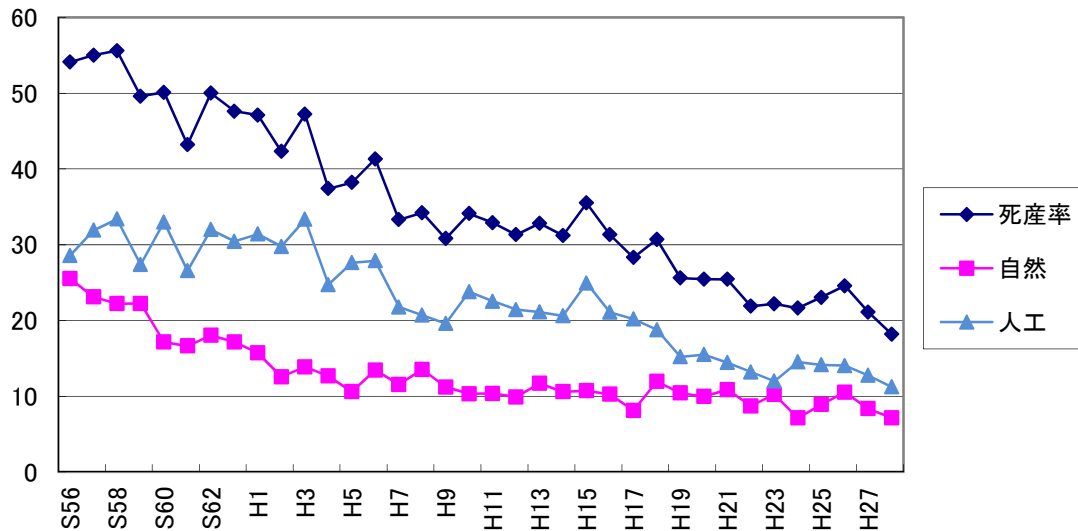
平成 26 年から 28 年までの 3 年間の死因、年齢階級別の死亡場所

死亡場所		0～64歳	65～74歳	75～84歳	85歳～	総計
悪性 新 生 物	自宅	71(8.8)	149(10.7)	195(11.0)	138(9.1)	553(10.1)
	入所施設	4(0.5)	9(0.6)	43(2.4)	141(9.3)	197(3.6)
	医療機関	725(90.1)	1227(88.1)	1525(85.7)	1190(78.8)	4667(85.0)
	その他	5(0.6)	7(0.5)	17(1.0)	42(2.8)	71(1.3)
	計	805(100.0)	1392(100.0)	1780(100.0)	1511(100.0)	5488(100.0)
心 疾 患	自宅	116(50.9)	149(40.9)	228(28.4)	224(15.1)	717(24.9)
	入所施設	(0.0)	5(1.4)	53(6.6)	226(15.2)	284(9.9)
	医療機関	101(44.3)	204(56.0)	496(61.8)	991(66.7)	1792(62.2)
	その他	11(4.8)	6(1.6)	25(3.1)	44(3.0)	86(3.0)
	計	228(100.0)	364(100.0)	802(100.0)	1485(100.0)	2879(100.0)
脳 血 管 疾 患	自宅	45(30.0)	23(12.8)	44(9.6)	58(6.5)	170(10.1)
	入所施設	1(0.7)	8(4.4)	55(12.0)	230(25.8)	294(17.5)
	医療機関	100(66.7)	146(81.1)	357(77.6)	587(65.7)	1190(70.7)
	その他	4(2.7)	3(1.7)	4(0.9)	18(2.0)	29(1.7)
	計	150(100.0)	180(100.0)	460(100.0)	893(100.0)	1683(100.0)
肺 炎	自宅	(0.0)	3(2.0)	12(2.3)	28(2.4)	43(2.3)
	入所施設	2(4.3)	5(3.3)	27(5.1)	97(8.4)	131(7.0)
	医療機関	45(95.7)	141(94.0)	485(91.5)	1010(87.7)	1681(89.5)
	その他	(0.0)	1(0.7)	6(1.1)	16(1.4)	23(1.2)
	計	47(100.0)	150(100.0)	530(100.0)	1151(100.0)	1878(100.0)
上 記 以 外	自宅	264(32.4)	149(17.1)	171(9.2)	385(9.3)	969(12.6)
	入所施設	7(0.9)	28(3.2)	192(10.3)	1073(26.0)	1300(17.0)
	医療機関	394(48.4)	639(73.4)	1437(77.4)	2472(59.9)	4942(64.5)
	その他	149(18.3)	54(6.2)	57(3.1)	195(4.7)	455(5.9)
	計	814(100.0)	870(100.0)	1857(100.0)	4125(100.0)	7666(100.0)

過年次訂正分を含む。外国人を含み、市内の居住地不明者を含まない (カッコ内は 100 分率。小数点以下第 2 位の四捨五入により、各カッコ内の合計は 100 にならない。)

5 死産統計

(1) 自然－人工別死産の年次推移



(2) 死産数（率）、自然－人工別／母の年齢別

(平成 28 年分)

自然・人工別	母の年齢(歳)						総計
	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～	
自然	2 (4.4%)	4 (8.9%)	11 (24.4%)	12 (26.7%)	13 (28.9%)	3 (6.7%)	45 (100.0%)
人工	21 (29.6%)	9 (12.7%)	11 (15.5%)	16 (22.5%)	9 (12.7%)	5 (7.0%)	71 (100.0%)
計	23 (19.8%)	13 (11.2%)	22 (19.0%)	28 (24.1%)	22 (19.0%)	8 (6.9%)	116 (100.0%)

日本における日本人の死産のみ(小数点以下第2位の四捨五入により各百分率の合計は100にならない)

(3) 死産数（率）、自然－人工別／妊娠週数別

(平成 28 年分)

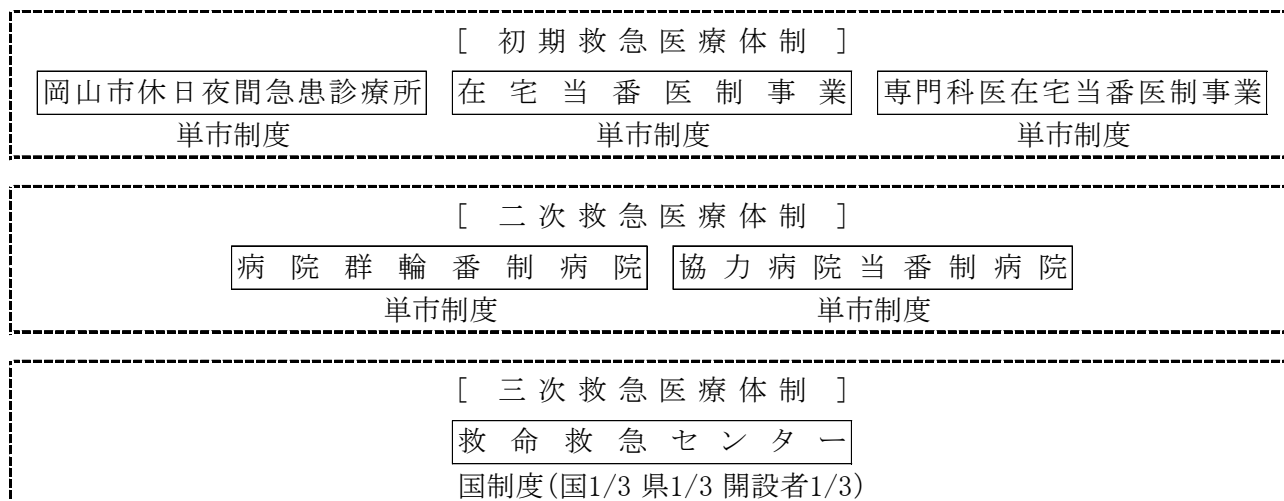
自然・人工別	妊娠週数(週)								総計
	～15	16～19	20～23	24～27	28～31	32～35	36～39	40～	
自然	7 (15.6%)	14 (31.1%)	4 (8.9%)	4 (8.9%)	2 (4.4%)	5 (11.1%)	5 (11.1%)	4 (8.9%)	45 (100.0%)
人工	29 (40.8%)	17 (23.9%)	24 (33.8%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	71 (100.0%)
計	36 (31.0%)	31 (26.7%)	28 (24.1%)	5 (4.3%)	2 (1.7%)	5 (4.3%)	5 (4.3%)	4 (3.4%)	116 (100.0%)

日本における日本人の死産のみ(小数点以下第2位の四捨五入により各百分率の合計は100にならない)

第2節 救急医療体制

休日・夜間における救急患者に対する医療を確保するため、救急医療体制の整備を図り、初期救急医療体制として岡山市休日夜間急患診療所を開設するとともに、在宅当番医制事業及び専門科医在宅当番医制事業を実施している。また、二次救急医療体制として病院群輪番制病院運営事業、協力病院当番制病院運営事業を実施している。

◎救急医療体制システム図



1 初期救急医療体制

(1) 休日夜間急患診療所運営事業

岡山市における救急医療対策事業の一環として、休日の昼間における救急患者に対し内科・小児科の応急の医療を行うため、昭和55年4月から休日急患診療所を開設した。

平成4年10月からは、夜間の急病患者にも対応するため、名称を「岡山市休日夜間急患診療所」と改め、毎夜間の診療も行っている。

◎診療科身体制

施設	旧市民病院別館1階
開設者	岡山市長
管理者	岡山市医師会長（指定管理者：一般社団法人岡山市医師会）
診療科目	内科・小児科
診療時間	ア 休日昼間 日曜日、祝日、年末年始 午前10時から正午、午後1時から午後5時
	イ 平日夜間 祝日、年末年始を除く月曜日から土曜日 午後8時30分から午後11時00分（小児科のみ）
	ウ 休日夜間 日曜日、祝日、年末年始 内科：午後8時30分から午後11時00分 小児科：午後7時30分から午後11時00分

診療体制	休日昼間	夜間
医 師	2 名	医 師 1 名 (休日夜間のみ 2 名)
薬剤師	1 名	薬剤師 1 名
調剤補助事務員	1 名	看護師 2 名
看護師	3 名	事務員 1 名
事務員	2 名 (事務長を含む)	

◎診療状況

ア 休日昼間受診者

診療科別受診者数の推移 (休日昼間)

(単位：人)

診療科目	27年度		28年度		29年度	
	患者数	1日平均	患者数	1日平均	患者数	1日平均
内 科	1,324	18.4	1,344	18.7	1,470	20.4
小 児 科	3,805	52.8	3,528	49.0	3,769	52.3
計	5,129	71.2	4,872	67.7	5,239	72.8
診 療 日 数	72日		72日		72日	

イ 夜間受診者

診療科別受診者数の推移 (夜間)

(単位：人)

診療科目	27年度		28年度		29年度	
	患者数	1日平均	患者数	1日平均	患者数	1日平均
内 科	468	6.5	505	7.0	525	7.3
小 児 科	4,324	11.8	4,166	11.4	4,385	12.0
計	4,792	13.1	4,671	12.8	4,910	13.4
診 療 日 数	366日 (内科は72日)		365日 (内科は72日)		365日 (内科は72日)	

(2) 在宅当番医制事業

休日における市民の医療を確保するため、市内医師会の協力を得て内科系の診療を実施している。

◎診療科目等体制

実施場所 旭川東地域、旭川西地域、西大寺・上道地域、瀬戸地域、一宮・津高・御津・建部・高松・足守地域、吉備・妹尾・福田地域、藤田・興除・灘崎地域の7地域において、市内5～8施設で実施。

診療科目 内科系

診 療 日 日曜日、休日、年末年始

診療時間 午前9時から午後5時まで

(単位：人)

医師会・地域		27年度		28年度		29年度	
		患者数	1日平均	患者数	1日平均	患者数	1日平均
岡山市	旭川東地域	2,138	29.7	2,108	29.3	2,321	32.2
	旭川西地域	1,923	26.7	1,937	26.9	1,948	27.1
西大寺	西大寺・上道	2,408	33.4	2,249	31.2	2,554	35.5
赤磐	瀬戸	778	25.9	1,269	33.4	1,501	37.5
御津	一宮・津高・御津・建部	1,384	19.2	1,386	19.3	1,652	22.9
御津 (旧吉備)	高松・足守	1,127	15.7	1,001	13.9	1,200	16.6
都窪	吉備・妹尾・福田	1,398	27.4	1,296	24.5	1,432	26.5
北児島	藤田・興除・灘崎	764	15.9	1,046	18.4	1,167	19.8
計		11,920	24.4	12,292	24.2	13,775	24.2

※診療日数及び診療日の診療施設数は医師会ごとに異なる。※1日平均＝患者数÷診療実施施設数（年間のべ件数）

(3) 専門科医在宅当番医制事業

休日における市民の医療を確保するため、市内医師会の専門医会の協力を得て診療を実施している。

◎診療科目等体制

診療科目 眼科・耳鼻咽喉科・産婦人科

診療日 日曜日、休日、年末年始

診療時間 午前9時から午後5時

(単位：人)

診療科目	27年度			28年度			29年度		
	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計
眼科	661	161	822	474	136	610	590	76	666
耳鼻咽喉科	1,015	212	1,227	889	134	1,023	990	185	1,175
産婦人科	94	31	125	100	30	130	99	29	128
計	1,770	404	2,174	1,463	300	1,763	1,679	290	1,969
診療日数	72日			72日			72日		

2 二次救急医療体制

(1) 病院群輪番制病院運営事業

休日または夜間における重症救急患者の医療確保を図るため、岡山県南東部圏域の病院群が共同連携して輪番方式により実施している。

◎ 診療科目等体制

実施主体 国立病院機構岡山医療センター・岡山市立市民病院・岡山赤十字病院・岡山済生会総合病院・川崎医科大学総合医療センター・労働者健康安全機構岡山労災病院

診療科目 内科・小児科

診療日 日曜日、休日、年末年始の昼間及び毎夜間

診療時間 昼間 午前9時から午後5時

夜間 午後5時から翌日午前9時

県南東部圏域 岡山市・備前市・玉野市・瀬戸内市・赤磐市・吉備中央町・和気町 [5市2町]

(単位：人)

科目 区分	27年度				28年度				29年度			
	内科	小児科	外科他	計	内科	小児科	外科他	計	内科	小児科	外科他	計
夜間	8,770	5,613	5,586	19,969	9,498	5,653	5,308	20,459	9,552	5,584	5,457	20,593
休日	3,529	3,316	2,744	9,589	3,671	2,589	2,635	8,895	3,694	2,688	2,522	8,904
計	12,299	8,929	8,330	29,558	13,169	8,242	7,943	29,354	13,246	8,272	7,979	29,497
診療日数	休日72日, 夜間366日				休日72日, 夜間365日				休日72日, 夜間365日			

(2) 協力病院当番制病院運営事業

圏域内の人口密度及び病院群輪番制病院までの距離などを考慮し、必要な地域について病院群輪番制病院を補完する協力病院として、当番制により実施している。

◎ 診療科目等体制

実施主体 岡山市地区 14 病院

岡山記念病院・旭ヶ丘病院・心臓病センター榊原病院・岡山協立病院・光生病院・佐藤病院・岡山中央病院・おおもと病院・岡山リハビリテーション病院・岡山博愛会病院・国保福渡病院・岡山旭東病院・岡村一心堂病院・岡山西大寺病院

玉野市地区 5 病院

玉野三井病院・玉野市民病院・大西病院・玉野中央病院・岡山赤十字病院玉野分院

備前地区 7 病院

北川病院・平病院・市立日生病院・市立備前病院・市立瀬戸内市民病院・赤磐医師会病院・市立吉永病院

診療科目 内科系

診療日 日曜日、休日、年末年始の昼間

診療時間 午前9時から午後5時

(単位：人)

科目 地域	27年度				28年度				29年度			
	内科	小児科	外科他	計	内科	小児科	外科他	計	内科	小児科	外科他	計
岡山	350	21	235	606	475	20	242	737	412	12	222	646
玉野	219	7	89	315	157	16	107	280	183	19	105	307
備前	468	17	247	732	607	19	243	869	584	62	265	911
計	1,037	45	571	1,653	1,239	55	592	1,886	1,179	93	592	1,864
診療日数	72日(玉野, 備前70日)				72日(玉野, 備前70日)				72日(玉野, 備前70日)			

3 三次救急医療体制

初期救急及び二次救急医療施設で対応できない重篤者を受け入れるため、高度な診療機能を有する24時間診療体制の救命救急センターが整備されている。岡山県下では川崎医科大学附属病院高度救命救急センター・岡山大学病院高度救命救急センター・岡山赤十字病院救命救急センター・津山中央病院救命救急センター・倉敷中央病院救命救急センターの5施設が整備されている。

4 精神科救急医療体制

緊急な医療を必要とする精神障害者等のための精神科救急医療体制を確保することを目的に、岡山県及び岡山市が実施主体として「岡山県精神科救急医療システム整備事業実施要綱」に基づき次の事業を共同実施している。

- (1) 精神科救急情報センター事業 詳細は103ページを参照
- (2) 精神科病院群輪番体制整備事業 詳細は104ページを参照
- (3) 精神科救急常時対応型医療施設備事業 詳細は104ページを参照

5 災害医療救護体制

都市化の進展等に伴い、自然災害に加え、大規模な交通事故や高層ビル火災等の都市型災害が発生する危険性が高まっている。このため、岡山市内医師会連合会をはじめ関係者の協力を得て、昭和63年から災害発生時に適切かつ迅速な救急医療活動が実施できる体制づくりを行っている。

◎概要

- ・平時から、医師1名、看護師2名を1班とする医療救護班を、岡山市医師会連合会(14班)、岡山市医師会(14班)、日本赤十字社岡山県支部(8班)編成し、災害時又は事故発生時、速やかに出動できる体制を整備。また、後方医療施設として22病院・4診療所を指定している。
- ・災害又は事故等の発生により、集団的多数(おおむね10人)の傷病者が発生し、救助を必要とする場合医療救護班の派遣を要請する。
- ・医療救護班は、市が設置する救護所において傷病者に対する救急処理、重傷者等の後方医療施設への転送の要否及び順位の設定、死亡の確認等を行う。

第4章 医 療

第 1 節 医 務

第1節 医 務

1 医療施設の状況

(1) 医療施設数

各年度の4月1日現在

年度	病院				一般診療所			歯科診療所			助産所	衛生 検査所
	総数	特定機能病院	臨床研究中核病院	地域医療支援病院	総数	有床施設	無床施設	総数	有床施設	無床施設		
28	55	1		9	700	71	629	444	1	443	10	7
29	56	1	1	9	700	69	631	445	1	444	11	6
30	56	1	1	9	697	69	628	443	1	442	16	6

(2) 病院・一般診療所の病床種別ごとの施設数

平成30年4月1日現在

区	分	病	院	一	般	診	療	所
総	数			56				69
	一	般	病	床				41
	療	養	病	床				18
	精	神	病	床				8
	感	染	症	病				2
	結	核	病	床				2

(3) 病院・一般診療所・歯科診療所の病床数

各年度の4月1日現在

年度	全 病 床 数	病						一 般 診 療 所			歯 科 診 療 所
		総 数	精 神	感 染 症	結 核	療 養	一 般	総 数	一 般	療 養	総 数
28	11,990	10,970	2,666	8	53	972	7,271	1,016	843	173	4
29	11,985	11,010	2,666	8	53	1,092	7,191	971	804	167	4
30	11,961	11,000	2,658	8	53	1,054	7,227	957	788	169	4

(4) 病院・診療所・助産所数

年 度	区 分	増 加 数	減 少 数	年度末現在数
27	病 院	3	2	55
	一 般 診 療 所	64	62	699
	歯 科 診 療 所	14	13	442
	助 産 所	2	3	10
28	病 院	3	2	56
	一 般 診 療 所	58	60	697
	歯 科 診 療 所	20	17	445
	助 産 所	1	0	11
29	病 院	0	0	56
	一 般 診 療 所	59	60	696
	歯 科 診 療 所	20	23	442
	助 産 所	5	0	16

(5) 医療関係従事者数（概数）

区分 年月日	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	保 健 師	歯 科 技 工 士	歯 科 衛 生 士
14.12.31	2,282	774	1,663	151	6,122	2,076	264	222	671
16.12.31	2,279	791	1,709	171	6,332	1,932	272	230	730
18.12.31	2,397	833	1,809	180	6,847	1,887	279	200	786
20.12.31	2,627	886	1,920	219	7,532	1,949	303	232	930
22.12.31	2,689	904	1,911	214	8,005	1,806	298	275	952
24.12.31	2,744	932	1,897	233	8,424	1,673	324	225	1,002
26.12.31	2,861	934	1,962	231	9,145	1,514	310	231	1,067
28.12.31	3,081	944	2,116	266	10,022	1,443	319	249	1,089

2 医療関係事務

(1) 医務関係許可件数

区分 年度	病院開設許可	診療所開設許可	病院変更許可	診療所変更許可	病院構造設備使用許可	診療所構造設備使用許可	助産所構造設備使用許可	診療所管理者選任許可	診療所管理者兼任許可	診療所専属薬剤師免除許可	死体解剖許可	死体保存許可
	27	2	55	60	35	44	20	1	0	2	1	1
28	2	38	51	40	43	24	0	0	0	2	0	0
29	1	39	86	26	52	12	1	0	3	1	1	0

(2) 免許等各種受付・交付

区分 年度	大臣免許														知事免許				
	医師	歯科医師	薬剤師	助産師	看護師	保健師	診療放射線技師	臨床検査技師	衛生検査技師	歯科技工士	視能訓練士	理学療法士	作業療法士	管理栄養士	准看護師	栄養士	クリーニング師	調理師	製菓衛生師
27	168	40	123	32	912	155	25	42	0	2	18	98	61	125	71	65	7	201	43
28	173	59	122	38	977	189	24	55	1	0	11	115	61	130	71	84	6	179	30
29	159	45	106	29	942	163	19	63	0	0	15	75	58	135	38	75	7	155	32

3 医療相談

年度	27	28	29
相談件数	383	360	305

4 立入検査等の状況

(1) 医療法第25条に基づく立入検査

年度	施設別	立入検査数	文書による指導件数	処分件数		告発件数
				改善命令	その他の命令	
27	病院	54	30			
	診療所	11	11			
28	病院	55	34			
	診療所	0	0			
29	病院	56	24			
	診療所	10	10			

(2) 医療法第27条に基づく立入検査

年度	施設別	新規開設に伴う検査件数	構造設備の変更に伴う検査件数
27	病院	9	35
	診療所	3	17
	助産所	1	0
28	病院	10	33
	診療所	1	23
	助産所	0	0
29	病院	0	52
	診療所	4	8
	助産所	0	1

(3) 臨床検査技師等に関する法律第20条の5に基づく立入検査

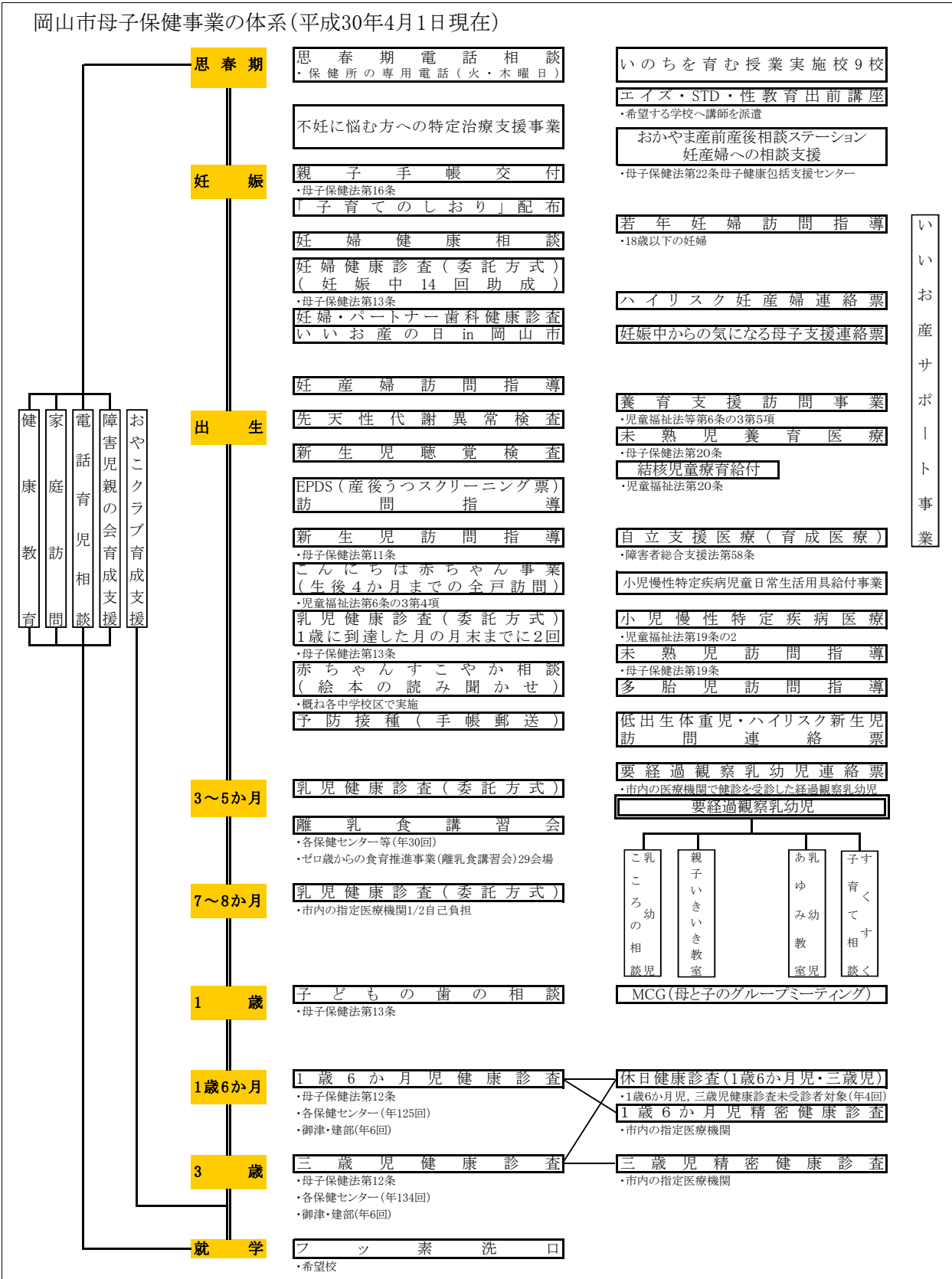
年度	施設別	立入検査件数	文書による指導件数
27	衛生検査所	6	0
28	衛生検査所	4	0
29	衛生検査所	6	0

第5章 保 健 事 業

- 第 1 節 母子保健事業
- 第 2 節 齒科保健事業
- 第 3 節 健康増進事業
- 第 4 節 精神保健事業
- 第 5 節 特定保健対策事業
- 第 6 節 感染症対策事業
- 第 7 節 地域保健活動

第1節 母子保健事業

母子保健事業は、母性の尊重と乳幼児の健康の保持増進という母子保健法の基本理念に基づき、すべての母と子及びその家族を対象に継続的援助を行うものである。生涯にわたる健康づくりの基礎として母子保健活動に重点を置き、思春期から妊娠、出産、育児、乳幼児期を通して一貫した切れ目のないきめ細やかな支援事業を展開していく。



1 相談・普及啓発事業

(1) 親子（母子健康）手帳の交付（母子保健法第 15 条及び第 16 条による。）

親子（母子健康）手帳の交付は、妊婦から産婦へ、さらに乳幼児へと一貫した母子保健対策を実施するための出発点として重要なものである。

◎ 妊娠届出状況

区分 年度	届出数	性病の検査 を受けた者 の数	結核の検査 を受けた者 の数	妊 娠 週 数					
				11週以内	12～21週	22～27週	28週以上	分娩後	不詳
28	6,624	1,049	1,649	6,296	294	12	19	3	0
29	6,486	962	1,644	6,167	273	19	18	9	0

(2) 健康相談

妊婦健康相談、赤ちゃんすこやか相談等個別の相談支援を行うことにより母子保健に関する正しい知識の普及啓発を図っている。

ア 思春期電話相談

電話を通じて思春期に特有の健康問題に関する相談に応じ、適切な保健指導を行うことにより、母性の健康の保持増進と性意識の健全育成を図ることを目的として実施している。

（毎週火曜日、木曜日に保健所の専用電話で実施）

年度	件数
28	405
29	428

イ 妊婦健康相談

妊娠中の疾病や異常を予防し、安全に分娩させ、母体の早期回復と新生児の保育の適正化を図り、母乳栄養への意識を高めることを目的として実施している。

（親子（母子健康）手帳交付時に実施）

◎ 妊婦健康相談

区分 年度	回数	総数	相談数		妊娠週数					
			妊娠	その他	15週以内	16～19週	20～23週	24～27週	28週以上	不明
28	3,614	3,614	3,611	3	3,557	27	13	4	10	0
29	4,189	4,189	4,181	8	4,123	22	16	5	15	0

◎ おかやま産前産後相談ステーション（子育て世代包括支援センター母子保健型）

妊娠期から概ね出産後 1 年未満の産婦と乳児、その家族を対象とした相談窓口として、平成 28 年 9 月に開設。助産師などの専門職が親子手帳の交付や、妊娠・出産・育児についての相談に応じている。また、妊婦体験や乳児の体重測定も行っている。

年度	面接相談	面接内容		電話相談
		妊娠届	その他の面接相談	
29	2,966	1,720	1,246	2,751

ウ 母子サンデーサポート事業

妊婦や子育て中の母親を対象に癒しのケア等を行うことにより、育児の不安やストレスを解消し、いきいきとした子育てができるよう岡山母子の支援を考える会を通じ、活動の支援を行う。

区分 年度	回数	延人員
28	20	34
29	22	40

エ 電話育児相談

気軽に育児の悩みが相談できる窓口として、保健所に専用電話を設置して実施している。

区分 年度	相談回数	指 導 区 分					
		指導ずみ	要継続児	要 継 続 指 導 (内 訳)			
				訪問指導	育児相談	電話相談	その他
28	486	571	42	25	0	5	12
29	486	537	54	28	0	9	17

オ 赤ちゃんすこやか相談

乳幼児の成長・発達に関することや、母親の育児上の悩み・不安について相談や助言を行い、日常生活の中で解決が図られるよう適切な育児支援を行うことを目的として実施している。

◎乳 児

区分 年度	実施回数(回)	実受診数	延受診数	発育状況(延)			栄養別(3か月未満)(実)			相談結果(延)	
				大 90パーセン タイル以 上	中 10～90パー セント イル	小 10パーセン タイル未 満	母乳	混合	人工	発達上問題 のある児	要継続児
28	373	2,599	7,885	158	7,356	276	1,542	1,019	60	325	202
29	374	2,493	7,389	117	6,939	273	1,433	917	59	335	369

◎幼 児

区分 年度	実相談数	延相談数	発育状況(延)			相談結果(延)	
			大 90パーセン タイル以 上	中 10～90パー セント イル	小 10パーセン タイル未 満	発達上問題 のある児	要継続児
28	5	35	0	38	0	4	1
29	11	36	1	32	2	4	2

カ 絵本の読み聞かせ事業

赤ちゃんすこやか相談や、健診などの機会をとらえて、地域の関係機関（愛育委員会、おやこクラブ、文庫、保育士、ボランティア等）と連携して、育児支援の推進を図っている。

区分 年度	実施回数	参加人数	
		乳幼児(人)	保護者(人)
		28	110
29	119	2,530	2,426

(3) 健康教育

ア いいお産サポート事業

11月3日をいいお産の日とし、出産の現状を知り、より良いお産についての理解を深めるための機会とし、市民向けのイベントを実施している。

イ 離乳食講習会

離乳期に乳以外の形のある食物に慣れさせ、幼児食への移行が順調に進むように適切な指導を行うことによって、望ましい食生活の基盤づくりをしていくことを目的として実施している。

年度	区分	実施回数	受講者数
28		18	529
29		18	533

ウ ゼロ歳からの食育推進事業

離乳食に関して、家庭での食育、ライフステージに応じた栄養指導の更なる充実を目的とする。身近な公民館等で地域の栄養改善協議会等の協力により、平成21年度から実施している。

年度	区分	実施回数	参加者数	
			乳児	保護者
28		25	575	542
29		28	592	661

エ いのちを育む授業

中学3年生を対象に、いのちの重みを感じ、自分自身や周囲の人を大切にする気持ちを育むことを目指し、平成18年度から「いのちを育む授業」を実施している。学校の授業時間の中に位置づけ、親子ボランティア・愛育委員・民生委員・おやこクラブなど地域のボランティアの協力を得て実施している。

いのちを育む授業

年 度	学 校 数	参加者数(延べ)			
		生 徒	乳 児	保 護 者	地域ボランティア
28	9	5,563	541	586	483
29	9	3,466	529	553	497

(4) 訪問指導事業

母子保健法第11条、第17条、第19条及び岡山市妊産婦訪問指導実施要綱、岡山市新生児訪問指導実施要綱、岡山市養育支援訪問事業実施要綱に基づき、妊産婦及び新生児等に対し、保健師・助産師等による訪問指導を実施し、母体の健康保持増進、健全な子の出生を図るとともに、乳幼児の発育・栄養・環境・疾病予防について支援している。

年度	区分	妊産婦	乳 児		幼 児	児童虐待	
			総 数	うち新生児			うち未熟児
28		1,403	3,322	562	178	1,518	1,397
29		1,963	3,883	951	216	1,592	1,263

(5) こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）

すべての乳児がいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育てに関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対しては、適切なサービス提供に結びつける。また、地域の愛育委員の訪問ボランティアが訪問することで地域のつながりを持ち、親の孤立を防止するとともに、地域全体で親を支援する体制を構築していくことを目的とし、平成20年12月から実施している。

年度	訪問対象者数 (各年1月～12月生まれ)	訪問ボランティア 訪問件数	職員訪問件数	訪問率
28	6,458	5,091	1,218	97.7%
29	6,247	4,928	1,169	97.6%

(6) 養育支援訪問事業

養育が困難になっている家庭に対して、具体的な育児に関する技術指導や養育者の精神的なサポートを行うことにより、個々の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図り、当該家庭において安定した養育が可能となるよう支援することで、児童虐待を未然に防止することを目的とし、平成17年度から実施している。

年度	件数	延訪問回数
28	32	717
29	33	632

(7) ハイリスク妊産婦連絡票

妊娠中から児童虐待の発生を未然に防止するため、産婦人科医療機関とハイリスク妊産婦の情報共有し、連携して支援することを目的として、平成16年3月から実施している。

年度	連絡票件数	
	妊婦	産婦
28	172	278
29	167	317

(8) 低出生体重児・ハイリスク新生児訪問連絡票

周産期医療機関とハイリスク新生児の情報を共有することにより、後遺症の発症頻度が高いハイリスク新生児の地域における長期的なフォローアップをすすめることを目的とし、実施している。

年度	連絡票件数
28	196
29	203

2 検査、健康診査

(1) 妊婦一般健康診査・妊婦超音波検査・妊婦血液検査・妊婦クラミジア抗原検査・B群溶血性レンサ球菌（GBS）検査

母子保健法第13条及び岡山市妊婦乳児一般健康診査実施要綱に基づいて行うもの。妊婦の健康診査の徹底を図り、疾病等を早期に発見し、適切な指導等を行うことを目的とする。

妊婦一般健康診査は、平成19年度までは妊娠前半期と後半期に2回実施、平成20年度は5回実施していたが、平成21年度からは、妊婦一般健康診査に加え、妊婦超音波検査と妊婦血液検査を併せて、医療機関に委託して実施している。

妊婦一般健康診査は、妊婦1人につき14回以内とし、妊娠初期から妊娠23週までは4週間に1回、妊娠24週から妊娠35週までは2週間に1回、妊娠36週以降分娩までは、1週間に1回で実地している。妊婦超音波検査は、妊婦1人につき4回以内とし、8週頃、20週頃、30週頃、37週頃を目安に、必ず妊婦一般健康診査と併せて実施している。妊婦血液検査は、妊婦1人につき2回以内とし、26週頃、37週頃に必ず妊婦一般健康診査と併せて実施している。

平成22年度途中から、HTLV-1抗体価検査が追加され、妊婦一般健康診査第1回目の健診に含めて行っている。また、平成23年度から妊娠30週頃を目安に妊婦クラミジア抗原検査が追加され、平成28年度からは妊娠34週頃を目安にB群溶血性レンサ球菌（GBS）検査と、妊婦一般健康診査第1回目には不規則抗体検査が追加された。（受診票は親子（母子健康）手帳別冊の受診票つづりに添付）

項目	区分	年度	受診者数 (延人数)	健 診 結 果			
				異常なし	要 観 察	要精検	要 医 療
妊婦一般健康診査		28	75,969	69,288	1,755	313	4,613
		29	75,021	68,038	1,740	291	4,952
妊婦超音波検査		28	24,531	23,494		160	877
		29	24,200	23,089		157	954
妊婦血液検査		28	11,905	9,397	457	203	1,849
		29	11,700	9,375	381	178	1,766
妊婦クラミジア抗原検査		28	6,208	6,142			66
		29	6,026	5,968			58
B群溶血性レンサ球菌(GBS)検査		28	5,727	5,350			377
		29	5,852	5,430			422

(2) 乳児一般健康診査

母子保健法第13条及び岡山市妊婦乳児一般健康診査実施要綱に基づいて行うもの。乳児の健康診査の徹底を図り、心身障害等の異常を早期に発見し、適切な指導等を行うことを目的とする。医療機関に委託して1歳に到達した月の月末までに2回実施している。（受診票は親子（母子健康）手帳別冊の受診票つづりに添付）

年度	区分	受診者数(延)	健 診 結 果			
			異常なし	要 観 察	要 精 検	要 医 療
28		10,390	9,548	512	86	244
29		9,996	9,287	451	80	178

(3) B型肝炎母子感染防止事業

岡山市B型肝炎母子感染防止事業実施要綱に基づいて行うもの。医療機関に委託して妊婦にHBs抗原検査等を実施することにより、B型肝炎の母子感染をおこすおそれのある妊婦を発見し、これらの妊婦から生まれた乳児に対し、B型肝炎ワクチン投与等の予防措置を実施している。

◎ 妊婦の検査状況

年度	区分	Hbs抗原検査者数(A)	Hbs抗原陽性者数(B)	陽性率(B/A) (%)
28		6,499	3	0.046
29		6,383	3	0.047

(4) 先天性代謝異常等検査

従来、先天性代謝異常疾患及びクレチン症の早期発見を図るため、新生児（生後4～6日）について血液によるマススクリーニング検査を実施していた。平成24年度から先天性代謝異常等検査にタンデムマス検査を導入し、6疾患から19疾患の早期発見・早期治療が可能になった。

年度	区分	先天性代謝異常等				クレチン症	
		基本5項目		タンデムマス13項目			
		受診者数	患者数	受診者数	患者数	受診者数	患者数
28		(6,883) 5,914	(1) 1	(6,883) 5,914	(1) 1	(6,883) 5,914	(5) 5
29		(6,949) 5,936	(0) 0	(6,949) 5,936	(2) 2	(6,949) 5,936	(8) 8

* () 内は、岡山県外に住所を有する新生児受診者を含む

(5) 新生児聴覚検査

聴覚障害を早期に発見し、できるだけ早い段階で、必要な治療や療育を受け、聴覚障害によってもたらせるコミュニケーション障害を軽減するため、新生児に対する自動聴性脳幹反応検査（自動ABR）による聴覚検査を平成13年7月から県事業として実施。平成20年4月から市事業として実施している。

年度	検査数	健診結果		
		異常なし(初回検査)	異常なし(確認検査)	要再検
28	5,437	5,292	114	31
29	5,386	5,301	61	24

(6) 3～5か月児健康診査

母子保健法第13条及び岡山市妊婦乳児一般健康診査実施要綱に基づいて行うもの。乳児の健康増進を図るとともに、疾病や障害を早期に発見し、適切な指導を行うことを目的とし（受診票は親子（母子健康）手帳別冊の受診票つづりに添付）、平成6年度から医療機関へ委託して実施している。

◎健康診査の状況

区分 年度	対 象 数	受 診 数	受 診 率 (%)	発育状況(体重)			栄養種別(1か月未まで)		
				大 90パーセン タイル以 上	中 10～90 パーセン タイル	小 10パーセン タイル未 満	母乳	混合	人工
28	6,347	5,969	94.0	304	4,628	1,037	3,202	2,601	166
29	6,154	5,687	92.4	524	3,876	1,287	2,960	2,575	152

区分 年度	指導区分(延)				診査所見(延)										
	正 常	要 観 察	要 精 検	要 医 療	脱 先 天 性 股 関 白 節	口 唇 ・ 口 蓋 裂	形 態 異 常	斜 頸	心 臓 疾 患	皮 膚 疾 患	呼 吸 器 疾 患	消 化 器 疾 患	神 精 経 神 障 害・	そ の 他	計
28	5,333	389	97	158	60	8	0	5	52	317	5	8	13	89	557
29	5,100	377	89	127	55	6	0	5	56	285	5	6	3	110	531

(7) 7・8か月児健康診査

母子保健法第13条及び岡山市7・8か月児健康診査実施要綱に基づいて行うもの。乳児の健康の保持増進を図るとともに、疾病や障害を早期に発見し、適切な指導を行うことを目的として医療機関に委託して実施している。

◎健康診査の状況

区分 年度	対 象 数	受 診 数	受 診 率 (%)	発育状況(体重)			指導区分(延)			
				大 90パーセン タイル以 上	中 10～90 パーセン タイル	小 10パーセン タイル未 満	正 常	要 観 察	要 精 検	要 医 療
28	6,391	4,589	71.8	349	3,413	827	4,011	445	36	105
29	6,198	4,501	72.6	327	3,376	798	3,935	430	28	108

区分 年度	診 査 所 見 (延)											
	発 育 の 異 常	精 神 発 達 障 害	運 動 発 達 障 害	視 聴 覚 の 異 常	痙 攣	異 循 環 呼 吸 器 常 系	血 液 疾 患	腹 部 消 化 器 異 常	皮 膚 の 疾 患	形 態 異 常	そ の 他	計
28	102	6	93	20	3	37	31	37	273	49	70	721
29	108	4	81	24	3	40	30	35	286	58	62	731

(8) 1歳6か月児健康診査

母子保健法第12条及び岡山市1歳6か月児健康診査実施要綱に基づいて行うもの。身体及び精神発達の上で、重要な時期である1歳6か月児について、疾病等の早期発見及び育児支援を行うことを目的として実施している。平成15年度から年4回日曜日の健診実施日を設けている。

ア 一般健康診査の状況

区分 年度	実 施 回 数	対 象 数	受 診 数	受 診 率 (%)	発育状況			
					体重			身長3パーセント ンタイル未満
					97パーセント イル以上	3~97パー ンタイル	3パーセント イル未 満	
28	141	6,521	6,214	95.3	114	5,881	219	468
29	142	6,314	6,014	95.2	120	5,668	226	498

区分 年度	発達状況				指導区分(延)				個別相談件数		
	言 語		運 動		正常	要観察	要精検	要医療	心理	栄養	歯科
	正常	観察	正常	観察							
28	5,381	701	6,096	106	4,427	1,441	267	117	348	838	858
29	5,132	760	5,885	108	4,265	1,408	245	137	383	857	783

区分 年度	診 査 所 見 (延)																
	耳 の 異 常	鼻 咽 喉 の 異 常	眼 の 異 常	皮 膚 の 異 常	呼 吸 器 疾 患	四 肢 の 異 常	心 臓 疾 患	口 腔 異 常	精 神 発 達 異 常	言 葉 の 遅 れ	歩 行 遅 延	ひ き つ け	扁 桃 腺 肥 大	腫 頸 部 リン パ 腺	脳 性 小 児 麻 痺	そ の 他	計
28	5	5	43	426	89	40	89	9	26	450	52	105	9	3	0	625	1,976
29	13	2	48	437	68	24	95	2	20	399	54	78	4	0	0	701	1,945

イ 歯科健康診査の状況

区分 年度	対 象 数	受 診 数	受 診 率 (%)	むし歯の状況(延本数)			むし歯のある児(実数)				う 蝕 有 病 者 率 (%)	不 正 咬 合	軟 組 織 疾 患	そ の 他 の 異 常
				総 数	う 1 人 歯 平 均 数	処 置 歯 数	A 型	B 型	C 型	計				
28	6,521	6,211	95.2	188	0.03	13	52	9	3	64	1.0	281	464	68
29	6,314	6,006	95.1	115	0.02	9	48	2	0	50	0.8	259	475	91

(9) 三歳児健康診査

母子保健法第12条及び岡山市三歳児健康診査施要綱に基づいて行うもの。身体発育及び精神発達の面から重要な時期である三歳児に対し、医師等による発育状態、疾病の有無等の健診を実施している。各種心身障害の早期発見及び早期療育を行うことを目的として実施している。平成17年度から年4回日曜日の健診実施日を設けている。

ア 一般健康診査の状況

区分 年度	実施回数	対象数	受診数	(受診率) (%)	発育状況		
					体重		
					97パーセント ル以上	3～97パー セント イル	3パーセント ル未 満
28	144	6,410	6,001	93.6	88	5,670	243
29	147	6,328	5,996	94.8	66	5,686	244

区分 年度	指 導 正 常	区 分 (延)			
		身 体 面		精 神 面	
		要 観 察	要 精 検	要 医 療	計
28	3,840	1,433	794	92	2,319
29	3,776	1,406	874	110	2,390

◎ 診査所見 (延)

区分 年度	診査所見(延)											尿 検 査 蛋 白 +
	胸 郭 異 常	け 有 熱 い れ 無 熱 ん 時	貧 血	眼 の 異 常	四 肢 の 異 常	皮 膚 の 異 常	耳 鼻 咽 喉 の 疾 患	扁 桃 腺 肥 大	心 臓 疾 患	呼 吸 器 疾 患	言 語 障 害	
28	6	217	1	344	14	407	46	47	98	137	169	26
29	8	212	5	343	29	451	43	40	93	109	125	11

イ 歯科健康診査の状況

区分 年度	対 象 数	受 診 数	受 診 率 (%)	むし歯の状況(延本数)			むし歯のある児(実数)					う 蝕 有 病 者 率 (%)	不 正 咬 合	軟 組 織 疾 患	異 そ の 他 常 の
				総 数	1 人 平 均 歯 数	処 置 歯 数	A 型	B 型	C 1 型	C 2 型	計				
28	6,410	5,983	93.3	3,794	0.634	762	787	303	7	41	1,138	19.0	1,834	375	267
29	6,328	5,985	94.6	3,808	0.636	603	716	281	6	52	1,055	17.6	1,970	477	139

3 要経過観察乳幼児対策事業

各種健診等の結果、要経過観察児、発育・発達状況が心配される乳幼児に対する支援を目的として実施している。

ア すくすく子育て相談：小児科医、歯科医等による身体発育・発達に関する相談や子育て相談

(1歳6か月児健康診査、三歳児健康診査の受診時期を超過した未受診者を対象とする)

区分 年度	実施 回数	内科							歯科				
		小児科受診数		指導区分(延)					歯科 受診 者数	指導区分			
		実数	延数	問題なし	要観察	要精検	要医療	その他		問題なし	要清掃	経過観察	要治療
28	6	11	11	0	9	2	0	0	10	3	0	2	5
29	6	8	8	4	5	0	0	0	8	4	0	2	2

イ 乳幼児こころの相談：児童精神科医による情緒・精神発達に関する相談

区分 年度	実 施 回 数	受診数		指導区分(延)										
		実	延	(問 放 置 可 し)	(て 再 経 過 の 相 談 に 来 る 観 察 児)	(要 精 検 ・ 要 療 育 指 導 室)	要 精 検 ・ 要 療 育	他 機 関 紹 介 児 童 発 達 支 援	機 関 こ と ば 室	支 援 セ ン タ ー	市 発 達 障 害 者 児 童 相 談 所	保 育 園 他	フ 保 健 師 等 の	
		数	数											0
28	73	255	263	0	26	8	208	6	2	6	4	1	24	
29	73	252	272	0	8	4	221	13	2	3	2	1	32	

ウ 乳幼児あゆみ教室：運動発達の遅れが気になる乳幼児に対して、専門の指導員、保健師等による日常生活習慣の中での関わり方や、体操による発達アドバイスを行う教室。

エ 親子いきいき教室：情緒・精神発達に問題が疑われる児や子育てに不安を有する保護者に対して児童精神科医・臨床心理士・保育士・保健師等による親子のふれあいや集団生活等の指導を通して児の発達を促したり育児を見直す教室。

(単位：組)

区分 年度	実 施 回 数	来所数		来所時年齢				教室終了時事後方針(重複あり)									
		実	延	0	1	2	3	放 置 可 	保 健 師 等 の フ ォ ロ ー	教 室 継 続	乳 幼 児 こ こ ろ の 相 談	保 育 園	医 療 機 関	児 童 デ イ	児 童 相 談 所	転 出	
		数	数	歳	歳	歳	歳 上										
乳 幼 児	28	12	16	73	8	8	0	0	0	5	5	0	4	2	3	0	0
あゆみ教室	29	12	15	79	3	10	2	0	1	6	7	0	3	4	1	0	0
親 子	28	12	39	130	0	10	29	0	0	27	0	10	1	9	2	0	0
いきいき教室	29	12	40	142	0	4	36	0	0	23	0	10	1	9	3	0	1

オ MCG（母と子のグループミーティング）

育児不安や、育児困難感を抱える母親たちが同じ悩みを持つ母親と話し合い、自らの課題に気づくことで、親子関係を見直し虐待を未然に防止することを目的とする。

区分 年度	実施回数	母		子	
		実数	延数	実数	延数
28	23	16	94	21	129
29	24	19	106	21	121

4 医療等援護

(1) 未熟児養育医療の給付

入院療育の必要な乳児に対し、医療給付を行うものであり、出生体重が2,000g以下または生活力が特に薄弱な未熟児が対象となる。[母子保健法第20条]

◎ 出生体重別給付新規認定数

出生体重 年度	総 数		1,000g以下	1,001～ 1,500g	1,501～ 2,000g	2,001～ 2,500g	2,501g以上
	対前年度比(%)						
28	143	82.2	13	23	46	36	25
29	142	99.3	15	22	57	21	27

(2) 自立支援医療（育成医療）の給付（中核市移行に伴い、平成8年度より市が実施）

身体に障害のある児童に対して障害を除去し、生活の能力を得るために必要な医療の給付を行うものであり、身体障害者福祉法で掲げる程度の障害を持つ又は放置により将来において同程度の障害を残すと認められる児童が対象となる。[障害者総合支援法第58条、岡山市自立支援医療費（育成医療）支給認定実施要綱]

◎ 自立支援医療（育成医療）給付認定数

疾患 年度	総 数		肢体不 自由によ るもの	視覚障 害による もの	聴覚・平 衡機能障 害による もの	音声・言 語・そし やく機 能障害 によるもの	心臓障 害による もの	腎臓障 害による もの	小腸機 能障害 によるもの	その他 の内臓 障害に よるもの	免疫機 能障害 によるもの	肝臓機 能障害 によるもの
	対前年度比(%)											
28	118	85.5	19	24	0	50	9	0	2	13	0	1
29	108	91.5	11	17	2	47	16	0	5	10	0	0

(3) 不妊に悩む方への特定治療支援事業（旧 特定不妊治療費助成事業）

不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精については、1回の治療費が高額であり、その経済的負担が大きいことから十分な治療を受けることが出来ず、子どもを持つことを諦めざるを得ない方も少なくないことから、治療に要する費用の一部を助成している。

平成16年10月1日から事業実施。平成28年1月分より、初回特定不妊申請の助成額の拡充と男性不妊治療についても助成。

年 度	助 成 件 数
28	931
29	946

5 おやこクラブの育成

◎ おやこクラブネットワーク

市内に居住する乳児から就園前の幼児とその親を対象に、親と子の仲間づくりをすすめるとともに、健康の保持増進を図ることを目的に活動している。

平成18年度から合併地区である御津・灘崎地区おやこクラブを平成20年度から建部地区おやこクラブを加え、平成21年度には瀬戸地区おやこクラブを加えるとともに、政令指定都市への移行に伴い、組織体制を6ブロックから5ブロック体制としたが、平成25年度から6ブロック体制に戻し活動している。また、ブロックの名称を「北区中央ほしブロック」「北区北ゆきブロック」「中区つきブロック」「東区はなブロック」「南区西そらブロック」「南区南おひさまブロック」と決め、地区活動のほか、ブロック別交流会等のブロック活動やネットワーク全体の活動を繰り広げている。その中で母と子の健康づくり普及啓発事業として、おやこクラブの活動や岡山市の健康情報をPRするおやこクラブネットワーク発行の情報誌「通信あんだんて」を市から委託を受けて作成している。

また地域における子育てグループリーダーの育成や子育てグループ活動の事業を市から委託を受けて実施している。

1 会員数

年度	区分	地区数	会員数	会員数内訳	
				親	子
28		72	2,790	1,292	1,498
29		71	2,523	1,172	1,351

2 ブロック別会員数

ブロック名	会員数(親+子)
北区中央ほし	671 (310+361)
北区北ゆき	427 (197+230)
中区つき	575 (270+305)
東区はな	316 (148+168)
南区西そら	187 (87+100)
南区南おひさま	347 (160+187)
計	2,523 (1,172+1,351)

(※会員数は平成29年9月現在)

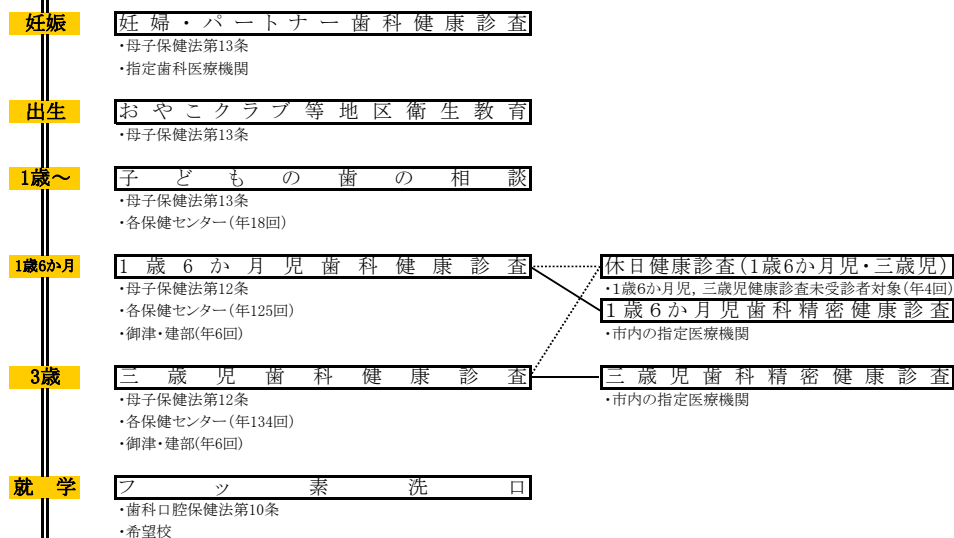
第2節 歯科保健事業

口腔の健康は、国民が健康で質の高い生活を営む上で基礎的かつ重要な役割を果たしているとともに、国民の日常生活における歯科疾患の予防に向けた取組が、口腔の健康の保持にきわめて有効である。

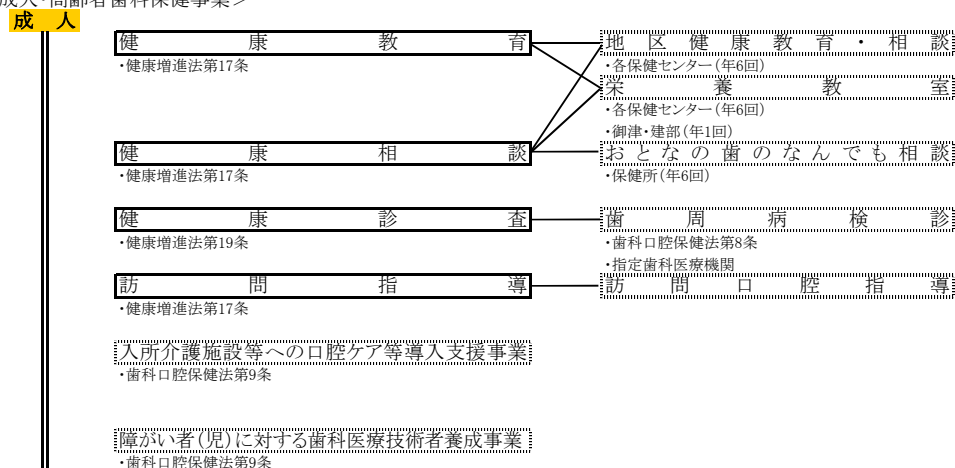
歯科保健事業は、歯科口腔保健の推進に関する法律に基づき、①国民が、生涯にわたって日常生活において歯科疾患の予防に向けた取組を行うとともに、歯科疾患を早期に発見し、早期に治療を受けることを促進すること、②乳幼児期から高齢期までのそれぞれの時期における口腔とその機能の状態及び歯科疾患の特性に応じて、適切かつ効果的に歯科口腔保健を推進すること、③保健、医療、社会福祉、労働衛生、教育その他の関連施策の有機的な連携を図りつつ、その関係者の協力を得て、総合的に歯科口腔保健を推進すること、を基本理念として行う。

岡山市歯科保健事業の体系(平成30年4月1日現在)

<母子歯科保健事業>



<成人・高齢者歯科保健事業>



<その他>

実習生・歯科医師臨床研修指導 ・歯科衛生士養成校3校 ・岡山大学院臨床研修歯科医

1 母子歯科保健事業

ア 妊婦・パートナー歯科健康診査

平成27年10月から、妊婦とそのパートナーを対象に自身と生まれてくる子どもの口腔衛生の向上を目的に歯科健康診査が追加され、妊娠期間中に1回、指定医療機関で実施している。

年度	妊婦	パートナー
28	1,697	762
29	1,791	845

イ 子どもの歯の相談

満1歳から就学時までの幼児を対象に、各保健センターで歯科医師による検診、歯科衛生士による指導、希望者へのフッ素塗布を実施している。

年度	回数	受診数	フッ素塗布者数
28	36	1,306	989
29	18	812	691

ウ 小学校等におけるフッ素洗口

永久歯の虫歯予防のためフッ素洗口（ブクブクうがい）を実施している。

年度	保育園	幼稚園	認定こども園	小学校	合計
28	9	9	2	8	28
29	9	9	2	8	28

エ 母子に対する歯科衛生教育（おやこクラブ、幼稚園児、保護者を対象）

年度	実施回数	人数
28	51	1,942
29	51	1,640

2 成人・高齢者歯科保健事業

ア 入所介護施設等への口腔ケア等導入支援事業

歯科保健医療サービスの提供が困難な入所介護施設等に対し、歯科医師や歯科衛生士を派遣することで施設利用者の口腔の機能と衛生状態の改善・向上を図るとともに、各事業所が主体的に口腔ケア等を行う契機とする。（平成29年度 1か所実施）

イ 障害者（児）に対する歯科医療技術者養成事業

障害者（児）への歯科治療に関して、様々な状態に応じた知識や技術を有する歯科専門職を育成し、市内の歯科診療所で、むし歯や歯周病といった一般的な治療（1次治療）が行えるようにすることにより、岡山大学病院や旭川荘などの高次医療機関において、全身麻酔を要するような2次、3次治療が円滑に実施できる体制を整備する。

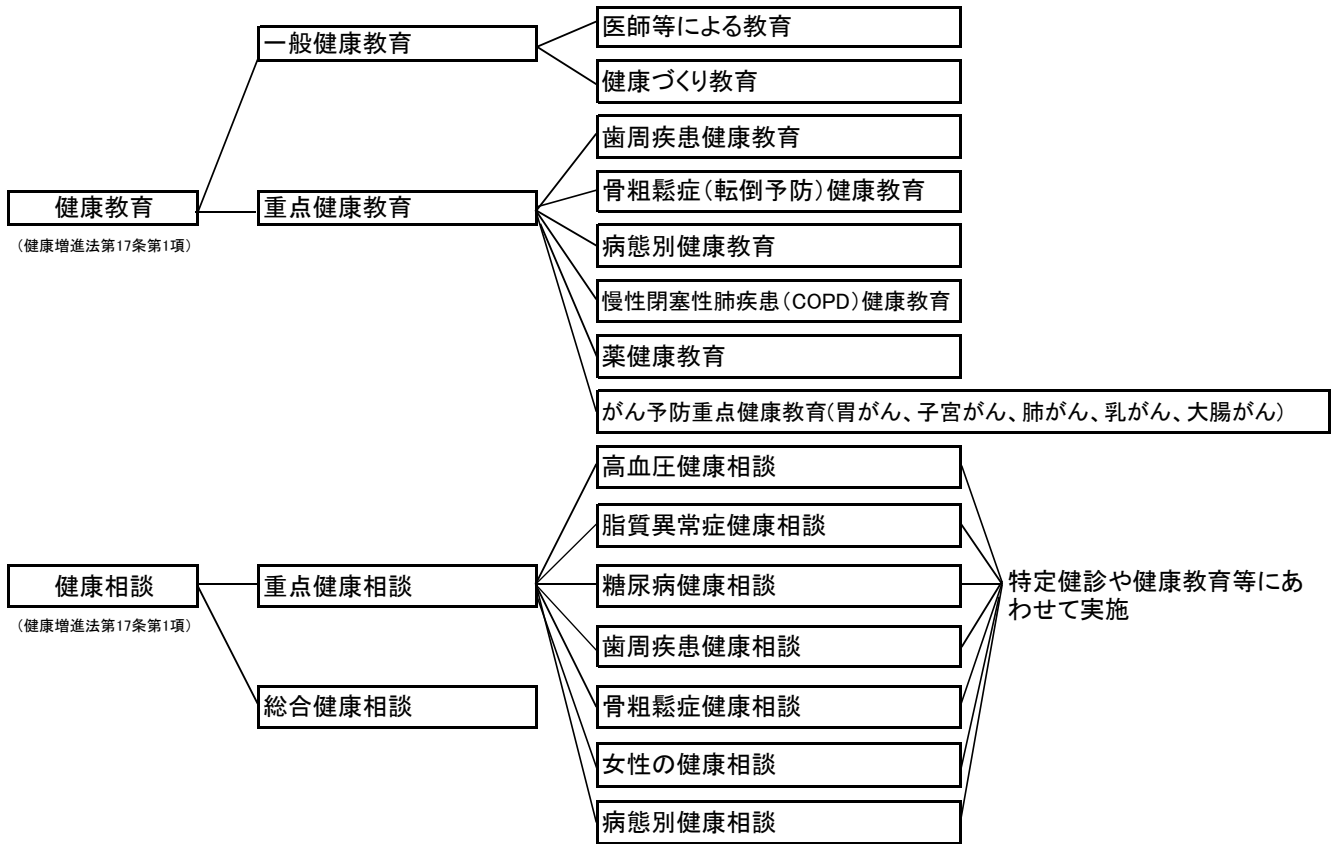
ウ 多職種連携等調査研究事業（平成28～29年度）

がん患者における歯科治療や口腔ケアの方法等を集積し、標準的な方法を地域の歯科医療機関に広め、病院内および病院と診療所等の連携をすすめ、がん治療前、入院下でのがん治療中、術後フォローアップ中、外来通院がん治療中および緩和ケア中の歯科治療や口腔ケア等を実際に行うことのできる歯科医療機関を増やすことによって、岡山市におけるがん治療の質を向上する。

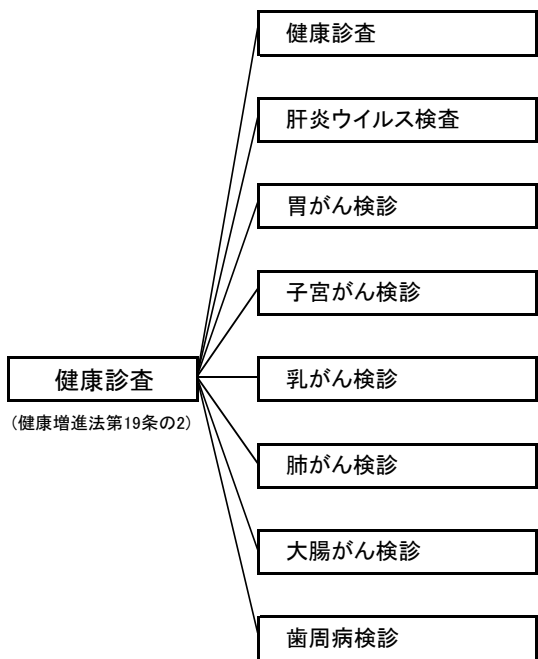
第3節 健康増進事業

健康増進法に基づき、生活習慣病等の予防や早期発見に関する健康増進事業を実施する。また、高齢者の医療の確保に関する法律に基づききめ細かな保健事業を実施する。

I 健康増進事業（平成30年度）



岡山市国保特定健診・特定保健指導



訪問指導 (健康増進法第17条の1) — 生活習慣や療養上の保健指導が必要な方、及びその家族を訪問して指導を行う。

1 年度別健康増進事業の実施状況

事業 \ 年度	事業内容		28	29
健康手帳の交付	70歳以上		6,495	7,227
	40歳以上70歳未満		12,551	10,065
	20歳以上40歳未満		2,051	1,367
	計		21,097	18,659
健康教育	一般健康教育	回数	578	258
		受講者数	29,293	26,335
	重点健康教育	回数	265	254
		受講者数	9,434	8,007
	計	回数	843	512
		受講者数	38,727	20,256
健康相談	総合健康相談	回数	4,791	3,126
		受講者数	5,655	3,752
	重点健康相談	回数	190	164
		受講者数	364	511
	計	回数	4,981	3,290
		受講者数	6,019	4,263
健康診査	後期高齢者・生保健診		11,368	12,204
	肝炎ウイルス検査		7,767	7,425
	胃がん検診		16,713	15,366
	子宮がん検診		18,547	18,477
	乳がん検診		25,072	13,955
	肺がん検診		53,956	53,750
	大腸がん検診		44,229	43,426
	前立腺がん検診		13,363	13,590
訪問指導	実人員		284	97
	延人員		430	159

2 健康教育

健康教育は、生活習慣病の予防、健康増進等に関する正しい知識の普及を図ることにより「自らの健康は自らがつくる」という認識と自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に役立てることを目的として実施している。

平成 29 年度

区分	内 容	回数	受講者数	64 歳以下 (再掲)
	一般健康教育	258	26,335	17,111
集 団 健 康 教 育	歯周疾患	81	2,634	1,091
	骨粗鬆症	17	567	228
	病態別	152	4,652	1,756
	薬	1	36	5
	慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	3	118	65
合 計		512	34,342	20,256

3 健康相談

健康相談は、心身の健康に関する個別の相談に応じて必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理に役立てることを目的として実施している。

平成 29 年度

区分	内 容	回数	受講者数	64 歳以下 (再掲)
重 点 健 康 相 談	高血圧	21	247	76
	脂質異常症	9	10	2
	糖尿病	21	21	0
	歯周疾患	86	165	73
	骨粗鬆症	1	8	0
	女性の健康	11	45	39
	病態別	15	15	6
	総合健康相談	3,126	3,752	2,404
合 計		3,290	4,263	2,600

4 健康診査

健康診査は、がん、心臓病、脳卒中等の疾病を予防する対策の一環として、これらの疾患の早期発見を図るため、これらの疾患の疑いのある者又は危険因子をもつ者をスクリーニングするとともに、単に医療を要する者の発見だけでなく、健康診査の結果、必要な者に対して栄養や運動等に関する保健指導、健康管理に関する正しい知識の普及を行うことによって、早期からの健康についての認識と自覚の高揚を図ることを目的として実施している。

(1) 健康診査年度別受診者数

区分	年度	27	28	29
後期高齢者・生保健診	集 団 検 診	2	6	5
	医 療 機 関	10,706	11,362	12,199
	計	10,708	11,368	12,204
肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	集 団 検 診	0	0	0
	医 療 機 関	8,823	7,767	7,425
	計	8,823	7,767	7,425
胃 が ん 検 診	集 団 検 診	4,979	1,582	1,955
	医 療 機 関	23,930	15,131	13,411
	計	28,909	16,713	15,366
子 宮 が ん 検 診	集 団 検 診	344	318	699
	医 療 機 関	19,859	18,229	17,748
	計	20,203	18,547	18,447
乳 が ん 検 診	集 団 検 診	434	1,026	1,385
	医 療 機 関	24,594	24,046	12,610
	計	25,028	25,072	13,995
肺 が ん 検 診	集 団 検 診	11,158	9,742	9,616
	医 療 機 関	47,222	44,214	44,134
	計	58,380	53,956	53,750
大 腸 が ん 検 診	集 団 検 診	153	7	6
	医 療 機 関	52,502	44,222	43,420
	計	52,655	44,229	43,426
前 立 腺 が ん 検 診	集 団 検 診	0	2	1
	医 療 機 関	13,801	13,361	13,589
	計	13,801	13,363	13,590
歯 周 疾 患 検 診	医 療 機 関	61	78	200

(2) 健康診査受診結果

ア 岡山市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導（平成 29 年度）

平成 30 年 3 月報告分現在

1. 特定健康診査受診者数

年齢	受診者数	(内訳)	
		男性	女性
40～44 歳	1,315	549	766
45～49 歳	1,224	548	696
50～54 歳	1,231	503	728
55～59 歳	1,485	552	933
60～64 歳	3,564	1,231	2,333
65～69 歳	9,398	3,700	5,698
70～74 歳	12,581	5,301	7,280
計	30,818	12,384	18,434

特定健診受診券交付総数 114,731 人 特定健診受診率 26.9 %

2. メタボリックシンドローム該当者数

年齢	基準該当		予備群 該当	
	数(人)	出現率	数(人)	出現率
40～44 歳	118	9.0%	138	10.5%
45～49 歳	132	10.6%	160	12.9%
50～54 歳	165	13.4%	157	12.8%
55～59 歳	227	15.3%	160	10.8%
60～64 歳	622	17.5%	365	10.2%
65～69 歳	1,945	20.7%	1,101	11.7%
70～74 歳	2,828	22.5%	1,412	11.2%
計	6,037	19.6%	3,493	11.3%

メタボリックシンドローム 非該当者数 21,287人 判定不能 1人
--

3. 血圧測定

区分	数(人)	構成比
至適血圧	8,044	26.1%
正常血圧	6,870	22.3%
正常高値血圧	7,045	22.9%
I 度高血圧	6,957	22.6%
II 度高血圧	1,590	5.2%
III 度高血圧	312	1.0%
計	30,818	100.0%

4. 健診項目別受診状況

検査項目		受診者数	有所見者（受診勧奨判定値）		（参考基準値）
		（人）	（人）	出現率	
肥満	腹囲	30,814	10,574	34.3%	男性 85cm 以上、女性 90cm 以上
	BMI	30,814	7,625	24.7%	25 以上
脂質	LDL	30,816	9,216	29.9%	140mg/dl 以上
	HDL	30,818	281	0.9%	34mg/dl 未満
	中性脂肪	30,818	911	3.0%	300mg/dl 以上
肝機能	GOT	30,818	666	2.2%	51IU/l 以上
	GPT	30,818	1,063	3.4%	51IU/l 以上
	γ-GTP	30,818	1,377	4.5%	101IU/l 以上
代謝系	空腹時血糖	22,506	1,477	6.6%	126mg/dl 以上
	HbA1c	30,664	2,353	7.7%	6.5%以上（NGSP 値）
尿腎機能	糖	30,795	864	2.8%	-、±以外
	蛋白	30,801	1,449	4.7%	-、±以外

5. 特定保健指導の実績（国への報告値）

動機づけ支援	年度	対象者数	利用者数	利用率	終了者数
	平成 20 年度	3,313 人	734 人	22.2%	117 人
	平成 21 年度	2,967 人	323 人	10.9%	367 人
	平成 22 年度	2,615 人	252 人	9.6%	149 人
	平成 23 年度	2,638 人	214 人	8.1%	153 人
	平成 24 年度	2,618 人	399 人	15.2%	161 人
	平成 25 年度	2,678 人	380 人	14.2%	278 人
	平成 26 年度	2,851 人	353 人	12.4%	306 人
	平成 27 年度	2,883 人	306 人	10.6%	291 人
	平成 28 年度	2,884 人	284 人	9.8%	181 人

積極的支援	年度	対象者数	利用者数	利用率	終了者数
	平成 20 年度	905 人	108 人	11.9%	17 人
	平成 21 年度	857 人	45 人	5.3%	56 人
	平成 22 年度	769 人	41 人	5.3%	21 人
	平成 23 年度	788 人	35 人	4.4%	31 人
	平成 24 年度	779 人	74 人	9.5%	35 人
	平成 25 年度	702 人	64 人	9.1%	46 人
	平成 26 年度	720 人	74 人	10.3%	51 人
	平成 27 年度	774 人	55 人	7.1%	49 人
平成 28 年度	715 人	61 人	8.5%	39 人	

イ 後期高齢者・生保健診

◎受診者数

平成 29 年度

年齢（歳）	後期高齢一般	後期高齢無料券	その他無料券	合計
40～44 歳	X		53	53
45～49 歳			67	67
50～54 歳			66	66
55～59 歳			65	65
60～64 歳			87	87
65～69 歳	7	11	92	110
70～74 歳	11	8	95	114
75～79 歳	4,662	467	60	5,189
80～84 歳	3,395	305	48	3,748
85～89 歳	1,861	123	26	2,010
90～94 歳	562	21	3	586
95～99 歳	89	6	2	97
100 歳以上	8	4	0	12
計	10,595	945	664	12,204

◎血圧判定者数

平成 29 年度

区分	数（人）	構成比
至適血圧	2,187	17.9%
正常血圧	2,430	19.9%
正常高値血圧	3,051	25.0%
I 度高血圧	3,459	28.3%
II 度高血圧	928	7.6%
III 度高血圧	149	1.2%
計	12,204	100.0%

◎ 総合判定の要指導・要精検者数

平成 29 年度

項目	要指導数(人)・出現率		要精検・治療数(人)・出現率		計	
心疾患	91	0.7%	453	3.7%	544	4.5%
高血圧	1,563	12.8%	4,171	34.2%	5,739	47.0%
腎臓病	764	6.3%	316	2.6%	1,080	8.8%
糖尿病	1,416	11.6%	1,264	10.4%	2,680	22.0%
肝臓病	1,071	8.8%	520	4.3%	1,591	13.0%
貧血	111	0.9%	77	0.6%	188	1.5%
脂質異常症	2,603	21.3%	2,953	24.2%	5,560	45.5%

異常なし：2,482 人 出現率 20.3%

出現率分母：総受診者数 12,204 人

ウ 肝炎ウイルス検査

平成 29 年度

節目検査	年齢(歳)	受診者数				C型				C型陽性率(%)	B型		B型陽性率(%)
		総人数	C+B型	C型のみ	B型のみ	高力価	中低力価・HCV核酸陽性	中低力価・HCV核酸陰性	低力価		陽性	陰性	
	40	35	35	0	0	0	0	0	35	0.00%	0	35	0.00%
節目外検査	年代(歳)	受診者数				C型				C型陽性率(%)	B型		B型陽性率(%)
		総人数	C+B型	C型のみ	B型のみ	高力価	中低力価・HCV核酸陽性	中低力価・HCV核酸陰性	低力価		陽性	陰性	
	40	2,573	2,534	36	3	3	2	7	2,559	0.19%	4	2,534	0.16%
	50	1,720	1,691	27	2	3	3	5	1,707	0.35%	10	1,683	0.59%
	60	2,740	2,696	32	12	5	4	11	2,708	0.33%	16	2,692	0.59%
	70~	357	353	2	2	1	2	3	349	0.85%	0	355	0.00%
小計	7,390	7,274	97	19	12	11	26	7,323	0.31%	30	7,264	0.41%	
合計	7,425	7,309	97	19	12	11	26	7,358	0.31%	30	7,299	0.41%	

エ 胃がん検診

◎受診者数 (エックス線検査)

平成 29 年度

年代(歳)	受診者数	要精検者数 (要精検率)	精密検査結果						進行期区分		
			精検受診数 (精検受診率)	異常認めず	が ん	が ん の 疑 い	そ の 他 の 悪 性 腫 瘍	が ん 以 外 の 疾 患	早期がん	進行がん	不明
50	1,354	79	55	4	0	0	0	51	0	0	0
		5.8%	69.6%								
60	3,303	305	210	11	3	0	17	179	2	1	0
		9.2%	68.9%								
70~	6,107	607	408	10	6	1	0	391	2	4	0
		9.9%	67.2%								
計	10,764	991	673	25	9	1	17	621	4	5	0
		9.2%	67.9%								

◎受診者数 (内視鏡検査)

平成 29 年度

年代(歳)	受診者数	要精検者数 (要精検率)	精密検査結果						進行期区分		
			精検受診数 (精検受診率)	異常認めず	が ん	が ん の 疑 い	そ の 他 の 悪 性 腫 瘍	が ん 以 外 の 疾 患	早期がん	進行がん	不明
50	501	51	39	1	2	0	0	36	2	0	0
		10.2%	76.5%								
60	1,352	154	120	3	2	0	1	114	2	0	0
		11.4%	77.9%								
70~	2,749	373	301	7	10	1	0	283	9	1	0
		13.6%	80.7%								
計	4,602	578	460	11	14	1	1	433	13	1	0
		12.6%	79.6%								

オ 子宮がん検診

◎受診者数

平成 29 年度

年代 (歳)	受診者数(人)		要精検者数(人)				頸部精 検率(%)	精検	
	頸部	体部 (再掲)	視診・ 内診	頸部	体部	頸部 体部		精検受診数 (人)	精検受診率 (%)
20	687	4	5	15	0	0	2.2%	7	35.0%
30	1,822	68	11	52	0	0	2.9%	34	54.0%
40	5,504	445	60	95	3	0	1.7%	61	38.6%
50	4,217	469	27	41	1	0	1.0%	30	43.5%
60	3,935	234	18	7	2	0	0.2%	7	25.9%
70～	2,282	120	11	6	1	0	0.3%	3	16.7%
計	18,447	1,340	132	216	7	0	1.2%	142	40.0%

◎精密検査結果

平成 29 年度

年代(歳)	異常 認めず	異形成	子宮頸部 がん	子宮体部 がん	確定でき ず	その他の 疾病	総 計
20	2	5	0	0	0	0	7
30	11	14	0	0	7	2	34
40	21	32	1	0	5	2	61
50	10	10	2	0	4	4	30
60	2	1	0	0	0	4	7
70～	0	1	1	0	0	1	3
計	46	63	4	0	16	13	142

カ 乳がん検診

◎受診者数(マンモグラフィ併用)

平成 29 年度

年代(歳)	受診者数 (人)	構成比	要精検者数 (人)	要精検率	精検	
					精検受診数 (人)	精検受診率
40	5,220	37.3%	493	9.4%	417	84.6%
50	2,894	20.7%	202	7.0%	176	87.1%
60	3,339	23.9%	219	6.6%	184	84.0%
70～	2,542	18.2%	170	6.7%	141	82.9%
計	13,995	100.0%	1,084	7.7%	918	84.9%

◎精密検査結果別人員及び乳がんTNM病期

平成 29 年度

年代 (歳)	異常 認めず	乳がん	その他 (延)	TNM 病期					
				0	I	II	III	IV	不明
40	104	9	304	5	4	0	0	0	0
50	58	10	108	1	6	1	0	0	2
60	68	19	97	8	8	2	0	0	1
70～	66	17	58	6	6	4	0	0	1
計	296	55	567	20	24	7	0	0	4

キ 肺がん検診

◎受診者数

平成29年度

年代(歳)	受診者数(人)(喀痰再掲)		要精検者数(人)	要精検率	精検受診数(人)	精検受診率
	読影	喀痰				
40	3,551	1	45	1.3%	41	91.1%
50	4,379	47	101	2.3%	78	77.2%
60	13,928	270	452	3.2%	326	72.1%
70～	31,892	481	1,418	4.4%	963	67.9%
計	53,750	799	2,016	3.8%	1,408	69.8%

◎精密検査結果別人員及び肺がん組織型

平成29年度

年代(歳)	異常認めず	扁平上皮癌	腺癌	小細胞癌	大細胞癌	その他(肺がん)	転移性肺腫瘍	肺がんの疑い	肺良性腫瘍	縦隔腫瘍	肺結核(活動・非活動)	胸膜ブランク	びまん性胸膜肥厚	その他
40	21	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	17
50	34	0	2	0	0	0	0	2	1	1	2	0	0	36
60	103	0	2	1	0	1	0	11	1	2	11	5	4	190
70～	245	5	9	1	0	5	2	46	7	5	38	27	7	592
計	403	5	13	2	0	6	2	60	10	9	51	32	11	835

ク 大腸がん検診

平成29年度

年代(歳)	受診者数	要精検者数	精密検査結果						進行期区分		
			精検受診数	異常認めず	がん	がんの疑い	その他悪性腫瘍	がん以外の疾患	早期がん	進行がん	不明
40	2,971	177	104	39	2	1	0	62	0	1	1
			6.0%								
50	3,737	237	148	65	4	1	0	78	1	3	0
			6.3%								
60	11,182	765	496	142	10	3	0	341	5	3	2
			6.8%								
70～	25,536	2,287	1,248	289	43	11	0	905	21	21	1
			9.0%								
計	43,426	3,466	1,996	535	59	16	0	1386	27	28	4
			8.0%								

ケ 前立腺がん検診

平成29年度

年代(歳)	受診者数	要精検者数	要精検率(%)	精検受診数	精検受診率	精密検査結果						
						生検			最終判断			
						施行	未施行	患者拒否	異常なし	前立腺がん疑い	前立腺がん	その他
50	1,108	33	3.0%	19	57.6%	1	17	1	6	2	0	11
60	3,998	248	6.2%	133	53.6%	41	91	1	21	22	21	69
70～	8,484	748	8.8%	286	38.2%	69	204	13	34	46	43	163
計	13,590	1,029	7.6%	438	42.6%	111	312	15	61	70	64	243

コ 歯周病検診

平成 29 年度

年齢	受診者数		判定		
	男	女	異常なし	要指導	要精密検査
30	0	6	0	3	3
35	3	9	3	4	5
40	7	23	5	7	18
45	2	7	1	3	5
50	5	23	4	8	16
55	4	17	4	4	13
60	10	27	6	7	24
65	3	6	1	3	5
70	12	36	8	13	27
計	46	154	32	52	116

サ がん検診精検受診勧奨事業

対象と方法：大腸がん検診の判定が「要精検」の者のうち、受診後数か月後でも精検報告書が返送されていない 75 歳未満の者に対し、精検受診勧奨文、精検内容の説明リーフレットとともに、精検受診状況調査票を送付し、受診状況の記入後の返送を依頼した。子宮がん検診の頸部細胞診の要精検者で結果未把握の者の一次検診機関に対し、精検実施して精検結果通知書が未提出であれば、その提出を依頼した。

結果：以下のように精検把握が進み、精検受診率は上昇した。（平成 30 年 4 月時点暫定値）

平成 29 年度	受診勧奨文送付数	精検受診把握数	精検受診率 <small>(医療機関から報告済のものと合わせた結果)</small>
大腸がん検診	1,229	502	66.9%
子宮がん検診	26 医療機関(78 名分) ^{*1}	—	62.6% ^{*2}

※子宮がん検診については、精検結果通知書の作成提出依頼した医療機関数

シ 肝炎ウイルス検査陽性者フォローアップ事業

対象者：岡山市肝炎ウイルス検査陽性者（前年度以前の陽性者についてはフォローアップに同意かつ必要な者のみ）

方法：精密検査の受診勧奨文とともに、フォローアップ事業（検査や治療状況を把握）同意書や調査票を送付した。

平成 29 年度送付分		送付数	返送数	同意数	受診等の状況把握 <small>(電話での聞き取りも含める)</small>	医療機関 受診あり
平成 29 年度 陽性者	HBV 感染	29	9	6	19	13
	HCV 感染	23	9	7	16	13

5 訪問指導

訪問指導は、療養上の保健指導が必要であると認められる者及び家族等に対して保健師等が訪問して、その健康に関する問題を総合的に把握し、必要な指導を行い、これらの者の心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図ることを目的として実施している。

平成 29 年度

区分	実人数	延人数	64 歳以下(再掲)	
			実人数	延人数
要指導者等	68	103	37	65
個別健康教育対象者	0	0	0	0
閉じこもり予防	5	10	3	7
介護家族者	2	3	0	0
寝たきり者	計	0	0	0
	口腔衛生指導(再掲)	0	0	0
	栄養指導(再掲)	0	0	0
認知症	7	7	0	0
その他	15	36	10	26
総計	97	159	50	98

6 元気の出る会

身近な小地域で、高齢者、障害者、ボランティアなどが集い、交流を図り、あたたかい共生のまちづくりをめざしている「元気の出る会」を支援している。

平成 29 年度

地区交流会	開催回数	参加人数(延)	地域別交流会	開催回数	参加人数(延)
	488	6,802		5	230

II 健康増進栄養事業

食事・運動・休養の調和のとれた生活習慣を基本として、自分の健康は自分で守るという認識のもとに、市民の健康増進意識を高め、疾病を予防し、QOLを向上させることを目的として、総合的な栄養改善・健康づくり対策を推進している。

1 栄養改善事業

乳幼児期から高齢期に至るまでの栄養指導や栄養相談を目的として実施するとともに、健康増進法に基づいて特定給食施設の指導などを実施している。

(1) 栄養運動指導実施状況（健康増進法第17条～第19条）

平成29年度

		個別指導人数(延)							集団指導人数(延)						
		栄 養 指 導	病 態 別 栄 養 指 導 (再掲)	訪 問 指 導 に よ る 栄 養 指 導 (再掲)	運 動 指 導	病 態 別 運 動 指 導 (再掲)	休 養 指 導	禁 煙 指 導	栄 養 指 導	病 態 別 栄 養 指 導 (再掲)	運 動 指 導	病 態 別 運 動 指 導 (再掲)	休 養 指 導	禁 煙 指 導	
実 施 数	妊産婦	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	乳幼児	86	0	9	0	0	0	0	2,787 (80回)	0	0	0	0	0	
	20歳未満 (乳幼児を除く)	0	0	0	0	0	0	0	926 (31回)	0	47 (1回)	0	0	0	
	20歳以上 (妊産婦を除く)	414	57	1	0	0	0	0	6,652 (260回)	2,087 (94回)	436 (17回)	14 (2回)	0	8 (1回)	

(2) 栄養相談実施状況（健康増進法第17条）

年 度	28	29
延 人 数	225	241

(3) 特定給食施設指導

ア 給食施設一覧

平成 29 年 9 月 30 日現在

		管理栄養士のみの施設			管理栄養士・栄養士どちらもある施設			栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設数	施設数合計	管理栄養士・栄養士合計		調理師のいる施設		調理師のいない施設
		施設数	管理栄養士数	施設数	管理栄養士数	栄養士数	施設数	栄養士数	施設数			調理師数	調理師数			
指定施設①	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	5	45	7	57	32	0	0	0	12	134	12	136	0	0	
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	矯正施設	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1		
	自衛隊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
計	6	46	7	57	32	0	0	0	13	135	12	136	1			
又は1日300食以上 又は1日750食以上 (指定施設①除く) ②	学 校	57	58	0	0	0	15	15	0	72	73	71	240	1		
	病 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	1	3	1	2	3	2	6	0		
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	事業所	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	2	0		
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	矯正施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	自衛隊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
計	57	58	0	0	0	17	19	1	75	77	74	248	1			
又は1日100食以上 又は1日250食以上 (①、②を除く)	学 校	17	17	0	0	0	13	13	2	32	30	29	63	3		
	病 院	6	26	7	23	18	0	0	0	13	67	13	76	0		
	介護老人保健施設	2	4	10	22	13	0	0	0	12	39	8	18	4		
	老人福祉施設	4	7	3	4	15	0	0	0	7	26	5	29	2		
	児童福祉施設	10	12	12	14	18	22	38	38	82	82	59	96	23		
	社会福祉施設	1	1	1	5	1	0	0	0	2	7	2	8	0		
	事業所	1	1	0	0	0	1	1	1	3	2	2	2	1		
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	矯正施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	自衛隊	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	5	0		
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	2	3	1	2	1	2	3	5	10	9	7	16	3		
計	44	72	34	70	66	38	55	46	162	263	126	313	36			
その他の給食施設	学 校	3	3	0	0	0	2	2	3	8	5	5	6	3		
	病 院	20	33	18	23	25	2	2	6	46	83	25	64	21		
	介護老人保健施設	2	4	7	12	7	1	1	0	10	24	8	15	2		
	老人福祉施設	22	31	22	46	33	11	18	17	72	128	30	60	42		
	児童福祉施設	9	10	1	1	4	10	10	23	43	25	28	42	15		
	社会福祉施設	6	7	2	2	5	2	2	3	13	16	9	19	4		
	事業所	0	0	0	0	0	0	0	9	9	0	3	3	6		
	寄宿舎	0	0	0	0	0	1	1	5	6	1	3	4	3		
	矯正施設	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1		
	自衛隊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	2	2	0	0	0	1	1	1	4	3	4	5	0		
計	64	90	50	84	74	30	37	68	212	285	115	218	97			

イ 特定給食施設等の給食管理指導状況

特定給食施設等の、管理栄養士、栄養士、調理従事者に対して、栄養管理・衛生管理について集団又は個別の相談・指導を実施している。

また、特定給食施設栄養報告書を提出している施設の栄養士・給食責任者に対して、栄養管理について相談・指導を実施している。

平成 29 年度

	指 定 施 設									指定施設以外の 特定給食施設					その他の 給食施設				
	指導・ 助言件数			立 入 検 査 件 数	勸告 件数		命令 件数		罰則処 分件数		指 導 ・ 助 言 件 数	関 （ 再 掲 ） す る 肥 満 及 び や せ に 関 する 肥 満 及 び や せ に	立 入 検 査 件 数	勸 告 件 数	命 令 件 数	罰 則 処 分 件 数	指 導 ・ 助 言 件 数	関 （ 再 掲 ） す る 肥 満 及 び や せ に	立 入 検 査 件 数
	管 理 配 置	栄 養 管 理	関 （ 再 掲 ） す る 肥 満 及 び や せ に		管 理 配 置	栄 養 管 理	管 理 配 置	栄 養 管 理	管 理 配 置	管 理 配 置									
学 校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0
病 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	8	0	0	0	0	1	1	0
社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
矯正施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自衛隊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57	9	0	0	0	0	3	3	0

(4) 特別用途食品表示許可（健康増進法第 26 条）

平成 29 年度 0 件

(5) 食品表示基準（栄養成分表示等）及び誇大表示に関する相談・指導及び該当食品の収去

平成 29 年度

	件数
相談	46
指導	3
収去	0

(6) 「栄養成分表示の店」登録事業（県への協力事業）

外食時に栄養成分を知り、健康づくりに役立つよう、メニュー等に栄養成分を表示する店を登録している。

平成 29 年度末登録数（岡山市分） 382 店（平成 28 年度末登録数 370 店）

2 市民の健康づくり推進事業

市民の健康については、不適正な食生活や運動不足による高血圧、脂質異常症、肥満などが多く、生活習慣病が増加傾向にある。このため、岡山市栄養改善協議会に委託して各学区・地区で食生活改善事業を実施するとともに、栄養教室を開講して地区のボランティア活動を行う栄養委員の養成を実施している。

(1) 食生活改善事業実施状況

年度・区分	28		29	
	学区数(延)	参加数(延)	学区数(延)	参加数(延)
総数	344	17,560	348	17,315
食育の推進	86	3,310	87	3,635
男性のための料理講習会	86	1,821	87	1,801
骨粗鬆症予防講習会	34	754	32	754
独り暮らし高齢者食事訪問	41	6,974	40	6,536
健康づくり普及啓発イベント	12	1,427	14	1,348
生活習慣病予防講習会	50	1,474	56	1,356
高齢者食生活講習会	35	1,800	32	1,885

(2) 栄養教室開催状況

年度	区分	教室数	受講実人員	修了者数
28		7	183	177
29		7	171	164

3 健康づくりのための運動普及推進事業

健康増進の普及を図るため、公民館等でウォーキング講座等を実施している。運動普及員養成講座や運動普及応援団づくり講座の修了生を中心とした運動普及活動の場として、地域の公民館等で運動普及事業を開催している。

(1) 運動普及事業実施状況

平成 29 年度

事業名	事業場所	実施回数(回)	受講人数(延)
健康づくり応援団 定例会	西大寺ふれあいセンター	12	98
西大寺ふれあいウォーキング	西大寺ふれあいセンター	1	71
西大寺中学校区 元気の出る会	西大寺ふれあいセンター	4	48
ストレッチ西の会	南区西保健センター	3	24
西ふれあいまつり 健康学びの森	南区西保健センター	1	125
にこにこストレッチ	南ふれあいセンター	9	78
栄養教室	南区南保健センター	1	26

4 たばこ対策事業

(1) 「禁煙・完全分煙実施施設」認定事業（県への協力事業）

受動喫煙を防止する環境づくりを進めることを目的として、平成 15 年 8 月から岡山県が実施している本事業の受付・相談業務に協力を行っている。

平成 30 年 3 月末 認定施設数（岡山市分） : 禁煙実施施設 642 件
完全分煙実施施設 20 件

III 「健康市民おかやま21」関連事業

1 「健康市民おかやま21」推進会議

「健康市民おかやま21」を円滑に推進するために、平成15年から開催している。市民、ヘルスボランティア、専門団体、学校・園、職域、保険者などの代表者35名で構成している。

平成29年6月 平成29年度第1回健康市民おかやま21推進会議

・平成28年度の活動報告および、平成29年度の取り組みについてなど

平成30年3月 平成29年度第2回健康市民おかやま21推進会議

・中間評価結果報告や、各組織・団体が作成した「活動のまとめ」の活用、次年度の取り組みの方向性についてなど

2 「健康市民おかやま21」普及啓発部会

「健康市民おかやま21」の普及啓発を行うために平成18年度から普及啓発部会を立ち上げ、それまでのイベント実行委員会を移行させた。市民、ヘルスボランティア、専門団体、学校・園、職域などの代表者28名で構成している。

平成29年11月 「健康市民おかやま21」の普及啓発を行う中で、「上手くいった」と感じた実践について情報交換。

3 「健康市民おかやま21」活動評価部会

「健康市民おかやま21」の進捗管理、活動評価を行うために平成18年12月に設置した。

平成30年1月 健康市民おかやま21（第2次）中間評価に向けた各種アンケート結果および各目標値と今後の重点課題に関する協議。

*健康市民おかやま21（第2次）中間評価アンケート

	有効発送数(通)	回収数(通)	回収率(%)
市民アンケート	7,992	3,730	46.7
事業所アンケート	600	283	47.2
飲食店アンケート	372	121	32.5

4 職域・保険者連絡会

中間評価の結果、不規則な生活習慣が課題となった働き盛り世代の健康づくりを進めるために、各種団体との協議、情報交換の場として、職域・保険者連絡会を平成21年12月に立ち上げた。保険者、商工会議所、商工会など12名で構成しているが、平成29年度は実施なし。

5 地域別推進会議

6保健センターエリアごとに推進組織が立ち上がり、それぞれの地域で目標・計画を立て、地域特性に沿った活動をしている。また中学校区や小学校区などの小単位で推進会議が立ち上がっている地域もある。地域推進会議のメンバーが中心となる「市民が主役！健康市民おかやま21地域広げ隊」を平成25年度に立ち上げ、地域全体の健康づくりを推進するためのきめ細やかな啓発活動を行っている。

6 「健康市民おかやま21」推進宣言施設等登録事業

「健康市民おかやま21」の主旨に賛同し、実施することを宣言した施設、団体及び個人を登録することにより市民の健康に対する意識を向上させ、「健康市民おかやま21」に基づいた市民の主体的な健康づくりを地域に広げることを目的に実施している。

平成29年度末登録者数	施設	963	団体	406	個人	42,375
-------------	----	-----	----	-----	----	--------

7 平成29年度に実施したその他の主な事業

(1) ええとこ発見図作成を通じた地域力の創生

①「ええとこ発見図36か所巡り（ウォークラリー）」の実施

市民が楽しみながら、「ええとこ発見図（ウォーキングマップ）」の中からコースを選んで歩き、記録や感想を提出して、運動習慣の定着を目指す事業を実施。

参加者数：105人

②ええとこ発見図を活用したウォーキング大会（各小学校区・中学校区での開催）

平成29年度 実施回数：76回、延べ参加人数：4,782人

(2) 学生健康づくり応援事業

20歳代の同世代からの野菜摂取を促す普及啓発活動（ソーシャルメディアを活用した情報発信、レシピ集の作成・配布）を、健康市民おかやま21普及啓発部会に所属している学生を中心に行っている事業である。

(3) 高齢者のための低栄養予防アドバイス事業

①高齢者の低栄養を予防するため、岡山市栄養改善協議会へ委託し、一人暮らし高齢者に対して、訪問および高齢者食生活講習会で、アドバイスを行う事業である。

・実施学区・地区数：87学区・地区

・参加者数：12,215人

(4) かるうま減塩普及啓発事業

「かるうま」とは、かるい塩加減なのにおいしい（うまい）の意。

かるい塩加減に慣れることで、40歳以降の高血圧性疾患等、生活習慣病を予防することを目的とした事業である。

「減塩食品はおいしくない」というイメージを払拭する機会として、企業と連携し、減塩食品のPRを実施。

・「食べて納得！かるうま減塩ランチオンセミナー」の開催（平成29年7月）

参加人数：36人

・「かるうま減塩フェスタ in イオンスタイル岡山」の開催（平成29年9月）

参加人数：420人

IV 実習生・歯科医師臨床研修指導

1 実習生指導

保健師学生	岡山大学 9名×5週間 山陽学園大学 12名×3週間 玉野総合医療専門学校 3名×3週間
助産師学生	岡山医療センター附属岡山看護助産学校 6名×1週間 山陽学園大学 2名×1週間
栄養士学生	美作大学 20名×1週間 くらしき作陽大学 19名×1週間 神戸学院大学 1名×1週間
歯科衛生士学生	岡山高等歯科衛生専門学校 57名 朝日医療大学校 49名 インターナショナル岡山歯科衛生専門学校 17名

2 歯科医師臨床研修指導

岡山大学病院 53名

第4節 精神保健事業

複雑化する現代社会においては、ストレスが生じやすく、自殺やアルコール関連問題、青少年の不登校やひきこもり、認知症などあらゆるライフステージで、「心の健康」をめぐる問題があり、市民の健康づくりの課題となっている。これらのことをふまえ、精神保健福祉に関する普及啓発をすすめ、関係機関との連携を図りながら、地域における精神障害者の自立と、社会参加の促進、福祉の向上のために事業を展開している。

また、政令市移行に伴い精神保健福祉センターである「こころの健康センター」を開設し、岡山市の精神保健福祉に関する専門機関、技術的中核機関として、地域住民の精神的健康の保持増進、精神障害の予防、適切な精神医療の推進、社会復帰の促進等を目標にした業務を行っている。

I 保健所

1 精神障害者の医療

(1) 措置入院

市民や、警察官等から「自身を傷つけ、又は他人に害を及ぼすおそれがある」等との通報や申請に基づき、その状況を調査し、指定医による診察を行い、その結果入院が必要と認められた場合、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（以下この節において「法」という。）第29条の規定により指定都市の市長の権限で入院措置をとる。

岡山市保健所では、通報を受理すると職員が事前調査を行い、診察に同行し入院の可否に係る対応及び状況把握や保護者の指導等を行っている。

ア 通報等の処理状況（（）内は、通報等受理したもので、岡山市外に居住地がある者）

平成29年度

区分	申請通報届出件数（件）	調査により診察の必要がないと認められた者（人）	診察を受けた者（人）		
			法第29条該当症状の者	法第29条該当症状でなかった者	精神障害者でなかった者
一般の申請	22条	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
警察官通報	23条	123(16)	66(7)	24(4)	33(5)
検察官通報	24条	16(1)	12(1)	3(0)	1(0)
矯正施設長通報	26条	54(3)	52(3)	0(0)	2(0)
合計		193(20)	130(11)	27(4)	36(5)

※年度中に通報等がされた者であって、処理が翌年度に繰り越された者は除く。

イ 措置入院患者の状況

（（）内は、通報等受理したもので、岡山市保健所が対応した岡山市外に居住地がある者）

区分	28年度末措置患者数	29年度新規措置患者数	29年度措置解除患者数	29年度末措置患者数
人数	7(0)	27(5)	33(5)	1(0)

(2) 医療保護入院

管内病院からの法第33条による医療保護入院者の入院届等を受理している。

法第33条に規定する医療保護入院に際して、精神障害者に家族等がいないとき、又はその意思を表示することができない場合は、市長同意による医療保護入院となる。

○入退院届届出件数

平成 29 年度

区分	家族等の同意による入院届出件数	退院届出件数
件数	2,338	2,292

○市長同意届出件数・面接件数

平成 29 年度

	市長同意届出件数	面接実施件数
件数	53	27

2 障害者総合支援法及び精神障害者保健福祉手帳に係る事務

(1) 自立支援医療費（精神通院）

障害者総合支援法の規定に基づき、原則、通院に係る医療費総額の 9 割を保険者及び公費で負担する。各保健センター、分室においては、自立支援医療費（精神通院）申請や各種変更届等の受付を行っている。

申請受付数

平成 29 年度

申請窓口	北区中央 保健センター	北区北 保健センター	中区 保健センター	東区 保健センター	南区西 保健センター	南区南 保健センター	御津・建部 分室	合計
件数	7,238	2,028	1,698	1,803	1,233	2,245	101	16,346

(2) 自立支援医療費（精神通院）支払い事務

平成 29 年度

各医療機関、薬局等から請求のあった診療報酬の公費負担分について、支払い事務を行っている。

○支払い件数： 205,068 件 ○支払額：1,905,102 千円

(3) 自立支援給付（障害福祉サービス）・地域生活支援事業給付

障害者総合支援法の規定に基づき、保健所及び各保健センター、分室において、自立支援給付（障害福祉サービス）の申請や各種変更届等の受付・支給決定を行っている。

平成 29 年度

	介護給付		訓練等給付		地域相談支援給付		地域生活支援事業		計画相談事業	
	新規	更新	新規	更新	新規	更新	新規	更新	新規	更新
決定数	48	827	106	1,305	4	60	45	519	72	936
合計	875		1,411		64		564		1,008	

(4) 精神障害者保健福祉手帳の交付

各保健センター、分室において、申請受付・交付事務を行っている（新規・更新・障害等級変更・市外転入）。

平成 29 年度

申請窓口	北区中央 保健センター	北区北 保健センター	中区 保健センター	東区 保健センター	南区西 保健センター	南区南 保健センター	御津・建部 分室	合計
申請受付数	1,578	374	320	331	229	477	25	3,334
窓口交付数	1,408	359	283	304	214	452	22	3,042

3 地域精神保健活動

(1) 普及啓発

精神保健福祉に関する知識の普及啓発により、住民の心の健康の保持増進を図るとともに、精神障害に対する偏見を解消し、障害者を地域で支える環境づくりを推進している。

平成 29 年度

	開催回数	参加者数
健康教育	67	2,077

(2) 相談・支援事業

保健所及び各保健センター、分室において、心の健康に関する相談や認知症高齢者、精神障害者の社会復帰等についての精神科医師や保健師等によるこころの健康相談や支援を実施している。また、在宅の精神障害者に対して、保健所保健師等による家庭訪問を実施している。

ア 保健所及び各保健センター、分室への来所相談の利用状況 平成 29 年度

区分	実施回数	相談件数	
		実件数	延件数
相談日	29	52	52
相談日以外	-	4,036	5,779
合計	29	4,088	5,831

注) 相談日は精神科専門医による相談。相談日以外は保健師による相談件数。

イ 来所相談結果（相談日における相談結果の分類）

平成 29 年度

相談結果	人数(延)	相談結果	人数(延)
F0 症状性を含む器質性精神障害	0	F6 成人のパーソナリティ・行動の障害	1
F1 精神作用物質による精神・行動の障害	8	F7 精神遅滞(知的障害)	1
F2 統合失調症、統合失調型障害等	11	F8 心理的発達の障害	10
F3 気分(感情)障害	3	F9 小児／青年期の行動・情緒障害等	2
F4 神経性障害、ストレス関連障害等	13	診断なし	8
F5 生理的障害および身体的行動症候群	0	その他	3

(重複あり)

ウ 支援状況（相談日における相談結果の分類）

平成 29 年度

区分	医療機関の紹介	相談継続	訪問指導	社会資源紹介	カウンセリング	その他
件数	17	10	2	3	9	12

注) 複数の支援を行った場合は重複掲載。

エ 電話相談実施状況

○相談延件数： 6,304 件

オ 保健師による訪問相談実施状況

平成 29 年度

区 分	実 件 数	延 件 数			
		認知症高齢者	その他の精神障害	アルコール依存	計
人 数	536	7	1,480	24	1,511

カ 精神科専門スタッフによる訪問相談事業

平成 29 年度

区 分	訪問実件数	訪問延件数	保健所保健師等	派 遣 人 員 内 訳	
				医 師	そ の 他
人 数	1	1	1	1	0

(3) 精神障害者地域交流事業

精神保健ボランティアグループ「愛月の会」が、西保健センターエリアに在住する精神障害者やその家族、また管内の家族会に呼びかけ、学習会や交流会を実施している。

○当事者・家族との交流 : 1 回

(4) 精神障害者社会参加地域啓発事業（共生のまちづくり事業）

精神障害者への理解を深め偏見除去を地域に拡げるために、各保健センター毎にピアサポーターによる交流会、自主制作映画上映を実施している。

○交流会及び映画上映 実施回数 : 4 回
参加者数 : 115 人

(5) 地域精神保健福祉連絡会

保健、福祉、医療関係者等の連携、研修の場としての地域精神保健福祉連絡会を開催している。

○幹事会 : 2 回
○全体研修 : 1 回
○地域別研修会 : 6 回

(6) ケース検討会

対応の困難な事例について、関係機関相互の連携を図り、適切な支援を継続するため実施している。

平成 29 年度

北区中央	北区北	中区	東区	南区西	南区南	御津・建部	その他	計
194	62	110	36	23	50	9	9	493

4 社会復帰対策

回復途上の精神障害者の社会復帰を促進するため、訪問等による相談・支援を行うとともに、障害者の就労に向けての援助を行っている。

○社会復帰相談指導件数 : 337 件

(1) 当事者会、家族会活動の支援

精神障害者の病状回復や社会復帰の促進、また、不安や悩みの軽減のため、精神障害者やその家族が互いに支えあい、ともに活動する場である当事者会、家族会の育成、支援を行っている。

ア 岡山市精神障害者家族会連絡会補助金

会員間の情報交換、市民への理解と啓発活動を行っている岡山市精神障害者家族会連絡会の活動費の一部を補助している。

イ 保健所中心で結成している当事者会、家族会の状況

平成 29 年度

担当	当事者会の状況		担当	家族会の状況	
	名称	活動状況		名称	活動状況
北区北保健センター	ふれあいハート会	毎月第3水曜日開催 話し合い、レクリエーション等 11回、26人	北区中央保健センター	NPO法人 ふりこの会	毎月第3火曜日開催(8月を除く) 総会、講演、情報交換会、研修 報告、グループワーク等 11回、156人
東区保健センター	ピースハート	休会	東区保健センター	つばめの会	毎月第3木曜日開催 総会、話し合い、家族学習会等 17回、116人
南区西保健センター	たのしい会	休会	南区西保健センター	ひまわり会	毎月第4月曜日開催 総会、講演会、話し合い、施設 見学等 8回、21人
	なのはな会 (当事者・家族合同)	毎月第4火曜日開催 話し合い、交流会、調理実習、 レクリエーション、研修会等 12回、97人		なのはな会 (当事者・家族合同)	毎月第4火曜日開催 話し合い、交流会、調理実習、 レクリエーション等 12回、97人
精神保健係	岡精連 (岡山市精神障害者団体連絡会)	毎月第3金曜日開催 話し合い、企画等 10回、100人	精神保健係	市家連 (岡山市精神障害者家族会連絡会)	毎月第2月曜日開催 役員会、代表者会、 家族ゼミナール等 12回、107人
当事者会・家族会の状況					
御津	みつの会	休会			

(2) 精神障害者ピアサポーター活動支援事業

平成 29 年度

精神障害のある当事者（ピア＝仲間）による相談支援が、精神障害者の不安解消や偏見解消に有効であることから、入院患者等の地域移行や在宅障害者の地域定着支援を促進する、ピアサポーターを養成する。また、平成 26 年度よりピアサポーターの派遣を拡充して実施している。

- 養成講座修了者数： 10人
- 派遣回数： 41回（医療機関、愛育委員会、家族会、教育機関等）
- 派遣人数： 延 113人（ピアサポーターのみ）、133人（コーディネーター含む）

(3) 地域活動支援センターⅠ・Ⅱ・Ⅲ型事業所等への助成

平成 29 年度

作業・生活訓練とふれあいの場を提供し、社会適応能力の向上を図る地域活動支援センターⅠ・Ⅱ・Ⅲ型事業所等に対して運営に要する経費等を補助し、地域活動支援センターⅠ・Ⅱ型事業所を除き、通所のための交通費の一部を助成している。

- 補助施設数： 11

II こころの健康センター

1 精神保健福祉相談・支援

精神保健及び精神障害者福祉に関する相談及び指導のうち、複雑又は困難なものについて、相談を実施する。

(1) 専門相談

平成 29 年度

	依存症相談	思春期相談	自死遺族相談
相談者数(実)	30	0	0
相談者数(延)	277	0	0

(2) こころの電話相談

区分 年度	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	こころの健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他※	計
27	54	1	31	4	5	38	151	42	1	0	2,211	2,538
28	40	1	22	6	10	38	297	64	19	0	2,174	2,671
29	26	4	22	2	10	28	180	47	16	0	2,391	2,726

※ 「老人精神保健」から「うつ・うつ状態」までに該当しない精神保健福祉に関する相談・支援（ひきこもり含む）

(3) 来所相談

区分 年度	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	こころの健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他※	計
27	3	3	34	0	6	84	72	30	0	0	775	1,007
28	0	1	12	4	4	85	87	36	0	0	945	1,174
29	1	8	28	2	5	94	54	38	0	2	1,250	1,482

※ 「老人精神保健」から「うつ・うつ状態」までに該当しない精神保健福祉に関する相談・支援（ひきこもり含む）

(4) 訪問

区分 年度	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	こころの健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他※	計
27	11	458	81	0	5	45	84	58	0	0	788	1,530
28	2	259	40	0	0	47	62	39	3	0	942	1,394
29	8	575	39	0	2	33	48	81	0	1	1,037	1,824

※ 「老人精神保健」から「うつ・うつ状態」までに該当しない精神保健福祉に関する相談・支援（ひきこもり含む）

(5) 診察

区分 年度	診察		往診	
	実人数	延人数	実人数	延人数
27	64	325	24	459
28	85	410	34	552
29	68	388	37	548

2 地域での支援体制の基盤づくり

(1) 地域関係機関への技術援助

地域精神保健活動を推進するため、関係諸機関に対し専門的立場から、積極的な技術指導及び技術援助を行う。

○技術指導及び技術援助件数

区分 年度	保健所	市町村	福祉事 務所	医療施 設	介護老 人施設	社会復 帰施設	社会福 祉施設	その他	計
27	415	114	135	970	20	22	88	1,006	2,770
28	442	97	122	1,067	22	38	15	1,559	3,362
29	447	76	71	976	0	3	16	1,336	2,925

(2) 人材育成

精神保健福祉業務に従事する職員等に、専門的研修等の人材育成を行い、技術水準の向上を図る。

○研修会

- ・アルコール依存症支援者専門研修 開催回数 4回 参加者数 243人 (延)
- ・退院支援の研修会 (ケアマネジメント研修・危機介入研修・実践報告会)
開催回数 13回 参加者数 296人

○関係機関等への講師派遣

- ・講演会 講師派遣回数 7回

(3) 精神障害者地域支援システム整備事業

精神障害者が住み慣れた地域を拠点とし、本人の意向に沿った生活を送るため、地域生活への移行並びに地域生活を継続するために必要な支援システムを構築する。

○地域移行・地域定着支援事業

- ・退院意欲向上支援

精神科病院への長期入院などにより退院意欲が低下している入院患者を対象に、病院と協働して退院意欲の向上に取り組んでいる。

◇集団への支援 (グループ活動) 平成 29 年度

病院数	実施回数	参加人数(延)	企画会議実施回数
1	8回	52人	6回

◇個別への支援 平成 29 年度

	対象者数 (実)	支援回数 (延)	支援内訳		
			訪問	電話	機関相談
意欲向上	7	195	114	28	53

- ・地域移行・地域定着支援

精神障害者が住み慣れた地域を拠点とし、本人の意向が尊重され充実した生活ができるように保健・医療・福祉などの関係機関が連携して支援を行い、地域生活への移行と地域生活を継続するための支援を行っている。

平成 29 年度

	対象者数 (実)	支援回数 (延)	支援内訳			
			訪問	電話	機関相談	往診
移行	15	579	187	115	277	0
定着	6	122	50	2	70	0

・精神障害者地域交流会

地域で生活している精神障害者や入院中の精神障害者と地域住民が直接交流する機会をつくることで、精神疾患に関する理解の普及啓発に努め、精神障害者の地域生活が安定する環境づくりを行っている。

	第 1 回	第 2 回	第 3 回
実施日	平成 29 年 6 月 22 日	平成 29 年 11 月 2 日	平成 30 年 3 月 16 日
会場	岡山市保健福祉会館 こころの健康相談室	NPO法人おかやまUFE うてんて	岡山市保健福祉会館 栄養指導室
内容	買い物体験 意見交換	不動産会社との交流会 意見交換	一人暮らしに向けた調理実 習・意見交換
参加者数	15 人	17 人	14 人

・被保護精神障害者退院面接、市長同意入院者面接

被保護精神障害者・市長同意入院者へ、福祉事務所・病院などと連携をとりながら、退院に向けた面接等の支援を行っている。

平成 29 年度

	対象者数 (実)	支援回数 (延)	支援内訳		
			面接	電話	機関相談
被保護	74	251	139	6	106
市長同意	30	83	61	1	21

○地域精神保健危機介入・継続支援体制整備事業

地域生活の維持・継続が困難となっている精神障害者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていけるように地域支援を行っている。

平成 29 年度

対象者数 (実)	支援回数 (延)	支援内容内訳				
		訪問	面接	診察 往診	機関相談	電話
3	39	20	0	2	8	9

(4) こころの健康早期支援事業

市内の中学生が精神疾患に対する正しい知識を習得することで、その誤解や偏見を防止し、更に自らが精神的不調や疾病を抱えた際に、早期に専門医療や相談支援に結びつくことを目的として、教師が精神疾患をテーマに授業を行っている。

- ・平成 29 年度実施校：岡山市立岡山後楽館中学校

○人権教育での取り組み（授業）

人権教育の中で精神疾患について学び、正しい知識を得ることを目的に授業を実施する。

中学校名	授業回数	対象
岡山市立岡山後楽館中学校	2回	全学年(6クラス 220名)

○専門研修（教職員対象）

精神疾患に関する理解を深め、早期支援に必要な知識を得るために教職員を対象に専門研修を実施する。

中学校名	回数	参加人数
岡山市立岡山後楽館中学校	1回	13名

○実践評価検討会

精神科医、教育委員会、学校関係者などで学習内容などの評価検討を行う。

中学校名	回数	参加者(実人数)	参加者(延人数)
岡山市立岡山後楽館中学校	2回	14名	18名

○専門相談

精神疾患の疑いのある生徒に関して生徒自身やその家族、または教員に対し、精神科医などを派遣し専門相談を実施する。

- ・平成 29 年度：実施校なし

○事業評価検討会

中学校の授業で使用する標準版の指導案・教材等を作成するため、関連分野の専門家を招き、検討を行う。

開催回数：4回 参加者数：21人（延）

(5) 児童思春期精神保健対策事業

○思春期精神保健専門研修会

開催回数：2回 参加者数：81人（延）

○思春期精神保健事例に対するケースマネジメント

さまざまな思春期の問題に効果的な支援を行うため、教育・保健・医療・福祉・司法等の関係機関が連携しながら多職種の有機的な連携を支援するためケースマネジメントを行う。

- ・件数 7件
- ・アセスメント会議 回数：32回

(6) ひきこもり対策推進事業

岡山市ひきこもり地域支援センターにおいて、ひきこもり本人や家族等への支援を実施する（一部事業は社会福祉法人あすなろ福祉会へ委託）。

○相談支援

・延べ相談件数

平成 29 年度

電話相談	来所相談	訪問
1,905	1,019	384

・対応ケース数（実）：242 ケース

（対象者男女別）

平成 29 年度

男性	女性	計
195	47	242

（対象者年齢別）

平成 29 年度

19 歳以下	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	計
21	109	73	36	3	0	242

○家族教室（全 2 回）

参加者数：17 人（延）

○ひきこもりサポーター派遣事業

・ひきこもりサポーター

平成 29 年度登録人数 14 名

○居場所・就労支援（委託）

利用者数 20 人（実）

○ひきこもり支援従事者研修（委託）

開催回数：1 回 参加者数：44 人

○ミニ交流会

実施回数：4 回 参加者数 19 人（延）

(7) 依存症対策推進事業

○職域依存症対策推進事業

働き盛りの時期の多量飲酒者に早期に介入し、依存症への移行を予防するための対策を推進する。

・アルコール依存症予防早期介入実践プログラム「おいしくお酒を飲むための教室」の実施

平成 29 年度

プログラムA （初期介入プログラム） 講義＋グループワーク			フォローアップ （継続的介入プログラム） グループワーク			プログラムB 講義		
事業場数	回数	人数	事業場数	回数	人数	事業場数	回数	人数
6	6	110	0	0	0	5	5	275

※プログラムBのうち3回は岡山大学病院出張肝臓病教室と合同で実施

- ・アルコール依存症予防早期介入実践プログラム
「おいしくお酒を飲むための教室」ファシリテーター養成研修 実施回数：1回

- ・職域依存症対策推進事業評価検討会議 開催回数：1回

○一般医療機関・アルコール専門病院ネットワーク化事業

一般医療機関とアルコール専門病院の連携により、一般医療機関を受診するアルコール関連問題を有する患者を、より早期にアルコール専門医療に導入するためのネットワークシステムを構築する。

- ・一般医療機関アルコール専門研修 開催回数：1回 参加者数：136人
- ・事例に学び事例でつながるアルコール専門研修 開催回数：3回 参加者数：220人
- ・岡山アルコール依存症早期支援ネットワーク会議 開催回数：4回

○薬物関連対策

薬物依存に関する知識の習得と関係機関の連携体制を構築する。

- ・薬物依存対策研修 開催回数：1回 参加者数：27人
- ・薬物依存症家族教室 開催回数：1回 参加者数：3人

(8) 自殺対策推進センター事業

平成 21 年度から取り組んできた自殺予防対策の業務内容を継続・強化し、自殺ハイリスク者支援を行うため、平成 27 年 4 月に「岡山市自殺予防情報センター」を設置した。平成 29 年度から「岡山市自殺対策推進センター」に名称変更。

○相談支援

- ・対応事例数（実）：100
- ・相談件数（延）

平成 29 年度

来所	訪問	電話	関係機関からの相談
132	262	440	188

○機関連携

- ・救急外来への巡回相談・・・岡山市内 12 病院（延）30回
- ・自殺未遂者・希死念慮者に対する相談支援モデル事業（弁護士派遣事業）・・・4件
- ・暮らしとこころの相談会の開催・・・2回（実）7人（延）7人

○人材育成

- ・自殺予防のための支援者研修会 開催回数：1回 参加者数：32人
- ・自殺予防対策ゲートキーパー研修 講師派遣回数：3回 受講者数（延）：136人

○自死遺族支援

- ・わかちあいの会（自死遺族の集い）の開催
毎月1回開催 参加人数（実）6人（延）11人

○うつ病集団認知行動療法プログラム 2クール（1クール全8回）参加人数（実）：11人

3 こころの健康についての普及啓発

支援者に対し、精神保健福祉の知識、精神障害についての正しい知識について普及啓発を行う。

平成 29 年度

内 容	参加者数
こころの健康講演会 「衝動性が高い人に対する理解と対応」	167 人

4 自立支援医療費（精神通院医療）の支給認定、発行

精神疾患により通院が必要な患者の医療費の自己負担割合が原則 1 割となる制度。こころの健康センターにおいて、支給認定及び受給者証発行業務を行っている。

(平成 30 年 3 月 31 日現在 支給認定者数)

障 害 名	ICDカテゴリー	人数
症状性を含む器質性精神障害	F0	430
精神作用物質使用による精神および行動の障害	F1	338
統合失調症、統合失調型障害および妄想性障害	F2	3,616
気分(感情)障害	F3	4,111
神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	F4	1,591
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	F5	73
成人のパーソナリティおよび行動の障害	F6	59
精神遅滞(知的障害)	F7	106
心理的発達の障害	F8	1,405
小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害	F9	369
てんかん	G4	700
その他の精神障害	F99	0
合 計		12,798

5 精神障害者保健福祉手帳の判定、発行

一定の精神障害のある方に対して、その障害を認定して手帳を交付することにより、各種の支援が受けられ、自立と社会参加の促進を図ることを目的とした制度。こころの健康センターにおいて判定及び手帳発行業務を行っている。

(平成 30 年 3 月 31 日現在 手帳所持者数)

等 級	1級	2級	3級	合計
人 数	459	3,174	2,101	5,734

6 精神医療審査会の運営

自発的意思によらず入院している精神障害者（措置入院、医療保護入院）の人権に配慮し、適正な医療及び保護を確保するために、患者の入院の適否、処遇等について専門的かつ独立的に審査を行う機関。医療委員 18 名、法律家委員 8 名、有識者委員 8 名で構成される。こころの健康センターに事務局を置く。又、精神科病院の病棟からの専用電話回線を事務局内に設置し、患者からの病院での処遇等に関する相談にのっている。

(1) 精神医療審査会審査件数 平成 29 年度

種 類	件 数
措置入院者の定期病状報告	8
医療保護入院者の定期病状報告	902
医療保護入院届	2,335
退院請求	66
処遇改善請求	4

(2) 専用電話回線による入院患者からの相談延件数 604 件

Ⅲ その他

1 精神科救急医療体制整備事業

緊急な医療を必要とする精神障害者等のための精神科救急医療体制を確保するため、次の事業を実施している。（岡山県と共同実施）

(1) 精神科救急情報センター事業

本人、家族、警察、消防機関等からの電話による救急相談や診察・入院依頼等を早期に最も適切な救急医療に結びつけるために、県下の救急医療情報や急患の発生状況を収集し、緊急な対応を要する精神障害者等に関する相談及び指導を行うとともに、必要に応じて情報の提供や利用者と医療機関等との連絡調整を行っている。

ア 運営時間

休日（土曜日を含む）：午前 8 時 30 分～翌日の午前 8 時 30 分

平日：午後 5 時～翌日の午前 8 時 30 分

イ 実施主体

岡山県及び岡山市（委託先：地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

ウ 運営体制

医師 1 名（オンコール）・医療スタッフ 2 名・事務職 1 名

エ 相談者数

年度	市内在住	市外在住（県内）	県外	不明	計
27	1,232	868	35	1,424	3,559
28	1,176	972	39	1,330	3,517
29	1,437	1,598	36	1,034	4,105

(2) 精神科病院群輪番体制整備事業

休日及び夜間に緊急な対応を要する精神障害者に対して、迅速かつ適切な医療を提供するため、精神科病院群の輪番体制により、休日及び夜間の診療体制を確保している。

ア 運営時間

休日：午前 8 時 30 分～翌日の午前 8 時 30 分

平日：午後 6 時～翌日の午前 8 時 30 分

イ 当番病院

県内を県南・県北の 2 圏域に分け、各圏域に 1 か所ずつ精神科病院による当番病院を置き、岡山県精神科医療センターが全体のバックアップを行う。

区分	当番病院	圏域構成市町村
県南圏域	河田病院、慈圭病院、林病院、万成病院、山陽病院、倉敷仁風ホスピタル、ももの里病院 (7病院)	岡山市、倉敷市、玉野市、瀬戸内市、備前市、赤磐市、総社市、笠岡市、井原市、浅口市、吉備中央町、和気町、早島町、里庄町、矢掛町 (10市5町)
県北圏域	たいようの丘ホスピタル、向陽台病院、積善病院、希望ヶ丘ホスピタル (4病院)	津山市、高梁市、新見市、真庭市、美作市、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町 (5市5町2村)

ウ 当番病院において入院に至った相談者数（平成 29 年度）

(単位：人)

区分	市内在住	市外在住	県外在住	不明	計
県南圏域	47	67	2	0	116
県北圏域	0	37	0	0	37
計	47	104	2	0	153

(3) 精神科救急常時対応型医療施設事業

24 時間 365 日、重度の症状を呈する精神科急性期患者に対応するため、地方独立行政法人岡山県精神科医療センターに医師や看護師を常時配置し、病床を確保することで、休日及び夜間の診療体制を確保している。

ア 運営時間

休日：午前 8 時 30 分～翌日の午前 8 時 30 分

平日：午後 6 時～翌日の午前 8 時 30 分

イ 実施主体

岡山県及び岡山市（委託先：地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

ウ 入院に至った相談者数

(単位：人)

年度	市内在住	市外在住	県外在住	不明	計
29	205	112	17	1	335

2 精神科病院に対する実地指導及び実地審査

精神病床を有する病院を対象に、精神保健福祉法及び通知等が遵守され、入院患者の人権に配慮した適正な精神医療が提供されるよう審査・調査し、指導を行っている。

○ 実施回数：定期8回、臨時4回

病院名	精神科 病床数(床)	指定 病床数(床)	病院名	精神科 病床数(床)	指定 病床数(床)
岡山県精神科医療センター	216	36	万成病院	500	15
岡山大学病院	34	0	岡山ひだまりの里病院	180	0
慈圭病院	570	20	林道倫精神科神経科病院	278	10
河田病院	648	25	山陽病院	204	10

(H30. 3. 31 現在)

3 岡山市認知症疾患医療センター

地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図るため、岡山市認知症疾患医療センターを指定している。

指 定 先 岡山赤十字病院（岡山市北区青江二丁目1番1号）

指定期間 平成30年4月1日から平成33年3月31日

※最初の指定年月日 平成23年10月1日

事業内容 鑑別診断や急性期対応など認知症専門医療の提供、認知症に関する医療相談など
平成29年度実績

○鑑別診断件数：682件

○専門医療相談件数：電話相談399件 面接相談196件

4 岡山市障害者生活支援センター “こらーれ” (平成29年度分)

地域で生活する障害者の日常生活の相談支援、日中活動の場の提供、地域交流事業、普及啓発活動などを行い、障害者の地域生活支援、社会参加を支援している。

○ 施設利用状況 登録者数 13人（未登録者あり） 延利用者数 2,782人

○ 相談支援状況 延相談件数 1,849件

・面接1,078件 ・電話389件 ・訪問355件 ・時間外相談件数27件 サテライト相談0回

○ 日中活動の場 ・ミニ作業・奉仕活動・趣味の会 ・食事づくりの日等 169回

○ ボランティア活動支援 28回

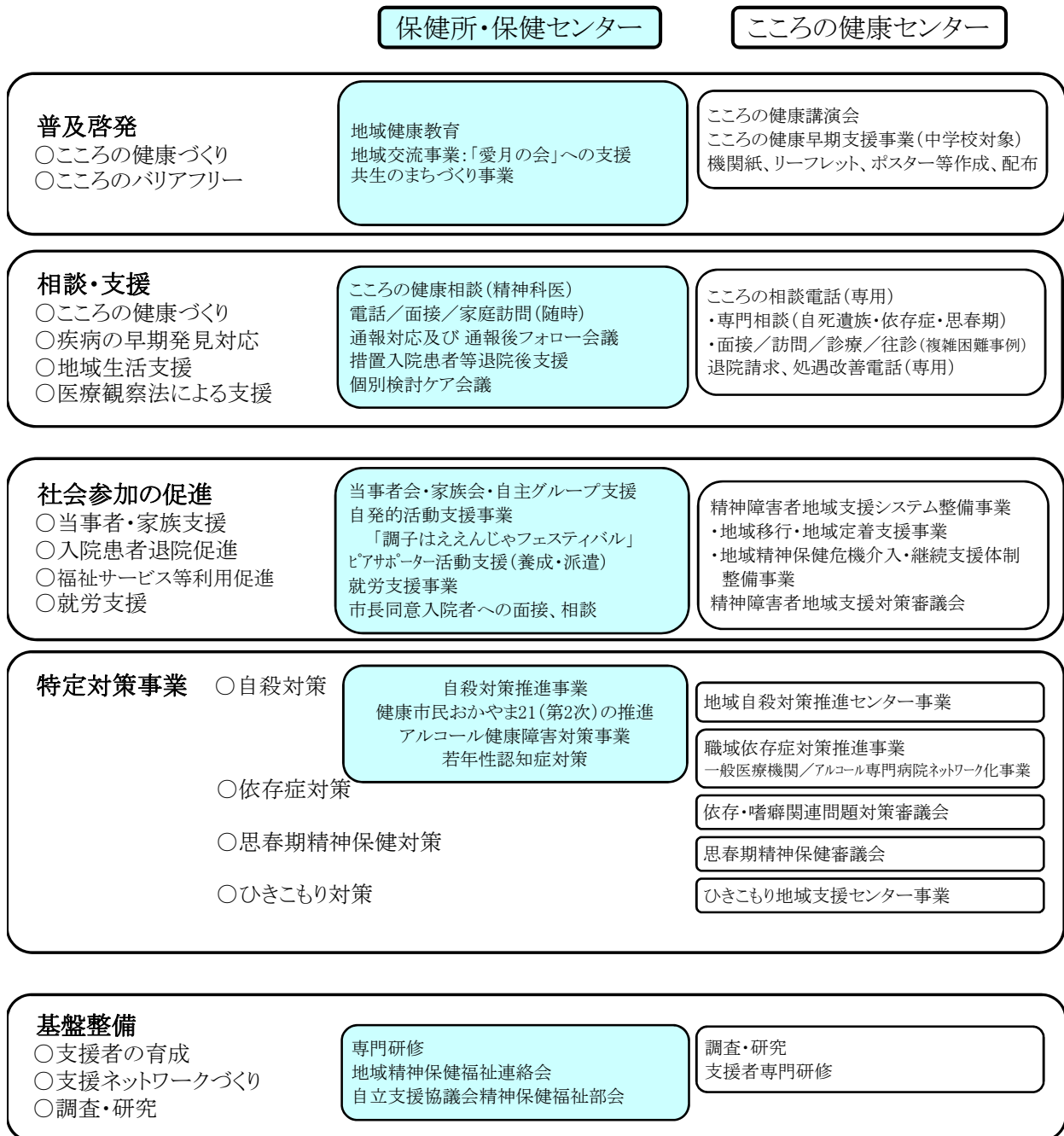
○ 組織育成・他団体との連携

・家族会20回 ・当事者会0回 ・作業所等4回 ・個別支援会議・連携会議 62回

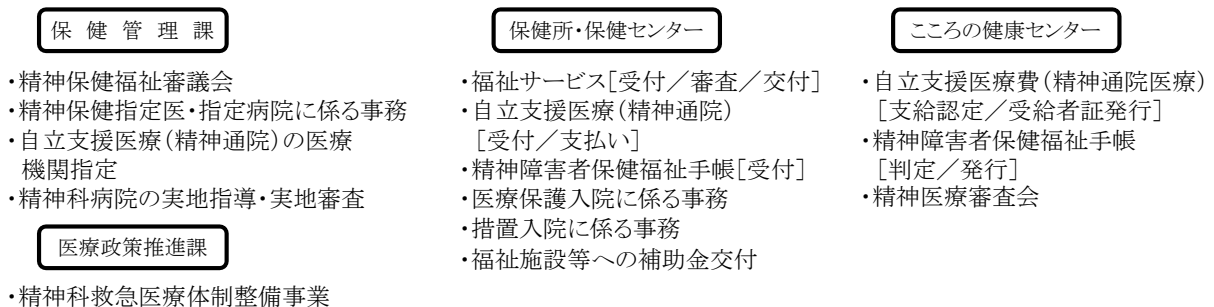
○ 普及啓発 ・機関紙発送11回 ・地域交流会14回

5 岡山市精神保健事業の体系

(平成30年4月1日現在)



【その他の精神保健福祉法・障害者総合支援法関連業務】



第5節 特定保健対策事業

1 難病対策事業

(1) 医療費等の助成制度

ア 特定疾患治療研究事業

特定疾患治療研究事業に指定されている4疾病の医療費を助成する特定疾患医療受給者証交付申請書の受付等を行う。

特定疾患治療研究事業疾病別認定患者数（平成30年3月末現在）

疾病	認定患者数（人）
スモン	31
難治性肝炎のうち劇症肝炎	0
重症急性膵炎	1
プリオン病	0
合計	32

イ 特定医療費（指定難病）

平成27年1月1日に施行された「難病の患者に対する医療費に関する法律」に規定された特定医療費（指定難病）支給認定申請の受付等を行う。（対象331疾病 平成30年4月1日現在）

特定医療費（指定難病）疾患群別年代別認定患者数（平成30年3月末現在）

疾患群	年代（歳）別認定患者数（人）									合計
	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-74	75以上	
血液系疾患	0	3	10	16	15	15	26	16	46	147
免疫系疾患	0	6	32	88	139	120	148	119	156	808
内分泌系疾患	0	5	13	19	18	18	20	11	17	121
代謝系疾患	0	1	3	5	6	8	6	4	10	43
神経・筋疾患	1	6	27	54	93	133	326	250	887	1,777
視覚系疾患	0	0	0	3	3	10	17	14	28	75
聴覚・平衡機能系疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環器系疾患	0	3	3	10	33	40	60	30	61	240
呼吸器系疾患	0	2	9	8	15	31	57	44	71	237
消化器系疾患	1	20	119	207	314	198	197	83	110	1,249
皮膚・結合組織疾患	0	1	9	9	28	46	59	51	62	265

疾患群	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-74	75以上	合計
骨・関節系疾患	0	0	3	7	43	54	103	80	185	475
腎・泌尿器系疾患	0	0	17	20	50	30	35	14	16	182
染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	0	1	5	0	2	3	0	1	1	13
耳鼻科系疾患	0	0	1	10	10	14	9	1	0	45
合計	2	48	251	456	769	720	1063	718	1650	5,677

認定患者数の多い疾病

パーキンソン病（944人）、潰瘍性大腸炎（790人）、全身性エリテマトーデス（309人）
後縦靭帯骨化症（261人）、クローン病（281人）

ウ スモンに対するはり、きゅう及びマッサージ治療研究事業

スモン患者のはり、きゅう等の施術費を助成する治療受給申請書の受付等を行う。

○申請者数：10人（平成29年度）

(2) 地域療養の支援

ア 保健師等による相談人数（延） 平成29年度

面接	電話
8,799	4,833

イ 在宅療養支援計画策定・評価事業

難病患者に対し、個々の実態に応じて、きめ細かな支援を行うため、関係機関のスタッフが共同で在宅療養支援計画を作成し、各種サービスの適切な提供に努めている。

また、支援計画については、適宜、評価を行い、その改善を図っている。

○開催回数：13回（平成29年度）

ウ 訪問相談事業

在宅の難病患者・家族が抱える日常生活上及び療養上の問題について、個別の相談、指導、助言等を行うため、保健師や看護師等を派遣している。

○訪問人数：実人数47人、延人数119人（平成29年度）

エ 医療相談事業

難病患者等の療養上の不安の解消を図り、適切な情報を提供するため、難病に関する専門の医師、社会福祉士等による医療福祉相談を実施している。

平成29年度

実施回数	参加実人員
6回	42人

オ 訪問指導（診療）事業

在宅の難病患者やその家族に対して、在宅療養に必要な医学的指導等を行うため、専門の医師、対象疾患の主治医、保健師、看護師、理学療法士等による訪問指導（診療）班を構成し、訪問指導（診療）事業を実施している。

○訪問人数：実人数1人、延人数1人（平成29年度）

カ 難病患者・家族のつどい

南保健センター管内の女性難病患者会を支援している。(ふる一つの会)

平成 29 年度

実施回数	参加実人員	参加延人員
7 回	8 人	44 人

(3) 福祉施策の推進

障害者総合支援法の規定に基づき、難病患者等の障害福祉サービス等の申請及び支給認定を行っている。

平成 29 年度

	介護給付		訓練等給付		地域相談支援給付		補装具
	新規	更新	新規	更新	新規	更新	
決定数	5	8	9	16	0	0	5
合計	13		25		0		5

	地域生活支援事業		
	日常生活用具	その他	
		新規	更新
決定数	25	4	1
合計	30		

(4) 患者会への支援

各患者会が研修会を開催する際に講師を派遣している。

○開催回数：3 回（SCD・MSA 友の会、リウマチ友の会、膠原病友の会）

2 小児慢性特定疾病対策事業

治療が長期間に及び、医療費の負担も高額となる小児慢性特定疾病について、対象疾病をもつ 18 歳未満の児童（継続して治療を要する場合は、20 歳未満まで延長あり）を対象として、治療研究を推進することにより、医療の確立と普及を図る。併せて患者家族の医療費の負担軽減を図ることを目的として、医療費の自己負担部分を公費負担している。（所得に応じた自己負担あり）

また、児童の健全育成、福祉の向上に役立てるため、「小児慢性特定疾病児手帳」を希望者に交付している。

平成 27 年 5 月に開設した岡山市小児慢性特定疾病児童等相談支援センターにおいて相談事業等を実施した。

◎ 小児慢性特定疾病認定患者数（平成 30 年 3 月末現在）

疾病 年度	総数	悪性新 生物	慢性 腎疾 患	慢性 呼吸 器疾 患	慢性心 疾患	内分 泌疾 患	膠原 病	糖尿 病	先天性 代謝異 常	血液 疾患	免疫 疾患	神経・ 筋疾 患	慢性 消化器 疾患	先天 異常 症候	皮膚 疾患
29	791	83	44	18	82	341	21	41	10	17	5	79	39	9	2

◎ 日常生活用具給付事業

日常生活を営むのに著しく支障のある在宅の小児慢性特定疾病児童等に対し、日常生活の便宜を図ることを目的として給付している。

平成 29 年度

利用実人数	4 人
給付品目	4 品目

3 臓器・骨髄移植等推進事業

◎ 骨髄バンクドナー奨励金

白血病や重症再生不良性貧血等の難治性血液疾患に有効な治療法である骨髄液移植及び末梢血幹細胞移植に関する正しい理解を深め、骨髄液や末梢血幹細胞提供希望者（ドナー）の登録を促進することを目的に、平成 28 年度からドナー及びドナーが勤務する事業所に奨励金を交付する助成制度を施行開始した。

奨励金額 実績	ドナー (通院 5,000 円/日、入院 20,000 円/日) ※上限額 105,000 円		事業所 (休業日 10,000 円/日) ※上限額 90,000 円	
	28	(件数) 8	(助成額) 825,000	(件数) 3
29	(件数) 5	(助成額) 525,000	(件数) 0	(助成額) 0

4 原子爆弾被爆者対策事業

原子爆弾被爆者に対して、健康の保持増進を図るため健康診断を実施するとともに、手帳及び手当等に関する各種申請を受付けている。(手帳の交付・手当の支給は県)

(1) 被爆者健康手帳交付状況

平成 29 年度

区 分	人 数
被爆者健康手帳交付者数	580
健康診断受診者証交付者数	4

(2) 被爆者健康診断実施状況

年度	区分	一 般 検 査			精 密 検 査			
		対象者数	受診者数	受診率(%)	対象者数	受診者数	受診率(%)	
28	一般健康診断	第1回	627	135	21.5	9	4	44.4
		第2回	596	112	18.7	10	3	30.0
		計	1,223	247	20.2	19	7	37.2
	がん検診	596	81	13.5	26	1	3.8	
29	一般健康診断	第1回	578	112	19.3	11	0	0.0
		第2回	558	98	17.5	8	0	0.0
		計	1,136	210	18.4	19	0	0.0
	がん検診	576	81	14.0	17	1	5.8	

(3) 各種手当の支給状況

平成 29 年度

区 分	実 人 数
医 療 特 別 手 当	16
特 別 手 当	8
原 子 爆 弾 被 爆 者 小 頭 症 手 当	0
健 康 管 理 手 当	460
保 健 手 当	36
介 護 手 当	2
葬 祭 料	35

第6節 感染症対策事業

各種感染症の発生及びまん延を予防するとともに感染症に対する正しい知識の普及啓発を行うために各種事業を実施している。

1 予防接種事業

予防接種法第5条第1項に基づき、A類疾病の定期接種としてBCG・ポリオ・四種混合・三種混合・二種混合・麻しん・風しん・日本脳炎・子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌・水痘・B型肝炎を、またB類疾病の定期接種としてインフルエンザ・高齢者用肺炎球菌を個別接種方式で実施している。

A類疾病の予防接種の実施状況

(単位：件)

種		別	28	29	接種の対象者及び方法	
B	C	G	6,309	5,978	生後0か月～12か月未満	
B型肝炎	1回目		4,730	6,091	生後0か月～12か月未満 27日以上の間隔をおいて2回接種後、1回目から139日以上の間隔をおいて3回目を接種 ※平成28年10月～開始	
	2回目		4,119	6,037		
	3回目		1,422	6,080		
四種混合 百日せき ジフテリア 破傷風 ポリオ	I期	初回	1回目	6,271	6,084	I期初回：生後3か月～90か月未満 I期追加：生後90か月未満（I期初回完了後6か月以上あける） ※平成24年11月～開始
			2回目	6,320	6,058	
			3回目	6,347	6,026	
		追加		6,415	6,027	
三種混合 百日せき ジフテリア 破傷風	I期	初回	1回目	0	0	I期初回：生後3か月～90か月未満 I期追加：生後90か月未満（I期初回完了後6か月以上あける）
			2回目	0	0	
			3回目	2	0	
		追加		11	0	
二種混合 ジフテリア 破傷風	I期	初回	0	0	I期初回：生後3か月～90か月未満 I期追加：生後90か月未満（I期初回完了後6か月以上あける） II期：11～13歳未満 ※但しI期初回、I期追加については三種混合が受けられない人が対象	
		追加	0	0		
	II期		4,215	4,332		
急性灰白 髄炎 (ポリオ)	I期	初回	1回目	19	13	I期初回：生後3か月～90か月未満 I期追加：生後90か月未満（I期初回完了後6か月以上あける） ※平成24年9月～開始
			2回目	89	37	
			3回目	125	64	
		追加		306	181	
麻しん ・風しん	I期		6,153	6,088	I期：生後12か月～24か月未満 II期：5歳以上7歳未満の人であって、小学校就学前の1年間にある人	
	II期		6,135	6,100		
麻しん	I期		1	17		
	II期		31	1		
風しん	I期		10	15	※麻しん単独、風しん単独の接種も可	
	II期		30	1		
日本脳炎			26,267	26,832	I期初回：生後6か月～90か月未満 I期追加：生後90か月未満（I期初回完了後約1年あける） II期：9～13歳未満 ※実施期間は4～6月が望ましい ※平成23年5月20日から積極的勧奨差し控えによる未接種者（H7.4.2～H19.4.1生まれ）への特例措置開始	
子宮頸がん			65	60	小学6年生（12歳相当）～高校1年生（16歳相当）の女子、3回接種	

種別	年度	28	29	接種の対象者及び方法
ヒブ		25,065	24,076	生後2月以上5歳未満の乳幼児、(標準的な接種)生後2ヶ月以上7ヶ月未満に開始した場合、3回接種後7月以上の間隔で1回接種
小児用肺炎球菌		25,182	24,214	生後2月以上5歳未満の乳幼児、(標準的な接種)生後2ヶ月以上7ヶ月未満に開始した場合、3回接種から60日以上の間隔で1回接種
水痘		11,768	11,483	1歳以上3歳未満(標準的な接種) 1回目接種後6ヶ月から1年の間隔をおいて2回目を接種 *平成26年度のみ経過措置 3歳以上5歳未満(1回接種)

B類疾病の予防接種の実施状況

(単位：人)

種別	年度	28	29	接種の対象者及び方法
インフルエンザ		86,751	87,290	・満65歳以上 ・満60歳～65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級程度)
高齢者用肺炎球菌		13,872	14,338	・当該年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる人 ※平成26年度のみ100歳以上の人も対象 ・満60歳～65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級程度)

- ・平成26年10月 水痘、高齢者肺炎球菌が法定接種となる。
- ・平成28年10月 B型肝炎が法定接種となる。

2 感染症対策事業

感染症の予防知識を普及するため啓発活動に努めているほか、発生動向を医療機関の協力を得るなどして調査し関係機関に情報提供している。感染症発生時には患者等の人権尊重に配慮した疫学調査、健康診断及び消毒等の実施、必要時病原体検査等実施している。

感染症発生動向調査の対象感染症は全数把握感染症(1, 2, 3, 4類感染症及び5類のうち全数把握対象)と特定の医療機関を指定して調査する定点把握感染症(5類のうち定点把握対象)に分類される。

法改正により、平成26年9月19日に「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」、「水痘(入院例に限る)」、「播種性クリプトコックス症」が全数把握対象疾患(5類感染症)に追加され、「薬剤耐性アシネトバクター感染症」が定点把握対象疾患から全数把握対象疾患に変更された。平成27年1月21日、「中東呼吸器症候群」、「鳥インフルエンザ(H7N9)」が、指定感染症から全数把握対象疾患に変更。平成28年2月15日、「ジカウイルス感染症」が、四類感染症に追加。平成30年1月1日、「百日咳」が全数把握対象疾患(5類感染症)へ変更。

(1) 感染症予防対策

- ・健康教育等による啓発活動・・・各地区における活動として
愛育委員、おやこクラブ、栄養委員、元気の出る会、民生委員、また一般市民を対象にして、腸管出血性大腸菌感染症、インフルエンザ等の予防について啓発を行った。

(2) 一、二類感染症発生状況（平成 29 年中に届出があったもの）

区分	一類 感染症	二類感染症						
		急性灰 白髄炎	結核	ジフテ リア	重症急性 呼吸器症候群 (SARS に限る)	中東呼吸器 症候群 (MERS に限る)	鳥インフ ルエンザ (H5N1)	鳥インフ ルエンザ (H7N9)
届出数	0	0	80	0	0	0	0	0

(3) 三類感染症（5 疾病）発生状況（各年中に届出があったもの）

感染症名	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
28 年届出数	0	0	20	0	0
29 年届出数	0	2	18	1	0

(4) 病原体検査実施状況（平成 29 年中）

	赤痢菌		腸管出血性大腸菌		腸チフス		インフルエンザ	
	検体数	うち陽性	検体数	うち陽性	検体数	うち陽性	検体数	うち陽性
患者等	4	0	34	9	0	0	52	40
接触者	5	0	39	3	0	0		
総 計	9	0	73	12	0	0	52	40

(5) 四、五類感染症発生状況（各年中に届出があったもの）

ア 全数把握対象

四類感染症	27 年	28 年	29 年	五類感染症	27 年	28 年	29 年
A 型肝炎	4	1	4	アメーバー赤痢	11	11	13
E 型肝炎	2	1	1	ウイルス性肝炎（A・E 型以外）	6	1	6
日本紅斑熱	2	0	1	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	24	21	11
日本脳炎	0	1	0	急性脳炎（ウエストナイル・日本脳炎以外）	11	10	5
テング熱	1	0	1	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	2	1
マラリア	2	0	0	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	3	4
レジオネラ症	7	13	14	後天性免疫不全症候群	7	6	13
合計	18	16	21	ジアルジア症	4	0	0
				侵襲肺炎球菌感染症	13	11	13
				水痘（入院例に限る）	3	2	4
				梅毒	14	24	108
				播種性クリプトコックス症	0	2	1
				破傷風	0	2	0
				合計	95	95	179

イ 定点把握対象（五類）

延べ32の医療機関から週報又は月報により対象26疾病の発生動向を調査している。

平成29年中の報告数（1定点あたり年間件数）

小児科定点（8機関）		眼科定点（5機関）		基幹定点（1機関）	
咽頭結膜熱	17.9	急性出血性結膜炎	1.6	* 性感染症定点兼ねる	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	72.6	流行性角結膜炎	31.8	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	1.0
感染性胃腸炎	344.1	性感染症定点（5機関）		細菌性髄膜炎（髄膜炎菌・肺炎球菌・インフルエンザ菌を除く）	0
水痘	16.8	性器クラミジア感染症	22.6	マイコプラズマ肺炎	13.0
手足口病	132.1	性器ヘルペスウイルス感染症	7.0	無菌性髄膜炎	0
伝染性紅斑	3.1	尖圭コンジローマ	15.0	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0
突発性発疹	38.6	淋菌感染症	7.2	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	10.0
百日咳	0.3	インフルエンザ定点 （小児科14・内科8機関）		薬剤耐性緑膿菌感染症	0
ヘルパンギーナ	22.6	インフルエンザ（鳥インフル・新型インフルエンザ除く）	254.7	感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）	18.0
流行性耳下腺炎	19.1				
RSウイルス感染症	35.5				

ウ 社会福祉施設等における感染症等の発生時対応

通常の発生動向を上回る感染症の発生が疑われた場合など、社会福祉施設等からの報告を受け、積極的疫学調査の実施と衛生上の指導を行っている。

平成29年度 相談件数

種 別	感染性胃腸炎			インフルエンザ			その他			
	相談件数	立ち入り施設数		相談件数	立ち入り施設数		相談件数	立ち入り施設数		
		実数	延べ		実数	延べ		実数	延べ	
介護・老人福祉関係施設	特別養護老人ホーム	1	0	0	8	0	0	0	0	0
	養護老人ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症グループホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料老人ホーム	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	1	0	0	2	0	0	0	0	0
児童・婦人関係施設	保育所	9	0	0	77	0	0	14	0	0
	乳児院等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0
合計	11	0	0	107	0	0	14	0	0	0

3 結核予防事業

結核予防法が廃止となり、結核は平成 19 年 4 月 1 日に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律で二類感染症に位置づけられた。法律に基づき、結核患者の登録管理及び医療費の公費負担を行うとともに、接触者の健康診断及び一般の方の定期健診を実施し早期発見に努めている。

結核登録者数

区分 年次	人 口	新登録患者							別掲 転 入	登録除外者							年末現在登録数									
		患 者 総 数	肺結核活動性 感染症		菌 陰 性 ・ そ の 他	肺 外 結 核 活 動 性 率	り 潜 在 性 結 核 感 染 症	除 外 総 数		死 亡 結 核 死 他	治 癒 症 出 他	転 出 他	そ の 他	登 録 者 数	肺結核活動性 感染症		肺 外 結 核 活 動 性	不 活 動 性	不 明	登 録 率						
			喀 痰 塗 抹 陽 性	そ の 他 の 菌 陽 性											計	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性					登 録 時 そ の 他 の 菌 陽 性	計				
																							登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	登 録 時 そ の 他 の 菌 陽 性		
27	707,472	81	36	20	56	11	14	11.4	57	3	121	6	33	65	12	3	2	210	25	14	39	8	10	153	0	29.7
28	708,709	77	28	15	43	14	20	10.9	49	9	82	8	14	44	6	7	3	217	18	15	33	7	14	163	0	30.6
29	709,302	80	34	24	58	15	7	11.3	82	5	99	9	28	38	1	14	9	204	14	14	28	8	3	165	0	28.7

(1) 健康診断

患者発見のため、事業所、学校及び施設においてはその長及び事業者が、それ以外の一般住民については市長が実施義務者となり、また患者の接触者に対しては、市長が実施責任者となって接触者健康診断を実施している。

ア 健康診断実施状況（法第 53 条の 2 第 3 項）

（単位：人）

区分 年度	定期健康診断（法第 53 条の 2 第 3 項）									
	対 象 者 数	間 接 撮 影 者 数	直 接 撮 影 者 数	受 診 者 数	要 精 密 検 査 者 数	精密検査			被発見者数	
						直 接 撮 影 者 数	断 層 撮 影 者 数	喀 痰 検 査 者 数	結 核 患 者 数	結 核 発 病 の お そ れ が あ る と 診 断 さ れ た 者
27	189,218	11,024	47,189	58,213	492	-	-	-	0	0
28	189,515	9,755	44,181	53,936	327	-	-	-	0	0
29	189,707	0	55,820	55,820	533	-	-	-	0	0

イ 接触者検診実施状況（法第 17 条）

（単位：人）

区分 年度	受診者数					計	検診結果	
	保 健 実 施	所 分	受 託 医 療 機 関 実 施	連 絡 の 票 他	計		結核患者数	*結核の発病のおそれのあるもの (LTBI 含む)
27		0	1,156	54	1,210	1	91	
28		0	722	202	924	1	78	
29		0	1,842	12	1,854	2	60	

ウ 岡山市結核健康診断費等補助金交付状況（法第 60 条第 1 項）

- 交付対象事業：学校又は施設（国公立の学校又は施設を除く）の長が実施する定期の健康診断
（法第 53 条の 2 第 1 項）。平成 19 年度から交付対象に直接撮影を追加。
- 平成 29 年度交付施設数： 84 施設
- 平成 29 年度事業実施状況：受診者数 12,228 人
（間接撮影 4,661 人、直接撮影 7,567 人）

(2) 患者管理

結核患者の症状、受診状況を把握し、治癒できるように支援するとともに周囲への感染防止を図り、必要な者に対し管理検診を実施している。（法第 53 条の 13）

管理検診実施状況

（単位：人）

年度	受診者数				計	検診結果	
	保 実	健 施	所 分	受託医療機関 実 施 分		結核患者数	結核の発病のおそれのあるもの
27			0	175	295	1	185
28			0	137	267	0	158
29			0	169	270	0	161

(3) 結核医療費

一般患者の医療費に対して（法第 37 条の 2）と、法第 19 条、20 条に基づく勧告・措置入院患者に対して（法第 37 条）、公費負担制度が設けられている。

ア 法第 37 条の 2 による医療費の公費負担件数（一般患者）

（単位：人）

年次	被用者保険						国民健康保険			生活保護法			後期高齢者医療			その他		
	本人			家族														
	申請	合格	承認	申請	合格	承認	申請	合格	承認	申請	合格	承認	申請	合格	承認	申請	合格	承認
27	23	23	23	7	7	7	37	37	37	9	9	9	61	61	61	0	0	0
28	22	22	22	9	9	9	33	33	33	8	8	8	51	51	51	0	0	0
29	31	31	31	10	10	10	40	40	40	7	7	7	55	54	54	0	0	0

平成 29 年度支払延件数・・・ 999 件

イ 第 37 条による医療費の公費負担件数（勧告・措置入院患者）

（単位：人）

年次	区分	前年末現在	本年承認数	本年解除件数	本年末現在
27		7	52	49	10
28		10	32	31	11
29		11	43	47	7

4 エイズ対策事業

エイズのまん延を防止するため、抗体検査やカウンセリング、正しい知識の普及啓発活動を実施している。

(1) エイズ・性感染症(STD)・性教育出前講座(岡山市エイズ・性感染症(STD)・性教育出前講座実施要綱)

地域住民、学校、企業等がエイズに関する理解を深める学習会等を開催する場合に、専門講師(出前講座)や保健所職員等(ミニ講座)の派遣を行っている。

実施状況

年度	区分	出前講座		ミニ講座	
		回数	受講者数	回数	受講者数
27		76	15,716	7	314
28		77	14,989	2	330
29		78	13,788	3	452

(2) エイズ対策研修会

男性同性間の性的接触による HIV 感染者、エイズ患者報告数が増加傾向にある。また、エイズは治療薬の進歩により慢性疾患化しており、患者への長期的な支援体制の整備が必要とされている。そのため、それぞれ医療関係者を対象に研修会を実施した。

岡山県・倉敷市と共催

日時：平成 29 年 6 月 13 日(火) 13:30～16:30

「MSM 検査対応向上研修」

日時：平成 29 年 12 月 11 日(月) 19:00～20:30

「HIV 感染症の基礎知識から最新情報」

(3) 世界エイズデーにおける普及啓発活動

世界エイズデー(12月1日)にあたり、エイズ・HIV に関する知識普及、感染予防の理解及び差別偏見の払拭などについて総合的かつ集中的な啓発活動を行っている。

平成 29 年度世界エイズデー啓発テーマ

「UP DATE! エイズのイメージを変えよう」

[世界エイズデー in 岡山] 大学祭において実施

日時：山陽学園大学 平成 29 年 10 月 21 日(土)、22 日(日) 11:00～17:00

中国学園大学 平成 29 年 10 月 14 日(土)、15 日(日) 11:00～15:00

就実大学・就実短期大学 平成 29 年 10 月 21 日(土) 11:00～14:00

内容：エイズカフェ、エイズキルト・パネル展示等

[エイズキルト・パネル展示] 岡山市役所 1 階市民ホール

日時：平成 29 年 11 月 29 日(水)・11 月 30 日(木)

[夜間無料エイズ・性感染症相談、検査] 岡山市保健所

日時：平成 29 年 12 月 4 日(月) 17:00～20:00、12 月 5 日(火) 17:00～20:00

(4) HIV 検査普及週間における普及啓発活動

HIV 検査普及週間（6月1日～6月7日）、利便性の高い検査体制の構築と、HIV 検査の浸透・普及啓発活動。

〔夜間無料エイズ・性感染症相談、検査〕岡山市保健所

日時：平成29年6月5日（月）17:00～20:00

6月6日（火）17:00～20:00

5 特定感染症検査等事業

HIV 抗体検査及びエイズに関する相談、C型肝炎検査、性感染症検査を同時に実施することで受検者の利便性を高め、これら感染症のまん延の防止及び発生の予防等を図るため実施している。

区分		27年度	28年度	29年度
来所・電話による相談		1,856	1,580	1,531
うちエイズホットライン		873	649	855
検査内容	エイズ	486	378	431
	クラミジア	446	278	319
	うち（男性・女性）	（男306・女140）	（男198・女80）	（男239・女80）
	淋菌	446	278	319
	梅毒	486	378	430
	B型肝炎	9	10	6
	C型肝炎	9	10	6
合計件数		1,882	1,332	1,511

(1) 特定感染症検査等事業

検査日時：第1・第3月曜日 13:00～16:00、第1・第3水曜日 9:00～12:00

第1月曜日（夜間即日検査）17:00～20:00

（平成18年2月から夜間検査、平成28年6月から夜間即日検査実施）

(2) ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業

ウイルス性肝炎のまん延防止及び治療対策の推進を図ることを目的とし、保健所と一次専門医療機関（122医療機関）でウイルス性肝炎検査を実施している。

区分 年度	保健所		一次専門医療機関		会場検査		合計件数	
	B型	C型	B型	C型	B型	C型	B型	C型
27	9	9	1,122	1,125	-	-	1,131	1,134
28	10	10	359	360	433	433	802	803
29	6	6	428	428	289	289	723	723

第7節 地域保健活動

1 地区組織育成

市民が主体的に保健衛生活動に参加できるよう、ボランティア団体の育成支援を行っている。

(1) 岡山市愛育委員協議会

母子保健及び老人保健を中心に、訪問活動や健康相談・健康診査事業等への協力、市からの委託事業などを行っている。平成29年度は学区・地区愛育委員会数98学区・地区で協議会を構成している。

区分 年度	委員数	の一世受人 帯けあ 数持た ちり	主体活動					協力活動		委託活動	
			会議		研修会		訪問	回数	協力 委員数	回数	協力 委員数
			回数	参加人数(延)	回数	延人員	参加人数(延)				
28	5,555	57.3	2,030	38,497	919	19,918	394,751	5,921	23,314	2,212	25,905
29	5,505	58.4	2,000	38,550	886	18,601	392,841	5,901	20,162	2,200	25,794

(2) 岡山市栄養改善協議会

地区の食生活改善のための普及活動、健康教育への協力、市からの委託事業などを行っている。平成29年度の学区・地区栄養改善協議会数は87学区・地区で協議会を構成している。

区分 年度	委員数	一人あたりの受け持ち 世帯数	主体活動		協力活動		委託活動	
			回数	参加人数(延)	回数	協力委員数	回数	協力委員数
28	1,878	169.4	2,914	115,655	59	945	455	3,747
29	1,890	170.1	3,010	108,360	64	910	463	3,727

2 保健師活動

地域の身近な相談者として、質の高い保健サービスが提供できるよう資質の向上や体制づくりに努めると共に、それぞれの健康レベルやライフステージに応じた保健活動とソーシャルキャピタルの醸成による市民主体の健康なまちづくりを推進している。

家庭訪問の稼働時間割合は、14.03%であり、対象別訪問状況（延人数）は9,271人で、平成28年度より稼働時間、訪問人数ともに増加した。対象別では、新生児、乳児及び産婦が平成28年度より1.3倍増えた。

また、妊産婦の「ケア・コーディネーション」の個別の活動状況では、平成28年度（593人）から約2.4倍に増えた。これらは同年に設置された「産前産後相談ステーション」や医療機関との連携によるものが大きいのではないかと考える。

「ケア・コーディネーション」の稼働時間割合は、個別10.24%で地域21.93%と合わせると、32.17%で、平成28年度より増加した。これは、引き続き取り組んでいる生活支援体制整備事業を通じた地域包括ケアシステム構築のための関係機関とのネットワークづくりや、産前からの切れ目ない支援の強化によるものが大きいのではないかと考える。

(1) 保健師活動状況

区分	年度	平成 28 年度 (6月・10月の2か月間集計)		平成 29 年度 (6月・10月の2か月間集計)	
		稼働時間	割合(%)	稼働時間	割合(%)
家庭訪問		3,441.5	12.63	3,939.0	14.03
機能訓練		15.0	0.06	4.5	0.02
グループワーク		483.5	1.77	616.0	2.19
健康相談		1,636.0	6.00	1,483.0	5.28
面接		4,304.0	15.79	4,209.0	14.99
電話					
組織育成		2341.0	8.59	2,682.5	9.55
健康教育		870.5	3.19	799.0	2.85
健康診査		1,577.0	5.79	1,572.5	5.60
ケア・コーディネーション	個別	2,422.5	8.89	2,875.0	10.24
	地域	5,478.5	20.10	6,156.0	21.93
地区管理		128.0	0.47	182.0	0.65
調査研究		165.0	0.61	119.5	0.43
研修企画		150.0	0.55	237.0	0.84
研修参加		1,912.0	7.01	1,021.0	3.64
業務管理		649.0	2.38	422.0	1.50
実習生指導		128.0	0.47	167.0	0.59
予防接種		4.0	0.01	0.0	0.00
業務連絡・事務		1,045.5	3.84	1,489.0	5.30
他の保健福祉事業		397.0	1.46	34.0	0.12
その他		109.0	0.40	67.0	0.24
計		27,257.0	100.00	28,075.00	100.00

*稼働時間は、平成 26 年度から 6 月・10 月の 2 か月間集計

(2) 対象別訪問状況 (延人数)

区分	感染症	結核	認知症高齢者	その他精神障害者	アルコール依存症	思春期	生活習慣病(老保)	その他の生活習慣病	未熟児	新生児	乳児	幼児	児童虐待	妊婦	産婦	心身障害児者	小児慢性特定疾患	難病	ねたきり老保	その他	計
28	9	297	5	1,799	81	1	309	36	161	477	1,387	1,377	1,337	255	976	76	4	105	2	69	8,763
29	0	354	8	1,530	25	1	98	14	185	643	1,721	1,526	1,188	295	1,382	75	27	108	0	91	9,271

(3) 対象別活動状況 (延人数)

(人)

	家庭訪問	面接	電話	健康相談	健康診査	健康教育	グループワーク	機能訓練	組織育成	コーディネイト		計
										個別	地域	
感染症	0	148	520	0	0	4,667	0	0	0	45	22	5,402
結核	354	253	2,062	0	0	0	0	0	0	772	144	3,585
エイズ	0	606	1,045	0	0	45	0	0	0	0	0	1,696
妊産婦	1,677	1,807	1,989	0	0	0	0	0	0	1,423	157	7,053
乳児	2,549	145	1,953	7,643	0	545	0	0	0	254	116	13,205
幼児	1,526	317	4,345	277	12,155	0	1,453	0	9,890	597	512	31,072
児童虐待	1,188	252	2,008	0	0	735	232	0	0	6,946	305	11,666
成人・高齢者	112	17,139	3,516	500	24	10,387	0	0	0	445	439	32,562
思春期	1	47	215	0	0	4,685	0	0	0	2	4	4,954
精神保健	1,563	1,726	6,089	55	0	2,425	536	0	0	1,665	363	14,422
小児特定慢性疾患	27	252	273	0	0	0	0	0	0	34	30	616
心身障害児者	75	17	253	0	0	0	0	0	0	128	22	495
難病	108	8,678	4,833	0	0	428	0	0	0	326	215	14,588
その他	91	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91
健康一般	0	916	1,888	695	0	20,469	3,978	0	40,438	564	2,859	71,807
計	9,271	32,303	30,989	9,170	12,179	44,386	6,199	0	50,328	13,201	5,188	213,214

- ・保健所・保健センター、障害者生活支援センターの保健師活動状況をまとめたものである。
- ・ケア・コーディネーションとは、「保健・医療及び福祉の連携のもとで最適なサービスを総合的に提供するための調整を行う」ことである。

3 地域保健推進会議

住民・医療機関・保健・福祉関係者等から身近な意見を聞いたり、情報交換をすることにより地域特性をふまえた地域保健福祉活動を効果的総合的に推進するため、平成10年度から保健センター毎に設置した。

<委員>

- (1) 保健・福祉・医療関係団体等
 - (2) 地区住民ボランティア組織等
 - (3) 保健・福祉行政機関職員
 - (4) その他地域で保健福祉活動をしている者
- 上記(1)～(4)から代表者を選出
任期は2年(再任を妨げない)

<開催状況>

各保健センターで年1回以上開催する。

※ 平成29年度各保健センター共通議題

- ① 保健センターの概況について
- ② 保健センターの重点活動について
- ③ 意見・情報交換
- ④ その他

※ 平成29年度保健センター別開催状況

保健センター名	日 程	出席者数
北区中央保健センター	8月7日(月)	32人
北区北保健センター	8月21日(月)	29人
中区保健センター	9月4日(月)	28人
東区保健センター	9月1日(金)	31人
南区西保健センター	8月23日(水)	27人
南区南保健センター	8月22日(火)	26人

第6章 生活衛生事業

第 1 節 食品衛生事業

第 2 節 食肉衛生事業

第 3 節 藥事衛生事業

第 4 節 環境衛生事業

第 5 節 動物衛生事業

第1節 食品衛生事業

食品衛生法に基づき策定した「平成 29 年度岡山市食品衛生監視指導計画」に従い、食品関係営業施設に立ち入り指導した。これら施設で製造・販売される食品の収去検査を行い、食中毒等の事故防止及び不良食品等の排除に努めた。

特に、夏期においては、腸炎ビブリオ、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌 O157 等の細菌性食中毒防止の指導を重点的に行い、冬期においては、ノロウイルス及びふぐの食中毒防止の指導を重点的に行った。

1 食品営業施設及び監視指導状況

(1) 許可を要する食品営業施設及び監視指導件数

許可を要する食品営業施設は市内 13,995 施設あった。

監視指導件数は、5,900 件であった。

(2) 許可を要しない食品営業施設及び監視指導件数

許可を要しない食品営業施設は市内 5,498 施設あった。

監視指導件数は、2,829 件であった。

(3) 総合衛生管理製造過程承認施設

総合衛生管理製造過程の承認を受けている 1 施設に対し、外部検証を行い HACCP システムの有効性を確認し、必要な助言を行った。

(4) 営業許可

営業許可件数は新規 1,560 件、継続 1,073 件であった。

(5) 収去検査及びふき取り検査

収去検査は理化学検査及び細菌検査を実施し、595 検体の検査を行い、そのうち食品衛生法の規格・基準に適合しなかった食品は 1 検体あった。

また、ふき取り検査を 108 検体、フードスタンプを 179 検体行った。

2 行政処分等状況

(1) 営業停止が 5 件であった。

(2) その他の処分及び措置については、5 件であった。

ア 許可を要する食品関係営業施設監視指導状況

平成29年度

業種	区分	営業施設数	監視件数						許可件数	
			27年度		28年度		29年度		新規	継続
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	3,647	1,818	(565)	1,585	(599)	1,366	(511)	284	295
	仕出し屋・弁当屋	414	244	(76)	224	(65)	215	(56)	40	39
	旅館	120	55	(0)	67	(0)	24	(0)	4	1
	その他	3,826	1,477	(157)	1,314	(169)	1,186	(120)	556	264
菓子製造業		942	396	(95)	375	(99)	381	(84)	181	93
乳処理業		2	4	(0)	4	(0)	2	(0)	0	0
特別牛乳さく取処理業		0	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	0
乳製品製造業		10	7	(0)	5	(0)	9	(0)	1	1
集乳業		0	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	0
魚介類販売業		837	1,917	(1,683)	1,364	(1,162)	1,232	(1,029)	71	74
魚介類せり売り営業		2	127	(127)	130	(129)	125	(125)	0	0
魚肉ねり製品製造業		5	2	(0)	3	(0)	2	(0)	0	0
食品の冷凍または冷蔵業		69	24	(1)	22	(2)	24	(2)	6	2
かん詰又はびん詰食品製造業		39	15	(0)	14	(0)	15	(0)	4	5
喫茶店営業		1,629	134	(63)	131	(54)	129	(75)	230	88
あん類製造業		7	6	(0)	2	(0)	2	(0)	0	0
アイスクリーム類製造業		10	14	(4)	11	(5)	8	(0)	0	0
乳類販売業		1,264	520	(231)	445	(184)	379	(159)	85	109
食肉処理業		36	26	(10)	45	(36)	39	(29)	2	4
食肉販売業		829	590	(345)	501	(288)	460	(263)	71	78
食肉製品製造業		14	4	(0)	4	(0)	7	(0)	1	3
乳酸菌飲料製造業		5	2	(0)	2	(0)	3	(0)	0	0
食用油脂製造業		1	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	0
みそ製造業		30	12	(0)	7	(0)	4	(0)	0	0
醤油製造業		12	7	(0)	4	(0)	4	(0)	0	0
ソース類製造業		15	4	(0)	2	(0)	8	(0)	2	1
酒類製造業		9	3	(0)	4	(0)	3	(0)	2	1
豆腐製造業		18	9	(0)	9	(0)	2	(0)	0	1
納豆製造業		0	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	0
めん類製造業		43	14	(0)	16	(0)	16	(0)	2	3
そうざい製造業		116	211	(168)	253	(200)	241	(177)	17	8
添加物製造業		14	2	(0)	3	(0)	4	(0)	0	1
食品の放射線照射業		0	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	0
清涼飲料水製造業		20	6	(0)	10	(0)	8	(0)	1	2
氷雪製造業		3	1	(0)	2	(0)	1	(0)	0	0
氷雪販売業		7	1	(0)	1	(0)	0	(0)	0	0
総数		13,995	7,652	(3,525)	6,559	(2,992)	5,900	(2,630)	1,560	1,073

※ () 書きは、保健所衛生課市場駐在所の監視件数(再掲)

イ 許可を要する食品営業施設の行政処分状況

平成29年度

処分年月日	業種	違反条項	適用条項	違反内容	処分及び措置内容
H29.6.25	飲食店営業	食品衛生法第6条	第55条	食中毒	営業停止
H29.8.14	飲食店営業	食品衛生法第6条	第55条	食中毒	営業停止
H29.11.30	飲食店営業	食品衛生法第6条	第55条	食中毒	営業停止
H29.12.10	飲食店営業	食品衛生法第6条	第55条	食中毒	営業停止
H29.12.30	飲食店営業	食品衛生法第6条	第55条	食中毒	営業停止

ウ 許可を要しない食品関係営業施設監視指導状況

平成29年度

業種	区分	施設数	監視件数		
			27年度	28年度	29年度
集団給食	学校	60	8 (0)	38 (0)	30 (0)
	病院・診療所	47	34 (0)	11 (0)	18 (0)
	事業所	0	2 (0)	0 (0)	0 (0)
	その他	196	82 (0)	91 (0)	99 (0)
乳さく取業		28	0 (0)	0 (0)	0 (0)
食品製造業		378	224 (174)	222 (197)	172 (132)
野菜・果物販売業		1,056	953 (924)	1,057 (987)	1,056 (951)
そうざい販売業		1,032	383 (357)	339 (268)	342 (236)
菓子販売業		1,098	271 (215)	236 (162)	227 (116)
食品販売業		1,448	789 (730)	666 (591)	591 (480)
添加物製造業※		3	0 (0)	0 (0)	0 (0)
添加物販売業		81	9 (0)	3 (0)	64 (0)
氷雪採取業		0	0 (0)	0 (0)	0 (0)
器具・容器包装等製造業又は販売業		71	171 (164)	210 (183)	230 (168)
総数		5,498	2,926 (2,564)	2,873 (2,388)	2,829 (2,083)

()書きは、保健所衛生課市場駐在所の監視件数(再掲)

※法第11条第1項の規定により規格が定められたものを除く。

エ 許可を要しない食品営業施設の行政処分状況

平成29年度

該当なし

オ 食中毒発生状況

平成29年度

発生年月日	発生場所	患者数	死者数	原因食品	病因物質	原因施設
H29.6.16	岡山市	21	0	不明 (宴会料理)	カンピロバク ター・ジェジュニ /コリ	飲食店
H29.8.7	岡山市	6	0	不明 (宴会料理)	カンピロバク ター・ジェジュニ /コリ	飲食店
H29.11.24	岡山市	14	0	不明 (宴会料理)	ノロウイルスGⅡ	飲食店
H29.12.4	岡山市	1	0	刺身(しめサバ、シ マアジ、のどぐろ)	アニサキス	飲食店
H29.12.29	岡山市	14	0	仕出し弁当	不明	仕出屋

カ 年度別食中毒発生状況

平成29年度

年 度	発 生 件 数	患 者 数	死 者 数
平成 25 年度	4	132	0
平成 26 年度	3	38	0
平成 27 年度	6	49	0
平成 28 年度	6	80	0
平成 29 年度	5	56	0

3 衛生教育実施状況

平成29年度

	実 施 件 数	受 講 者 数
一 般 消 費 者	2	143
食 品 関 係 営 業 者	46	3,116
そ の 他	0	0
総 数	48	3,259

※実施件数・受講者数には、依頼等により講習会に講師を派遣した件数、受講者数を含む。

4 取去検査状況及びふき取り検査

平成29年度

	検体数		不適合件数			
	理化学検査	細菌検査	規格基準	表示	その他	総数
魚介類	15	80	0	0	2	2
冷凍食品						
無加熱摂取	0	0	0	0	0	0
凍結前加熱加熱後摂取	0	0	0	0	0	0
凍結前未加熱加熱後摂取	0	0	0	0	0	0
生食用	0	0	0	0	0	0
魚介類加工品	20	70	0	0	1	1
肉・卵類加工品	25	39	0	0	0	0
乳製	12	12	0	0	0	0
乳及び乳類加工品	4	4	0	0	0	0
アイスクリーム類・氷菓	8	8	0	0	0	0
穀類及びその加工品	5	43	0	0	0	0
野菜・果物及びその加工品	154	112	0	0	0	0
菓子類	35	6	0	0	0	0
清涼飲料水	8	8	0	1	0	1
酒精飲料	16	0	0	0	0	0
氷雪	0	0	0	0	0	0
水	12	12	0	0	0	0
かん詰・びん詰食品	2	0	0	0	0	0
その他の食品	6	0	0	0	0	0
添加物(規格が定められた添加物)	0	0	0	0	0	0
添加物(上記以外)	0	0	0	0	0	0
器具及び容器・包装	0	0	0	0	0	0
おもちゃ	0	0	0	0	0	0
ふき取り	0	108	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
総数	322	502	0	1	3	4

※不適合件数の『その他』は、衛生規範、通知等で定められた基準によるものである。

5 苦情処理の状況

平成29年度

	苦情処理件数		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
身体の異常	81	136	108
食品の腐敗変敗	14	14	14
施設及び周辺の不衛生	34	37	33
食品の異物混入	96	88	58
カビの発生	5	3	3
食品の取扱不良	11	11	16
不適正な表示	23	11	14
その他	54	51	47
総数	318	351	293

※各件の苦情内容に当てはまる項目が複数あれば複数計上している。

第2節 食肉衛生事業

1 食肉衛生対策

岡山県営と畜場(岡山市中区桜橋一丁目2-43)で処理される獣畜のと畜検査は、同と畜場内に設置した岡山市食肉衛生検査所において実施している。

安全で衛生的な食肉の流通に努めるため、と畜場法及び食品衛生法に基づき疾病の排除や残留動物医薬品等の検査を実施すると共に、枝肉の微生物汚染防止対策を指導した。さらに平成13年10月18日から、処理される牛等のTSEスクリーニング検査を実施している。

※と畜場法施行規則の一部改正により平成17年10月1日からめん羊、山羊の検査が追加されたためBSEスクリーニング検査も含めてTSEスクリーニング検査という名称を使用している。

(1) とちく場の概況

ア とちく検査頭数

	年度	牛	とく ※	馬	豚	めん羊	山羊	総数
頭数	27	5,633	8	0	57,238	0	0	62,879
	28	5,345	15	0	60,365	0	3	65,728
	29	5,375	13	0	60,517	0	1	65,906

※「とく」とは、牛の年齢1才未満のものをいう。(以下同様)

イ 試験室内検査実績件数

	年度	牛	とく	馬	豚	めん羊・山羊	その他	総数
微生物	27	252	0	0	468	0	160	880
	28	288	0	0	344	0	160	792
	29	294	0	0	372	0	160	826
理化学	27	22	2	0	4	0	0	28
	28	18	0	0	2	0	0	20
	29	25	0	0	1	0	0	26
病理	27	256	0	0	25	0	1	282
	28	240	9	0	2	0	1	252
	29	248	13	0	33	0	0	294
TSE検査※	27	1,203	0			0		1,203
	28	1,080	0			0		1,080
	29	6	0			0		6
総数	27	1,733	2	0	497	0	161	2,393
	28	1,626	9	0	348	0	161	2,144
	29	573	13	0	406	0	160	1,152

※厚生労働省関係牛海綿状脳症特別措置法施行規則の改正により、平成29年4月1日から、牛については24か月以上で神経症状および全身症状を呈するものを、めん羊・山羊については異常行動等の症状を呈するものについて検査をしている。

ウ とちく検査による行政処分頭数

	年 度	牛	とく	馬	豚	めん羊	山羊	総数
と 殺 禁 止	27	0	0	0	0	0	0	0
	28	0	0	0	0	0	0	0
	29	0	0	0	0	0	0	0
解 体 禁 止	27	0	0	0	0	0	0	0
	28	0	0	0	0	0	0	0
	29	0	0	0	0	0	0	0
全 部 廃 棄	27	111	1	0	18	0	0	130
	28	124	1	0	13	0	0	138
	29	108	0	0	9	0	0	117
一 部 廃 棄	27	3,391	7	0	22,419	0	0	25,817
	28	3,378	12	0	23,967	0	3	27,360
	29	3,588	13	0	28,899	0	0	32,500
総 数	27	3,502	8	0	22,437	0	0	25,947
	28	3,502	13	0	23,980	0	0	27,495
	29	3,696	13	0	28,908	0	0	32,617

(2) 食品衛生法に基づく検査

	年 度	牛	とく	馬	豚	めん羊	山羊	総数
検 査 頭 数	27	503	7	0	150	0	0	660
	28	467	15	0	158	0	3	643
	29	492	10	0	115	0	1	618
検 査 検 体 数	27	1,046	22	0	322	0	0	1,390
	28	940	30	0	318	0	6	1,294
	29	984	20	0	230	0	2	1,236
陰 性 検 体 数	27	1,023	13	0	306	0	0	1,342
	28	938	30	0	317	0	6	1,291
	29	983	20	0	228	0	2	1,233
陽 性 検 体 数	27	23	9	0	16	0	0	48
	28	2	0	0	1	0	0	3
	29	1	0	0	2	0	0	3

2 食鳥処理衛生対策

食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、認定小規模食鳥処理場(年間処理羽数30万羽以下)及び届出食肉販売業について、立入検査を実施し、構造設備の改善及び食鳥肉の衛生的な取扱について指導した。

(1) 監視指導の状況

ア 監視指導実績

年度	施 設 数		監 視 延 べ 件 数	
	食 鳥 処 理 場	届 出 食 肉 販 売 業	食 鳥 処 理 場	届 出 食 肉 販 売 業
27	5(休止中4)	4	2	0
28	5(休止中4)	4	2	0
29	5(休止中4)	4	2	0

イ 検査結果

年度	実施施設数	検 査 件 数		
		拭 き 取 り 等	残 留 物 質 等	総 数
27	1	48	4	52
28	1	48	4	52
29	1	48	4	52

第3節 薬事衛生事業

医薬品等の安全確保や毒物劇物による保健衛生上の危害防止のため、市内の業者に対し監視指導を行った。

また、近年は国民の健康志向の高まりにより健康食品が大量に販売されているが、その中には医薬品成分を含有する無承認無許可医薬品もあり、健康被害の報告もあることから、健康食品の適切な販売方法や正しい知識の普及を図った。

1 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 関係許可施設数及び監視状況

平成29年度

区 分	薬 局	店 舗 販 売 業	卸 売 販 売 業	特 例 販 売 業	薬 局 製 剤 製 造 販 売 業	薬 局 製 剤 製 造 業	販 売 業 ・ 貸 与 業	高 度 管 理 医 療 機 器 等	販 売 業 ・ 貸 与 業 (み な し 含 む 。)	管 理 医 療 機 器 (み な し 含 む 。)	総 数
施 設 数	347	171	141	2	45	45	615	4,370	5,736		
監 視 件 数	119	60	39	1	16	16	156	255	662		
新 規 許 可	17	12	5	0	2	2	39	163	240		
更 新 申 請	75	29	37	1	8	8	69	0	227		
許 可 証 書 換 交 付 申 請	7	3	2	0	0	0	13	0	25		
許 可 証 再 交 付 申 請	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
医 薬 品 製 造 承 認 申 請	0	0	0	0	3	0	0	0	3		
医 薬 品 製 造 承 認 整 理 届	0	0	0	0	2	0	0	0	2		
取 扱 品 目 変 更 追 加 申 請	0	0	0	1	0	0	0	0	1		
変 更 届	1,089	624	84	1	9	9	322	88	2,226		
廃 止 ・ 休 止 ・ 再 開 届	16	9	15	0	2	2	40	33	117		
管 理 者 兼 務 許 可 申 請	14	0	22	0	0	0	9	0	45		
管 理 者 兼 務 許 可 廃 止 届	12	0	15	0	0	0	4	0	31		
処 方 箋 数 届	153	0	0	0	0	0	0	0	153		
処 理 総 数	1,383	677	180	3	26	21	496	284	3,070		

2 毒物劇物取締法関係登録施設数及び監視状況

平成 29 年度

区 分	一般販売業	農薬用品目 販売業	特定品目 販売業	特定毒物 使用者	要届出業務 上取扱者	特定毒物 研究者	総 数
施 設 数	426	54	20	17	15	15	547
監 視 件 数	92	19	8	0	0	2	121
新 規 登 録	16	4	3	0	0	1	24
更 新 申 請	79	8	3	0	0	0	90
毒物劇物取扱 責任者変更届	31	14	3	0	1	0	49
変 更 届	40	1	2	0	1	3	47
登 録 票 書 換 交 付 申 請	5	0	0	0	0	2	7
登録票再交付申請	0	0	0	0	0	0	0
廃 止 届	20	5	0	0	0	1	26
特定毒物所有品目 及び数量届	0	0	0	0	0	0	0
害虫防除実施届	0	0	0	0	0	0	0
毒物劇物取扱者 試 験 願 書	45	48	8	0	0	0	101
毒物劇物取扱者 合格証再交付申請	2	0	0	0	0	0	2
処 理 総 数	238	80	19	0	2	7	346

3 苦情・相談処理件数

平成 29 年度

内 容	苦 情		相 談	
	事業者等	消費者	事業者等	消費者
許可・届出に関する事	0	1	24	0
施設設備・従事者に関する事	0	8	10	0
医薬品等に関する事	2	5	6	0
医療機器に関する事	0	0	1	0
無承認無許可医薬品等に関する事	0	0	1	0
毒物劇物に関する事	0	1	4	0
表示・広告に関する事	0	1	10	0
そ の 他	0	0	3	0
総 数	2	16	59	0

第4節 環境衛生事業

1 環境衛生営業関係業務

市民の日常生活に関係の深い環境衛生関係施設の整備改善と適正な衛生措置を確保し、利用者を保護するため、業種別に適切な監視指導を実施するとともに、営業者の自主管理を促した。

(1) 興行場施設数及び監視指導件数

平成29年度

常設の施設数			営業許可件数		廃止件数	監視件数	処分件数	
映画館	スポーツ施設	その他	常設	仮設			許可取消	営業停止
9	2	22	1	0	1	2	0	0

(2) 公衆浴場施設数及び監視指導件数

平成29年度

施設数								営業許可件数		廃止件数	監視件数	処分件数	
公営		私営						常設	仮設			許可取消	営業停止
一般公衆浴場	その他	一般公衆浴場	個室付浴場	ヘルステアセンター	サウナ風呂	スポーツ施設	その他						
0	6	12	2	1	14	23	43	1	0	2	160	0	0

(3) 旅館業施設数及び監視指導件数

平成29年度

営業の種類						営業許可件数	廃止件数	監視件数	処分件数	
ホテル営業		旅館営業		簡易宿所営業	下宿営業				許可取消	営業停止
施設数	客室数	施設数	客室数							
76	6,854	89	2,018	20	1	9	6	71	0	0

(4) 理容所施設数及び監視指導件数

平成29年度

施設数	確認件数	廃止件数	監視件数	業務停止等	閉鎖命令
650	14	31	281	0	0

(5) 美容所施設数及び監視指導件数

平成29年度

施設数	確認件数	廃止件数	監視件数	業務停止等	閉鎖命令
1,662	106	80	733	0	0

(6) クリーニング所施設数及び監視指導件数

平成 29 年度

施設数				確認件数	廃止件数	監視件数	業務停止等	閉鎖命令
一般	特定	取次	無店舗					
132	13	379	1	10	48	165	0	0

(7) 特定建築物施設数及び監視指導件数

平成 29 年度

施設数								届出 件数	廃止 件数	立入 件数
興行場	百貨店	店舗	事務所	学校	旅館	その他	総数			
9	20	72	116	26	26	21	290	4	4	51

(8) 温泉施設数及び監視指導件数

平成 29 年度

利用施設数	利用許可数	立入検査数
32	0	43

(9) 遊泳用プール施設数及び監視指導件数

平成 29 年度

施設数	届出数	立入検査数
30	0	36

(10) 公衆浴場対策

平成 29 年度

対象浴場数	補助事業実施件数	
	設備改善事業	経営安定化事業
9	7	9

(11) 衛生教育実施状況

平成 29 年度

	興 行 場	公 衆 浴 場・ プ ール	旅 館	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所	特 定 建 築 物	温 泉	そ の 他	総 数
実施回数	0	0	0	1	2	0	1	0	0	4
受講者数	0	0	0	134	215	0	88	0	0	437

(12) 苦情相談件数

平成 29 年度

興行場	公衆浴場	旅館	理容・美容所	クリーニング所	特定建築物	水道	温泉	遊泳用プール	衛生害虫	その他
0	2	5	13	1	0	5	1	1	329	0

(13) 環境衛生業務関連検査状況

平成 29 年度

項目	検体数	延検査項目数	細菌検査										理化学検査						
			一般細菌	(基準違反)	大腸菌群	(陽性)	大腸菌	(陽性)	レジオネラ属菌	(陽性)	黄色ブドウ球菌	(陽性)	残留塩素	pH	色度	濁度	過マンガン酸	ホルムアルデヒド	その他
プール	45	404	45	0	45	0	45	0	31	5	45	45	45	45	45	45	89		
ジャグジー	31	227	16	16	0	1	31	5	31	5	31	21	20	20	20	51			
家庭用品	40	40														40			
特定建築物	19	114														0	114		
公衆浴場	368	2,733	221	221	0	368	71	359	272	233	233	233	593						
旅館	38	213	20	11	0	33	12	29	18	16	16	16	54						
個人宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
おしぼり	2	10	2	0	2	0	2	0	2	0	4								
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
合計	543	3,741	304	0	250	0	46	0	432	88	2	0	464	356	314	314	314	40	905

2 水道衛生に関する事業

高層建築物の増加に伴い、それに設置される受水槽も増加している今日、飲料水による事故発生を未然に防止するため、水質の安全性の確保を図り、施設の維持管理等について監視指導を実施した。

専用水道、簡易専用水道、小規模貯水槽水道

平成 29 年度

専用水道		簡易専用水道		小規模貯水槽水道	
施設数	立入検査数	施設数	立入検査数	施設数	立入検査数
14	12	1197	87	5799	1

3 家庭用品安全対策事業

各種家庭用品に使用されている化学物質による保健衛生上の被害の発生防止を図るため、平成 29 年度はホルムアルデヒドを対象に 40 検体を検査した。

家庭用品の試買試験検査実施状況

平成 29 年度

対象	用品名	検査項目	検体数	基準違反数
乳幼児	おしめ	ホルムアルデヒド	2	0
	おしめカバー		1	0
	よだれ掛け		2	0
	下着		6	0
	外衣		2	0
	中衣		2	0
	手袋		2	0
	くつ下		3	0
	帽子		2	0
	寝具		2	0
	寝衣		2	0
乳幼児以外	下着	7	0	
	たび	0	0	
	手袋	2	0	
	くつ下	3	0	
	寝衣	2	0	
合	計	40	0	

4 雑草除去事業

あき地に雑草が繁茂することにより発生する害虫・火災・犯罪等を未然に防止するため、「あき地にかかる雑草の除去に関する条例」に基づき、当該あき地の所有者（管理者）に対し、雑草の除去を指導勧告し、市民の清潔かつ安全な環境衛生の確保に努力している。

対応状況

平成 29 年度

処理担当	相談件数	対応件数	対応面積(m ²)	処理件数	処理面積(m ²)
北区役所	8	8	3,099.000	7	3,020.00
北区役所 土木農林分室	7	7	3,625.000	7	3,625.00
中区役所	32	32	13,055.740	22	9,477.95
東区役所	15	15	6,559.302	6	1,615.34
南区役所	2	2	1,412.150	2	1,412.15
北区役所 御津支所	0	0	0.000	0	0.00
北区役所 建部支所	0	0	0.000	0	0.00
南区役所 灘崎支所	2	2	313.490	2	313.49
総 数	66	66	28,064.682	42	19,463.93

第5節 動物衛生事業

1 動物衛生事業

狂犬病等の動物由来感染症の発生及びまん延を予防し、また、動物による人の生命や財産の侵害を防止し、市民生活の安全と公衆衛生の向上を図るため、「狂犬病予防法」「動物の愛護及び管理に関する法律」等に基づき各種の事業を実施した。

また、動物の虐待防止、動物の適正な飼養、生命尊重等の動物愛護精神の普及啓発を行った。

(1) 狂犬病予防法に基づく犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付状況

区分	年度	25	26	27	28	29
新規登録数		2,470	2,473	2,584	2,559	2,348
注射済票交付数		22,214	22,189	22,786	23,071	22,931
登録総数		34,426	34,882	35,325	35,483	32,842

(2) 犬・ねこの引取等の状況

ア 犬の保護及び引取等の状況

区分	年度	25	26	27	28	29
野犬等※1 保護（捕獲）		178	170	211	150	148
飼えなくなった犬の引取り（放棄）		8	9	15	1	22
飼い主への返還		43	42	39	26	32
譲渡	学術用	0	0	0	0	0
	個人	74	118	164	125	135
	計	74	118	164	125	135
処分頭数※2		67	16	16	9	3
うち収容中死亡した犬(再掲)				10	2	3

※ 1 野犬等：飼養されていない犬又はつながれず、若しくは収容されていない犬

※ 2 処分頭数には、収容中死亡した犬の数を含む。

※ 3 年度を超えて抑留する必要があるため、保護・引取頭数の合計件数と返還・譲渡頭数、処分頭数の合計は必ずしも一致しない。

イ 犬の譲渡

保健所が引き取りを行った犬の飼養を希望する市民に対し「犬の適正飼養管理講習会」を開講後、受講した者に譲渡した。

区分	年度	25	26	27	28	29
申込者数		29	21	14	27	8
講習会受講者数		40	23	14	15	5
譲渡頭数		74	118	164	125	135

ウ 飼えなくなったねこの引き取り及び保護の状況

区分	年度	25	26	27	28	29
飼えなくなったねこの引取	91日以上	12	51	0	1	0
	〃未満	14	17	8	0	0
保護ねこ数	91日以上	13	12	20	26	12
	〃未満	196	168	185	105	114
計		235	248	213	132	126
飼い主への返還		0	0	0	0	0
譲渡頭数		36	107	136	124	122
処分頭数※		199	141	77	8	4
うち収容中死亡したねこ(再掲)				15	5	4

※ 処分頭数には、収容中死亡したねこの数を含む。

エ ねこの譲渡

平成25年度から、ねこの譲渡を実施している。

区分	年度	25	26	27	28	29
譲渡申込件数		6	5	4	5	0
譲渡頭数		36	107	136	124	122

オ 負傷動物の収容

平成29年度

動物の種類	犬	ねこ	その他
収容数	1	8	0

(3) 犬・ねこに関する相談及び苦情等の状況

ア 犬に関する相談及び苦情の状況

区分	年度	25	26	27	28	29
保護(捕獲)		356	361	301	191	476
放し飼い		40	37	28	22	50
糞尿		44	34	9	18	7
鳴き声		62	42	32	20	23
放棄相談		73	62	56	27	56
その他		85	366	176	337	264
計		660	902	602	615	876

イ 飼い犬の逃亡等届出状況

年度	逃亡届出件数		保護(保健所以外)届出件数	
	逃亡届出	帰宅届出	保護の届出	飼い主への返還届出
28	157	89	168	113
29	165	95	147	97

ウ ねこに関する相談及び苦情の状況

区分	年度	25	26	27	28	29
捕獲について		143	176	133	115	194
糞尿		151	164	99	120	151
捨てねこの相談		130	116	34	87	158
放棄相談		60	58	21	32	69
その他		160	370	223	326	391
計		644	884	510	680	963

(4) 咬傷事故届出件数

区分	年度	25	26	27	28	29
飼い犬による件数		15	6	12	21	13
野犬等による件数		1	0	0	0	0
計		16	6	12	21	13

(5) 行政指導状況

区分	年度	25	26	27	28	29
告発		0	0	0	0	0
措置命令		0	0	0	0	0
指導票交付		0	2	0	0	0
始末書・顛末書		35	14	11	6	8
計		35	16	11	6	8

(6) 動物の愛護及び管理に関する法律に基づく特定動物(危険な動物)の飼養許可状況

28年度末飼養許可件数	29年度新規許可件数	29年度廃止件数	29年度末許可件数
38	30	29	39

(7) 動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物取扱業の登録状況

平成29年度

業種	販売	貸出し	保管	訓練	展示	競りあっせん	譲受飼養業
登録件数	172	7	156	18	20	0	1

2 化製場等に関する事業

「化製場等に関する法律」に基づき、化製場、死亡獣畜取扱場の許可等の業務を実施している。

化製場等の施設数

平成 29 年度

区 分	化製場	死亡獣畜取扱場	魚介類・鳥類等準用施設	家畜及び家きん舎
施 設 数	0	0	0	9

3 地域猫活動支援事業

指定活動団体が行う地域猫活動に対し、その活動が継続的に行われるよう不妊去勢手術費用の一部助成などの支援を行っている。

地域猫活動とは、所有者のいない猫を原因とする生活環境の悪化を地域の問題とし、地域ぐるみで理解し、これら猫の不妊去勢手術を施し、給餌、給水、排泄物の処理や周辺の清掃等の管理を継続的に行い、徐々に被害を減らすための活動をいう。

区分	年度	27	28	29
年度末地域猫活動指定団体数		17	26	41
助成金交付申請匹数		111	103	145
助成金交付決定匹数		104	103	145
交付匹数※		75	88	99

※ 手術完了後、助成金を交付した匹数

第7章 検査事業

- 1 食品衛生関係検査
- 2 環境衛生関係検査
- 3 性感染症関係検査
- 4 感染症関係検査
- 5 監視業務に従事する保健所職員の
便検査
- 6 精度管理
- 7 調査研究に係る検査
- 8 消費者教育

試験検査の概要

平成29年度に行った試験検査の概要は次のとおりである。

1	食品衛生関係検査		
(1)	食品衛生監視指導計画に基づく検査	737	検体
	内訳	保健所衛生検査センター検査分	574 検体
		保健所衛生課食品衛生係 中央卸売市場駐在所検査分	163 検体
(2)	食中毒に伴う検査及び食品の苦情に係る検査	104	検体
2	環境衛生関係検査		
(1)	プール水・浴槽水の水質検査及びおしぼりの検査	479	検体
(2)	家庭用品の検査	40	検体
3	性感染症関係検査	431	検体
4	感染症関係検査	73	検体
5	監視業務に従事する保健所職員の便検査	38	検体
6	精度管理	235	検体
7	調査研究に係る検査	939	検体
8	消費者教育		

1 食品衛生関係検査

(1) 食品衛生監視指導計画に基づく検査

食品の収去検査は、その目的・根拠法令等により、次の二つに大別される。

○ 規格基準が適用される食品の検査

食品衛生法に基づく、食品及び添加物等に係る規格基準が適用される食品について、微生物検査及び理化学検査を実施している。

なお、規格基準不適合となった食品に対しては、なんらかの行政処分が伴うことがある。

○ 衛生基準等が適用される食品の検査

規格基準は適用されないが、次の要綱・規範に基づく衛生基準等が適用される食品について、微生物検査及び理化学検査を実施している。

なお、衛生基準等に不適合となった食品は、行政指導の対象となる。

- かきの処理等に関する指導要綱
- 弁当及びそうざいの衛生規範
- 洋生菓子の衛生規範
- 生めん類の衛生規範

1 食品衛生関係検査

(1) 食品衛生監視指導計画に基づく検査

分類	検査項目	検体数	検査項目数	微生物検査														
				細菌数	大腸菌群(数)	大腸菌群最確数	E・coli	E・coli最確数	サルモネラ属菌	黄色ブドウ球菌	腸管出血性大腸菌	乳酸菌数	腸炎ビブリオ	腸炎ビブリオ最確数	クロストリジウム属菌	真菌	ノロウイルス	恒温・細菌試験
魚介類	センター	28	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	10	0
	市場	64	320	64	49	0	49	15	0	49	0	0	0	64	0	0	0	0
冷凍食品	無加熱摂取	センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	凍結前加熱加熱後摂取	センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	凍結未加熱加熱後摂取	センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生食用冷凍鮮魚介類	センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
魚介類加工品	センター	37	501	22	33	0	22	0	0	22	0	0	1	0	0	0	0	
	市場	36	180	36	36	0	36	0	0	36	0	0	11	25	0	0	0	
肉・卵類加工品	センター	47	1,836	22	22	0	34	0	12	34	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	5	25	5	5	0	5	0	0	5	0	0	5	0	0	0	0	
乳製品	センター	12	312	0	12	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
乳類加工品	センター	4	104	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
乳	センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
アイスクリーム類・氷菓	センター	8	32	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
穀類及びその加工品	センター	50	233	49	49	0	43	0	0	43	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
野菜果物及びその加工品	センター	190	27,545	91	91	0	106	0	0	106	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	46	6,150	6	6	0	6	0	5	6	0	0	1	0	0	0	0	
菓子類	センター	41	834	6	6	0	6	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
清涼飲料水	センター	8	224	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
酒精飲料	センター	16	384	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
冰雪	センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
水	センター	1	4	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
かん詰・びん詰食品	センター	2	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の食品	センター	6	369	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
添加物	センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
器具及び容器	センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
おもちゃ	センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ふきとり	センター	118	452	118	118	0	108	0	0	108	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
いけす海水	センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	12	48	0	12	0	12	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	
その他	センター	6	12	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	センター	574	32,916	323	352	0	320	0	12	320	0	16	1	6	0	6	10	
	市場	163	6,723	111	108	0	108	15	5	96	0	0	17	101	0	0	0	
	全体	737	39,639	434	460	0	428	15	17	416	0	16	18	107	0	6	10	

*1 安息香酸,サリチル酸,ソルビン酸,デヒドロ酢酸,パラオキシ安息香酸,プロピオン酸

*2 アスパルテーム,アセスルファムカリウム,サイクラミン酸,サッカリンナトリウム,ズルチン,スクラロース

*3 タール系色素(12種)

*5、*6、*7、*9は次ページ以降に詳細

理化学検査

保存料	甘味料	着色料	発色剤	二酸化硫黄	酸化防止剤	防ばい剤	残留農薬	動物用医薬品	飼料添加物	重金属	水分活性	T F 生成量	塩分濃度	酸化・過酸化物価	品質保持剤	殺菌剤	シアン化合物	容器包装	乳等規格等	ヒスタミン
*1	*2	*3			*4	*5	*6	*7	*8										*9	*10
0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
85	102	204	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60	72	144	12	0	0	0	0	1,424	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60	72	144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	24	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	12	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
265	318	636	0	9	0	0	25,920	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	6,120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
175	210	420	0	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	48	96	0	0	0	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80	96	192	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	12	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	18	36	0	0	0	0	0	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
820	984	1,968	12	28	0	0	25,920	1,724	44	3	0	0	1	3	0	2	0	32	9	9
0	0	0	0	0	0	0	6,120	0	0	0	15	27	0	0	0	0	0	0	0	0
820	984	1,968	12	28	0	0	32,040	1,724	44	3	15	27	1	3	0	2	0	32	9	9

*4 没食子酸プロピル (PG),2,4,5-トリヒドロキシブチルフェノン (THBP),tert-ブチルヒドロキノン (TBHQ),ノルジヒドロキシグアヤレチック酸 (NDGA),ブチルヒドロキシアニソール (BHA),4-ヒドロキシメチル-2,6-ジ-tert-ブチルフェノール (HMBP),没食子酸オクチル (OG),ジブチルヒドロキソニトルエン (BHT),没食子酸ウラリル (DG)

*8 カドミウム、スズ、鉛、ヒ素、水銀

*10 ヒスタミン,カダベリン,チラミン

残留農薬検査(「(1)食品衛生監視指導計画に基づく検査」の中に含まれる。)

検査項目:衛生検査センター(432項目) 市場駐在所(153項目)

種別	国産・輸入	検査施設	27年度	28年度	29年度	
			検体数	検体数	検体数	検査項目数
野菜	国産品	衛生検査センター	13	45	43	18,576
		市場駐在所	50	27	23	3,519
	輸入品	衛生検査センター				
		市場駐在所				
	計			63	72	66
果物	国産品	衛生検査センター	2	15	17	7,344
		市場駐在所	23	18	17	2,601
	輸入品	衛生検査センター				
		市場駐在所				
	計			25	33	34
その他	国産品	衛生検査センター	2			
	輸入品	衛生検査センター				
国産品計			90	105	100	32,040
輸入品計						
合計			90	105	100	32,040

検出農薬一覧

No.	食品名	輸入品区分	検査項目	検査結果(ppm)	基準値
1	いちご	国産	ボスカリド	0.02	15
		国産	プロシドン	0.03	10
		国産	イプロジオン	0.1	20
2	いちご	国産	テフルベンズロン	0.01	1
		国産	シメコナゾール	0.03	3
		国産	マイクロブタニル	0.08	1
		国産	フェンヘキサミド	0.52	10
3	いちご	国産	フロニカミド	0.04	2
4	えんどう	国産	トルフェンピラド	0.06	2
5	オクラ	国産	アセタミプリド	0.01	1
		国産	イプロジオン	0.03	5.0
6	きゅうり	国産	アズキシストロビン	0.01	1
7	ごぼう	国産	シメコナゾール	0.02	0.3
8	こまつな	国産	メソミル	0.01	2
		国産	ジノテフラン	0.23	10
9	サニーレタス	国産	ボスカリド	0.28	40
10	ししとう	国産	ペンチオピラド	0.04	30
		国産	ボスカリド	2.7	40
11	白ねぎ	国産	クロチアニジン	0.01	1
		国産	フルトラニル	0.01	1
12	すもも	国産	ブプロフェジン	0.01	2
		国産	アセタミプリド	0.04	3
13	トマト	国産	ボスカリド	0.1	5
14	トマト	国産	ベンチアバリカルブイソプロピル	0.02	2
15	なし	国産	ペルメトリン	0.02	2.0
16	なし	国産	クロチアニジン	0.04	1
17	にら	国産	クロチアニジン	0.27	15
		国産	トルフェンピラド	0.32	10
		国産	フルジオキソニル	0.68	10
		国産	テブコナゾール	1.28	10
18	はくさい	国産	チアトキサム	0.01	3
		国産	フェンバレレート	0.01	3.0
19	はっさく	国産	トルフェンピラド	0.02	3
		国産	メチダチオン	0.07	5
20	ぶどう	国産	テブコナゾール	0.1	10
21	ぶどう	国産	ボスカリド	0.3	10
22	ほうれんそう	国産	マンジプロパミド	0.01	25
		国産	アズキシストロビン	0.25	30

23	みかん	国産	ジノテフラン	0.01	2
24	みずな	国産	ジノテフラン	0.01	10
		国産	アセタミプリド	0.09	5
		国産	フルフェノクスロン	0.25	10
		国産	シアゾファミド	0.32	10
25	ミニトマト	国産	ボスカリド	0.01	5
		国産	フルジオキソニル	0.03	5
		国産	フロニカミド	0.07	2
		国産	アセタミプリド	0.1	2
26	メロン	国産	プロシミドン	0.01	3
27	りんご	国産	チアクロプリド	0.01	2
		国産	シペルメトリン	0.02	2.0
		国産	トリフロキシストロビン	0.02	3
		国産	ボスカリド	0.03	2
28	レモン	国産	ジノテフラン	0.03	10
		国産	メチダチオン	0.03	5

残留動物用医薬品検査(「(1)食品衛生監視指導計画に基づく検査」に含まれる。)

検査項目:筋肉(113項目) 鶏卵(108項目) 乳(123項目) はちみつ(100項目)

食品名	国産・輸入	27年度	28年度	29年度	
		検体数	検体数	検体数	検査項目数
牛肉	国産品	25	1	1	113
	輸入品	1			
	計	26	1	1	113
豚肉	国産品	12	1	1	113
	輸入品	1			
	計	13	1	1	113
鶏肉	国産品	1	2	2	226
	輸入品				
	計	1	2	2	226
鶏卵	国産品	3	4	9	972
	輸入品				
	計	3	4	9	972
魚介類	国産品				
	輸入品				
	計				
乳・その他	国産品	9	8	3	300
	輸入品				
	計	9	8	3	300
国産品計		50	16	16	1,724
輸入品計		2			
合計		52	16	16	1,724

*平成29年度は残留動物用医薬品検出なし。

*その他は、はちみつ。

乳及び乳製品の成分規格検査（「(1)食品衛生監視指導計画に基づく検査」に含まれる。）

乳及び乳製品について、「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令」に基づく成分規格に係る理化学検査及び微生物検査を実施した。

区分	検査項目	検体数	27年度	28年度	29年度	牛乳	無・低脂肪牛乳	成分調整牛乳	加工乳	乳製品	アイスクリーム類
			35	47	24					16	8
理化学検査	比重		7	14							
	酸度		9	18							
	乳脂肪分		14	29	8						8
	無脂乳固形分		18	32	16					16	
	乳固形分		7	15	8						8
	水分										
	糖分										
微生物検査	細菌数(生菌数)		26	33	8						8
	大腸菌群		35	47	24					16	8
	乳酸菌数		0	14	16					16	
	リステリア菌*										
	サルモネラ属菌*										
	セレウス菌*										
	黄色ブドウ球菌*										
	腸管出血性大腸菌O157*										
計		116	202	80	0	0	0	0	48	32	

*印は規格基準外の検査項目

(2) 食中毒に伴う検査及び食品の苦情に係る検査

食中毒及び食品苦情発生時に、便、食品等について理化学検査及び微生物検査を実施した。

検査項目	種別	便	吐物	食品	ふき取り	水	その他	計
	検体数	27年度	54 (26)		71 (6)	70		2 (2)
	28年度	89 (56)			57 (2)			146 (58)
	29年度	38 (13)	2 (1)	20 (8)	41 (1)		3 (2)	104 (25)
一般細菌数								
大腸菌群								
E.coli								
赤痢菌								
サルモネラ属菌								
腸炎ビブリオ								
その他のビブリオ属								
黄色ブドウ球菌								
病原大腸菌								
腸管出血性大腸菌								
ウェルシュ菌								
エルシニア								
セレウス菌								
カンピロバクター								
エロモナス								
プレシオモナス								
ボツリヌス菌								
真菌								
低温細菌								
ノロウイルス								
BCP加プレートカウントア ガール黄変集落数								
ソルビン酸								
計		274 (13)	12 (1)	72 (8)	292 (1)		3 (2)	653 (25)

()内は検出数

その他は串の検査

2 環境衛生関係検査

(1) プール水・浴槽水の水質検査及びおしぼりの検査

遊泳用プール水については、「岡山市遊泳用プール取扱要綱」、公衆浴場及び社会福祉施設の循環式浴槽水については、「岡山市公衆浴場法施行条例」に基づく理化学検査及び微生物検査、おしぼりについては「おしぼりの衛生的処理等に関する指導基準」に基づく官能検査及び微生物検査を実施した。

検査項目		年度	27年度	28年度	29年度
		検体数	248	264	479
官能検査	変色	色	4	4	2
	異臭	臭	4	4	2
理化学検査	色濁	度	0	0	0
	pH	値	0	0	0
	有機物等		0	2	3
	細菌数(生菌数)		248	264	304
微生物検査	大腸菌群		205 (4)	219 (8)	250
	大腸菌		44	46	46
	黄色ブドウ球菌		4	4	2
	レジオネラ属菌		201 (21)	215 (20)	431 (95)
	計		710 (25)	758 (28)	1,040 (95)

()内は陽性数

(2) 家庭用品の検査

「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づく理化学検査を実施した。

検査項目		年度	27年度	28年度	29年度
		検体数	40	40	40
肌着・寝具類のホルムアルデヒド [※]			40	40	40
計			40	40	40

3 性感染症関係検査

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」及び「岡山市性感染症ストップ作戦事業要綱」に基づく検査を実施した。

検査項目		年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		検体数	486	378	431
エイズ検査			486	378	431
梅毒検査			486	378	430
計			972	756	861

4 感染症関係検査

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく微生物検査を実施した。

種別	患者	接触者	その他	計
27年度	12	36 (2)		48 (2)
28年度	67 (3)	28 (4)		95 (7)
29年度	32 (7)	39 (3)	2 (2)	73 (12)
赤痢菌	4	5		9
コレラ菌				
チフス菌				
腸管出血性大腸菌 O157	22 (6)	29 (3)	2 (2)	53 (11)
腸管出血性大腸菌 O26	6 (1)	5		11 (1)
腸管出血性大腸菌 O111				
腸管出血性大腸菌 その他血清型*				
ノロウイルス				
その他				
計	32 (7)	39 (3)	2 (2)	73 (12)

() 内は検出数

その他は、菌株の確認検査

5 監視業務に従事する保健所職員の便検査

「食品衛生法」に基づく監視指導を行う保健所職員に対し微生物検査を実施した。

種別	衛生課
27年度	60 (0)
28年度	51 (0)
29年度	38 (0)
赤痢菌	38 (0)
サルモネラ属菌	38 (0)
腸管出血性大腸菌	38 (0)
計	114 (0)

() 内は検出数

6 精度管理

検査精度の向上のため、当センター独自で内部精度管理を実施した。

項目	検査機関名	衛生検査センター職員 (人数)	検体数
細菌数の検査手技に係る精度確認		3	235

7 調査研究に係る検査

(1) レジオネラ属菌検査の検討

レジオネラ属菌通常検査において、選択性の異なる3種類の培地を使用し比較を行った。

レジオネラ属菌検査数	431
------------	-----

(2) 採水地点によるレジオネラ属菌の検出状況

各浴槽3地点から採水し、地点ごとの汚染の比較を行った。

	浴槽	検査数
レジオネラ属菌検査	41	123

(3) レジオネラニューモフィラ1群の *lag-1* 遺伝子の実態調査

レジオネラ症における病原性の関与が疑われる *lag-1* 遺伝子の検査を行った。

株数	302
----	-----

(4) レジオネラ属菌迅速検査法の検討

LC培地を用いた迅速検査(遺伝子検査)の検討を行った。

遺伝子検査数	63
--------	----

(5) 河川等から検出した腸内科細菌の薬剤耐性調査

抗菌薬含有ディスク21種について、薬剤感受性試験(ディスク法)で薬剤耐性を調査した。

株数	20
----	----

8 消費者教育

中学生職場体験に参加した中学生3名にリスクコミュニケーションを実施した。

第8章 調査研究等

第 1 節 調査研究

第 2 節 その他

第1節 調査研究

1 平成29年度 調査研究一覧

テ マ	担 当
地域保健総合推進事業 広域災害時における公衆衛生支援体制(DHEAT)の普及及び保健所における受援体制の検討事業	研究協力者 松岡宏明
地域保健総合推進事業 公衆衛生行政医師の確保・育成に関する調査研究	研究協力者 河本幸子
日本公衆衛生学会 公衆衛生モニタリング・レポート委員会 健康危機管理、保健所・衛生行政・地域保健モニタリンググループ	グループメンバー 河本幸子
平成29年度厚生労働科学研究費補助金(障害者対策総合研究事業) 精神障害者の地域生活支援を推進する政策研究 措置入院後の支援体制に関する研究	研究協力者 太田順一郎
平成29年度厚生労働科学研究費補助金(障害者対策総合研究事業) 地域のストレンスを活かした精神保健医療改革プロセスの明確化に関する研究 精神障害者の人権確保に関する研究	研究協力者 太田順一郎
平成29年度地域保健総合推進事業 保健所、精神保健福祉センターの連携による、ひきこもりの精神保健相談・支援の実践研修と対応マニュアルの作成に関する研究	事業協力者 太田順一郎
平成29年度国立研究開発法人日本医療研究開発機構委託研究 長寿・障害総合研究事業 障害者対策総合研究開発事業(精神障害分野) 医療観察法における、新たな治療介入法や、行動制御に係る指標の開発等に関する研究 措置入院者の実態把握と必要な医療密度に関する研究	研究協力者 太田順一郎

2 平成29年度 事業のまとめ作成一覧

冊子名	課名
平成29年度栄養教室のまとめ	健康づくり課
岡山市の結核の現状(平成29年版)	保健課
平成29年度世界エイズデー関連事業報告書	保健課
平成29年度岡山市中央卸売市場駐在所業務概要 (電子版)	衛生課食品衛生係
平成28年度岡山市食肉衛生検査所事業概要	食肉衛生検査所
平成28年度 こころの健康早期支援事業報告書	こころの健康センター
岡山市精神障害者地域支援システム整備事業報告書(平成27年度～平成28年度)	こころの健康センター
岡山市ひきこもり地域支援センター事業報告書(平成22年度～平成28年度)	こころの健康センター

3 平成29年度 冊子・パンフレット作成一覧

事業名	パンフレット名
救急診療対策事業	小児救急受診ガイドブック “こんなときどうする？”
救急診療対策事業	小児救急医療適正受診啓発チラシ(救急病院は適正に利用しましょう)
感染症対策事業	性感染症検査・相談普及啓発カード

母子保健事業	おやこクラブ普及啓発パンフレット
母子保健事業	いいお産の日in岡山市 2017
母子保健事業	子育てのしおり
母子保健事業	妊婦・パートナー歯科健康診査(リーフレット、チラシ)
母子保健事業	虫歯から歯を守りましょう
母子保健事業	こんにちは愛育委員です
母子保健事業	思春期/エイズ・STD ホットライン PR カード
母子保健事業	妊娠相談カード
母子保健事業	誤飲チェックシート
健康増進事業	かるうま減塩チラシ
健康増進事業	減塩でおかやまをもっとおいしく
健康増進事業	レシピ集「作って食べよう」
健康増進事業	健康市民おかやま21推進宣言PRチラシ
健康増進事業	健康市民おかやま21推進宣言登録書・登録シール
健康増進事業	ええとこ発見図(ウォーキングマップ)増版
健康増進事業	「けんしんガイド」「保健所からのお知らせ」全戸配布用冊子
健康増進事業	「乳がん・子宮がん検診を受けましょう」「肺がん検診を受けましょう」回覧用チラシ
健康増進事業	乳がん検診のすすめ(ピンクリボン岡山・ソロプチミスト岡山・岡山市)
健康増進事業	健康手帳、がん検診手帳
健康増進事業	岡山市の健康診査のお知らせPR用ポスター
がん対策事業	たばこをやめたい方へ健康保険で禁煙治療が受けられます
がん対策事業	禁煙することが必要です
組織育成事業	栄養委員のしおり
組織育成事業	愛育のしおり
組織育成事業	平成 29 年度栄養教室手引き・献立集
こころの健康センター事業	岡山市ひきこもり地域支援センター広報用パンフレット
こころの健康センター事業	岡山市こころの健康センターだより 第 9 号
こころの健康センター事業	お酒の飲み方セルフチェックポスター(増刷)
こころの健康センター事業	あなたの職場で「おいしくお酒を飲むための教室」開催しませんか?
こころの健康センター事業	飲みすぎじゃない?と言われて腹が立つ!それは危険なサインかもしれない
こころの健康センター事業	お酒の量が増えてきた!それは危険なサインかもしれない
こころの健康センター事業	薬物関連問題相談機関紹介チラシ
こころの健康センター事業	お酒の飲み方セルフチェック(リーフレット)
こころの健康センター事業	あなたのつらい状況を誰かに相談できていますか。(カード)
こころの健康センター事業	岡山市こころの健康センター広報用パンフレット
環境衛生事業	入浴マナー啓発ポスター
環境衛生事業	特定建築物の衛生管理パンフレット

食品衛生事業	催し物で食品を扱う方へ
食品衛生事業	ノロウイルス注意報
食品衛生事業	図解ノロウイルス予防ガイド
食品衛生事業	今日からあなたも！食中毒レンジャー
食品衛生事業	外国人従業者のための食品衛生＜中国語・英語＞
食品衛生事業	腸管出血性大腸菌O157 から身を守ろう
食品衛生事業	ノロウイルス・ロタウイルスによる感染胃腸炎
食品衛生事業	手洗い、6つのポイント
食品衛生事業	カンピロバクターによる食中毒を防止しよう
食品衛生事業	カンピロバクターによる食中毒を予防しましょう
食品衛生事業	子どもが食中毒にならないために知っておきたいポイント

4 平成29年度 保健所主催の研修一覧

年月日	研修名	参加者(団体)	参加人数
H29.5.22	自殺対策に関する支援	保健所職員	16人
H29.6.26	結核・感染症研修会	保健所職員	23人
H29.7.14	OKAYAMA！市民体操実践指導者講習会	保健所職員、健康市民おかやま21推進員他	38人
H29.7.24	「インテーク、面接、相談技法」演習	保健所職員	13人
H29.8.3	「妊娠・出産から産後における最近の母乳育児支援」	保健所職員	34人
H29.8.4	特定保健指導実践者研修会	保健所職員、市内医療機関保健指導実践者	71人
H29.10.3	給食施設従事者研修会	給食施設の調理従事者	169人
H29.10.10	結核対策研修会「高齢者施設における結核と感染症対策」	高齢者施設等職員	188人
H29.10.23	健康増進専門研修会	保健所職員	11人
H29.11.10	感染症研修会「冬場の感染症」	保育施設等	81人
H29.11.15 -17	職場体験受入(リスクコミュニケーションの実施)	桑田中学生	3人
H29.12.8	就労移行において福祉と医療の連携について	就労移行・計画相談支援事業所、医療機関他	28人
H30.1.23	特定建築物衛生管理研究会	事業者・行政関係者	88人
H30.1.29	「今だからこそ聞きたい！ひか☆りんくについて知ろう」	保健所職員	17人
H30.1.29	健康運動従事者研修会	保健所職員、健康市民おかやま21推進員他	29人
H30.2.5	食品表示法基礎講習会	食品関連事業者	170人
H30.2.19	難病専門研修「難病に関する制度について」	保健所職員、訪問指導員	90人
H30.2.20	特定給食施設栄養管理研修会	特定給食施設の栄養管理者他	88人
H30.3.6	特定給食施設管理者講習会	特定給食施設の栄養管理者	46人
H30.3.19	「乳幼児期の健康な発達の道すじと支援」	保健所職員	16人
H30.3.22	足圧バランス計操作研修会	保健所職員、運動指導員他	19人

5 平成29年度 学会発表一覧

学 会 名	年月日	開催地	発表者	演 題
第113回日本精神神経学会学術総会	H29. 6. 22	名古屋市	太田	認知症初期集中支援チームの役割
岡山県獣医公衆衛生学会	H29. 8. 4	岡山市	梶原	岡山市内における地域猫の取り組みについて (第2報)
			大谷	HACCP 導入に向けたリアルタイム PCR を用いた枝肉拭取りの菌数推定の一考察
			大沼	病畜における動物用医薬品残留事例について
平成29年度中国地区食品衛生監視員研究発表会	H29. 8. 24	松江市	多田羅	鶏肉を取扱う飲食店におけるカンピロバクター食中毒防止対策の検討
第34回中四国アルコール関連問題研究会 鳥取大会	H29. 9. 2	鳥取県	留田	一般医療機関とアルコール専門病院との連携について～岡山アルコール依存症早期支援ネットワークの活動報告～
第39回日本アルコール関連問題学会	H29. 9. 8～9	横浜市	留田	医療機関を受診する患者の飲酒に対する内科医・外科医の意識調査
日本獣医公衆衛生学会 (中国)	H29. 10. 14 ～15	山口市	梶原	岡山市内における地域猫の取り組みについて (第2報)
			大谷	リアルタイム PCR を用いた枝肉拭き取りの菌数推定の一考察
			大沼	病畜における動物用医薬品残留事例について
平成29年度全国環境衛生職員団体協議会事例研究発表会	H29. 10. 19	四日市市	尾村	浴場施設における監視指導方法について ～岡山市の取り組み～
第53回全国精神保健福祉センター研究協議会	H29. 10. 31	鹿児島市	太田	岡山市内精神科医療機関を対象とした認知行動療法ニーズ調査およびうつ病集団認知行動療法プログラムの試験的取組
第76回日本公衆衛生学会	H29. 10. 31	鹿児島市	岡本	地域の実力者を健康づくりに巻き込むヒ・ケ・ツ～ええとこ発見図効果【第1報】
			小川	地域の実力者との関わりが次世代リーダーを生み出す～ええとこ発見図効果～【第2報】
第25回日本精神障害者リハビリテーション学会	H29. 11. 16 ～18	久留米市	妹尾	岡山市保健所における措置入院者への支援体制整備について～ケアマネジメントの展開からの考察～
第24回岡山県保健福祉学会	H30. 1. 22	岡山市	川崎	地域で18年続いてきた女性難病患者会におけるピアの力
			妹尾	岡山市保健所における措置入院者への支援体制整備について～精神保健福祉法改正案に即した対応の試み～
平成29年度保健所検査業務研究会発表会	H30. 2. 9	岡山市	船橋	レジオネラ属菌の検査の検討
			黒田	採水地点によるレジオネラ属菌の検出状況
			檀上	レジオネラ属菌の血清型と <i>lag-1</i> 遺伝子の過去との比較
			船橋	LC培地を用いたレジオネラ属菌のスクリーニング検査の検討
			黒田	中学生職場体験におけるリスクコミュニケーション
第31回岡山県栄養改善学会	H30. 2. 17	岡山市	福井	栄養教室のカリキュラムのあり方について
平成29年度全国精神医療審査会連絡協議会シンポジウム	H30. 2. 23	東京都	妹尾	措置入院者退院支援の取り組み

第2節 その他

1 保健所の業務案内

保健事業の普及啓発を図るため、保健所の業務案内や感染症・食中毒予防への喚起などを内容とした冊子「保健所案内」を作成している。また、結核肺がん集団検診日程・健康診査医療機関一覧・定期的予防接種医療機関一覧等を愛育委員を通じて全戸配付する。

2 レディオ MOMO

一般生活に関する保健情報や保健所等業務について紹介し、広く市民への健康に関する意識の普及啓発に努める。

平成29年度レディオ MOMO 放送実績

放送日	テ　　マ	放送日	テ　　マ
4月4日	保健所の活用方法について	10月3日	「薬と健康の週間」について
4月11日	歯周病の予防について	10月10日	「ふれあいまつり」について
4月18日	チャレンジ禁煙治療	10月17日	岡山市いいお産サポート事業「いいお産の日 in 岡山市2017」について
5月2日	マダニによる感染症などについて	10月31日	結核について
5月9日	自然毒による食中毒にご注意を	11月7日	西地域愛育委員連絡会の活動について
5月16日	犬猫の譲渡会について	11月14日	「世界エイズデーin岡山」について
5月30日	岡山市のがん検診のお知らせ	11月21日	岡山市健康診査のお知らせ
6月6日	地域猫活動支援事業について	12月5日	さわやか健康ひろばについて
6月13日	「第12回食育推進全国大会 in おかやま」の開催について	12月12日	ええとこ発見図 36 か所巡り(ウォークラリー)
6月20日	岡山市ひきこもり地域支援センターについて	12月19日	冬の食中毒予防について
7月4日	西大寺ふれあいセンター夏まつり	1月2日	薬物乱用防止、危険ドラッグについて
7月11日	プールの衛生について	1月9日	精神障害者保健福祉手帳について
7月18日	夏の食中毒予防について	1月16日	おかやま介護フェアについて
8月1日	「ええとこ発見図 36 か所巡り」と「OKAYAMA! 市民体操」について	1月30日	賢い患者になるために
8月8日	「認知症施策の推進」について	2月6日	「岡山市発達障害者支援センターひか☆りんく」について
8月15日	「なかまち一ざフェスティバル開催の案内」について	2月13日	ともに育むネットワークパネル展について
8月29日	いのち育む授業のお知らせ	2月20日	予防接種について
9月5日	動物の適正な飼養について(動物愛護週間に向けて)	3月6日	「うつ病」について考えよう
9月12日	「アルコール関連問題」について	3月13日	犬の登録と狂犬病予防注射について
9月19日	認知症普及啓発のイベントについて	3月20日	飲み水の衛生について

第9章 各種協議会等

1 岡山市保健所運営委員会

地域保健法の規定及び岡山市保健所及び保健センター条例の規定に基づき、保健所の運営や管轄の公衆衛生に関する専門的事項について協議する機関として、関係団体、行政機関、住民組織の代表等により構成している。

- ・設置年月日 平成 12 年 4 月 1 日
- ・委員数 19 人（平成 30 年 4 月 1 日現在）
- ・開催状況 1 回（平成 29 年度）

2 岡山市予防接種健康被害調査委員会

予防接種法に基づき実施した予防接種により発生したと推測される健康被害について調査、検討し、適正な処理を図るため、専門知識を有する医師等により構成している。

- ・設置年月日 平成 7 年 4 月 1 日
- ・委員数 10 人
- ・開催状況 0 回（平成 29 年度）

3 小児慢性特定疾病審査会

小児慢性特定疾病における認定業務を正確かつ円滑に推進するため、専門知識を有する医師により構成している。

- ・設置年月日 平成 27 年 1 月 1 日
- ・委員数 9 人（平成 30 年 4 月 1 日現在）
- ・開催状況 14 回（平成 29 年度）

4 岡山市感染症診査協議会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症指定医療機関に入院している患者の本入院又は入院の延長に関する事項等を診査するため、感染症指定医療機関の医師、感染症の患者の医療に関し学識経験を有する者、法律に関し学識経験を有する者並びに医療以外の学識経験を有する者により構成している。

- ・設置年月日 平成 11 年 4 月 12 日
- ・委員数 感染症部会 5 人
結核部会 7 人
- ・開催状況 感染症部会 1 回（平成 29 年度）
結核部会 24 回（平成 29 年度）

5 岡山市献血推進協議会

献血事業の円滑な推進を図るため、住民組織、職域、高等学校、関係機関等の代表により事業推進方策等を協議する。

- ・設置年月日 平成 21 年 9 月 1 日
- ・委員数 16 人（定員 25 人以内）
- ・開催状況 0 回（平成 29 年度）

6 岡山市休日夜間診療運営協議会

岡山市休日夜間急患診療所の運営状況に係る問題を中心に、休日及び夜間の急患診療体制の整備や普及啓発に関することを市医師会、市薬剤師会とともに協議する。

- ・設置年月日 昭和 53 年 5 月 26 日
- ・委員数 10 人（平成 30 年 4 月 1 日現在、定員 15 人以内）
- ・開催状況 0 回（平成 29 年度）

7 岡山市精神保健福祉審議会

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和 25 年法律第 123 号）第 9 条第 1 項の規定に基づき、市条例で設置する。精神保健及び精神障害者の福祉に関する事項を調査審議し、意見具申する。精神保健又は精神障害者の福祉に関し学識経験のある者、精神障害者の医療に関する事業に従事する者及び精神障害者の社会復帰、自立及び社会経済活動参加の促進を図るための事業に従事する者等により構成されている。

- ・設置年月日 平成 22 年 4 月 1 日
- ・委員数 12 人（平成 30 年 4 月 1 日現在、定員 15 人以内）
- ・開催状況 2 回（平成 29 年度）

8 岡山市精神医療審査会

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 12 条の規定に基づき、精神科病院への入院の必要性・処遇の妥当性等について審査を行う機関として、医療委員・法律家委員・有識者委員で構成している。

- ・設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日
- ・委員数 35 人（平成 30 年 4 月 1 日現在）
- ・開催状況 30 回（平成 29 年度）

9 岡山市自立支援医療費（精神通院医療）及び精神障害者保健福祉手帳審査委員会

岡山市こころの健康センター条例の規定に基づき、精神障害者保健福祉手帳の交付の判定及び自立支援医療費（精神通院医療）の支給認定審査を行う機関として、精神科医師で構成している。

- ・設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日
- ・委員数 5 人（平成 30 年 4 月 1 日現在、定員 7 人以内）
- ・開催状況 12 回（平成 29 年度）

10 岡山市思春期精神保健審議会

岡山市精神保健福祉に関する審議会設置条例の規定に基づき、思春期精神保健関連事業について専門的見地から協議・評価する機関として、専門的知識を有する専門職、関係機関の代表等により構成している。

- ・設置年月日 平成 23 年 4 月 1 日
- ・定数 15 人以内
- ・開催状況 0 回（平成 29 年度）

11 岡山市依存・嗜癖関連問題対策審議会

岡山市精神保健福祉に関する審議会設置条例の規定に基づき、地域における依存・嗜癖関連問題対策について、専門的見地での評価等について協議する機関として、専門知識を有する医師等により構成している。

- ・設置年月日 平成 23 年 4 月 1 日
- ・委員数 14 人（平成 30 年 4 月 1 日現在、定員 15 人以内）
- ・開催状況 1 回（平成 29 年度）

12 岡山市精神障害者地域支援対策審議会

岡山市精神保健福祉に関する審議会設置条例の規定に基づき、精神障害者の地域移行・地域定着支援の円滑な推進に関すること及び、精神障害者の地域生活を支える施策について、専門的見地での評価等を行う機関として、専門職、関係機関の代表等により構成している。

- ・設置年月日 平成 23 年 4 月 1 日
- ・委員数 10 人（平成 30 年 4 月 1 日現在、定員 15 人以内）
- ・開催状況 1 回（平成 29 年度）

13 岡山市がん対策推進委員会

岡山市がん対策推進条例に基づき、がん対策の推進に関する施策について重要な事項及び、施策の実施状況について調査や意見を述べる機関として、がん患者及びその家族等で構成される団体を代表する者、保健医療関係者、学識経験者等の代表により構成している。

- ・設置年月日 平成 23 年 9 月 1 日
- ・委員数 20 人（平成 30 年 4 月 1 日現在）
- ・開催状況 1 回（平成 29 年度）

14 岡山市歯と口腔の健康づくり推進協議会

岡山市歯と口腔の健康づくり条例に基づき、歯と口腔の健康づくりに関し、必要な調査審議等を行う機関として、市民、保健医療等関係者、学識経験者、関係行政機関の職員等により構成している。

- ・設置年月日 平成 25 年 6 月 13 日
- ・委員数 14 人（平成 30 年 4 月 1 日現在）
- ・開催状況 2 回（平成 29 年度）

